

平成 22 年度

知的財産権ワーキング・グループ等侵害対策強化事業

(知的財産権侵害対策強化事業)

「インターネット上の知的財産権侵害対策」

ファイル共有ソフトの利用に関する調査

報 告 書(速報版)

平成23年1月

一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)

目 次

I. 調査概要	1
II. 15歳以上のインターネットユーザー編	3
A. スクリーニング調査	3
1. 回答者特性	3
2. 調査結果	4
(1) ファイル共有ソフトの利用経験	(4)
(2) 動画投稿サイトの利用状況	(8)
(3) オンラインストレージやアップローダーの利用状況	(14)
B. 本調査	17
1. 回答者特性	17
2. 調査結果	18
(1) ファイル共有ソフトの利用状況	(18)
(2) ファイル共有ソフトによるダウンロードの状況	(25)
(3) ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化	(30)
(4) ファイル共有ソフトによる共有の状況	(32)
(5) 著作権法改正の認知とファイル共有ソフトの今後の利用意向	(38)
III. 中学生・高校生のインターネットユーザー編	42
A. スクリーニング調査	42
1. 回答者特性	42
2. 調査結果	43
(1) 動画投稿サイトの利用状況	(43)
(2) オンラインストレージやアップローダーの利用状況	(48)
(3) ファイル共有ソフトの利用経験	(50)
B. 本調査	53
1. 回答者特性	53
2. 調査結果	54
(1) ファイル共有ソフトの利用状況	(54)
(2) ファイル共有ソフトによるダウンロードの状況	(61)
(3) ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化	(66)
(4) ファイル共有ソフトによる共有の状況	(68)
(5) 著作権法改正の認知とファイル共有ソフトの今後の利用意向	(73)

I. 調査概要

1. 調査の目的

本報告書は、本機構が経済産業省から受託した「平成 22 年度知的財産権ワーキング・グループ等侵害対策強化事業（知的財産権侵害対策強化事業）」のうち、「インターネット上の知的財産権侵害対策」に係る調査の一環として、わが国のファイル共有ソフトによる知的財産権侵害の実態等を把握することを目的に実施した、インターネット利用者を対象としたオンラインアンケートの集計結果を速報版として取りまとめたものである。

本調査は、わが国におけるインターネット利用者におけるファイル共有ソフトの利用率ならびに利用状況等の実態面に関する情報、さらには、利用目的・利用をやめるための要件等の心理的情報の収集を図ることで、今後のファイル共有ソフト対策を検討する上での、基礎的資料を作成することを目的とする。

なお、本調査の実施に当たっては、本機構の団体会員等である以下の各団体担当者より構成する「ファイル共有ソフト利用実態調査委員会」を組成し、調査票の内容のご検討等をいただいた。

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

一般社団法人日本映画製作者連盟

社団法人日本映像ソフト協会

一般社団法人日本動画協会

社団法人日本民間放送連盟

一般社団法人日本レコード協会

日本国際映画著作権協会

また本調査は、公募を通じて選定した株式会社マーシュを再委託先として実施した。

2. 調査の構成

本調査は以下の2つの調査により構成される。

(1) 15歳以上のインターネットユーザー（但し、中学生・高校生・高専生を除く）を対象とした調査

(2) 中学生・高校生のインターネットユーザーを対象とした調査

なお、上記2つの調査においては、それぞれ対象者抽出ならびにファイル共有ソフトの現在利用者の割合を測定するための「スクリーニング調査」と、現在利用者を対象とした利用実態を把握するための「本調査」を実施した。

3. 調査の対象者

(1) 15歳以上のインターネットユーザーを対象とした調査

＜スクリーニング調査＞ 日本国内に居住し、パソコンからプライベートにインターネットを利用している15歳以上の男女（但し、中学生・高校生・高専生を除く）

＜本調査＞ 過去1年以内にファイル共有ソフトを利用した者

(2) 中学生・高校生のインターネットユーザーを対象とした調査

＜スクリーニング調査＞ 日本国内に居住し、自宅でパソコンからプライベートにインターネットを利用している中学生・高校生

＜本調査＞ 過去1年以内にファイル共有ソフトを利用した者

4. 調査の方法

(1) 15歳以上のインターネットユーザーを対象とした調査

本調査は、(株)マーシュが運営するWEBアンケートサイト「D STYLE WEB」のパネルを活用した、パソコンによるウェブアンケート方式で実施した。

(2) 中学生・高校生のインターネットユーザーを対象とした調査

本調査は、(株)マーシュが運営するWEBアンケートサイト「D STYLE WEB」のパネルを活用したモバイルによるウェブアンケート方式で実施した。

5. 有効回収数

(1) 15歳以上のインターネットユーザーを対象とした調査

＜スクリーニング調査＞ 39, 245s

＜本調査＞ 2, 280s

(2) 中学生・高校生のインターネットユーザーを対象とした調査

＜スクリーニング調査＞ 8, 746s

＜本調査＞ 504s

6. 調査実施期間

(1) 15歳以上のインターネットユーザーを対象とした調査

2010年11月22日(月)～11月29日(月)

(2) 中学生・高校生のインターネットユーザーを対象とした調査

2010年11月22日(月)～11月29日(月)

連絡先 一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構(CODA)

E-mail : webmaster@coda-cj.jp

TEL : 03-3512-3906

Ⅱ. 15歳以上のインターネットユーザー編

A. スクリーニング調査

1. 回答者特性

■ 性別

	全 体	男 性	女 性	無 回 答
全体	39,245 100.0	18,593 47.4	20,652 52.6	0 0.0

上段：実数

下段：構成比（%）

	全 体	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代 以上	無 回 答
全体	39,245 100.0	322 0.8	5,065 12.9	11,810 30.1	11,890 30.3	6,656 17.0	3,502 8.9	0 0.0
男性	18,593 100.0	111 0.6	1,614 8.7	4,400 23.7	5,871 31.6	4,018 21.6	2,579 13.9	0 0.0
女性	20,652 100.0	211 1.0	3,451 16.7	7,410 35.9	6,019 29.1	2,638 12.8	923 4.5	0 0.0

■ PCの利用形態

		N	自 分 専 用	家 族 共 と 用	無 回 答
	全体	39,245	64.8	35.2	0.0
性別	男性	18,593	75.9	24.1	0.0
	女性	20,652	54.8	45.2	0.0
年代別	10代	322	79.2	20.8	0.0
	20代	5,065	67.7	32.3	0.0
	30代	11,810	58.7	41.3	0.0
	40代	11,890	60.4	39.6	0.0
	50代	6,656	71.3	28.7	0.0
	60代以上	3,502	82.6	17.4	0.0

(%)

■ パソコン歴

		N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	1 0 年 未 満	1 5 年 未 満	2 0 年 未 満	2 0 年 以 上	無 回 答
	全体	39,245	0.7	3.0	6.6	26.8	33.9	15.7	13.3	0.0
性別	男性	18,593	0.3	1.9	4.9	21.4	31.5	18.6	21.5	0.0
	女性	20,652	1.1	4.1	8.1	31.6	36.1	13.1	5.9	0.0
年代別	10代	322	2.2	7.1	14.6	58.1	16.1	1.9	0.0	0.0
	20代	5,065	0.9	3.9	9.8	43.7	35.7	5.5	0.5	0.0
	30代	11,810	0.8	2.7	5.6	25.0	42.1	17.7	6.2	0.0
	40代	11,890	0.6	2.8	5.4	22.2	30.9	18.5	19.7	0.0
	50代	6,656	0.6	2.8	7.0	23.6	28.4	15.9	21.7	0.0
	60代以上	3,502	0.7	3.9	7.8	27.1	26.0	15.0	19.4	0.0

(%)

■ インターネット歴

		N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	1 0 年 未 満	1 5 年 未 満	1 5 年 以 上	無 回 答
	全体	39,245	1.1	4.3	9.7	34.0	38.7	12.2	0.0
性別	男性	18,593	0.5	2.8	7.7	30.3	40.5	18.2	0.0
	女性	20,652	1.6	5.6	11.5	37.4	37.1	6.9	0.0
年代別	10代	322	2.5	8.1	21.4	55.6	11.8	0.6	0.0
	20代	5,065	1.1	5.4	14.1	48.6	29.2	1.5	0.0
	30代	11,810	1.2	3.9	8.3	32.6	45.6	8.4	0.0
	40代	11,890	0.9	3.9	7.7	30.2	40.7	16.7	0.0
	50代	6,656	1.0	4.0	10.3	31.3	35.8	17.6	0.0
	60代以上	3,502	1.1	5.7	12.5	34.2	30.1	16.4	0.0

(%)

2. 調査結果

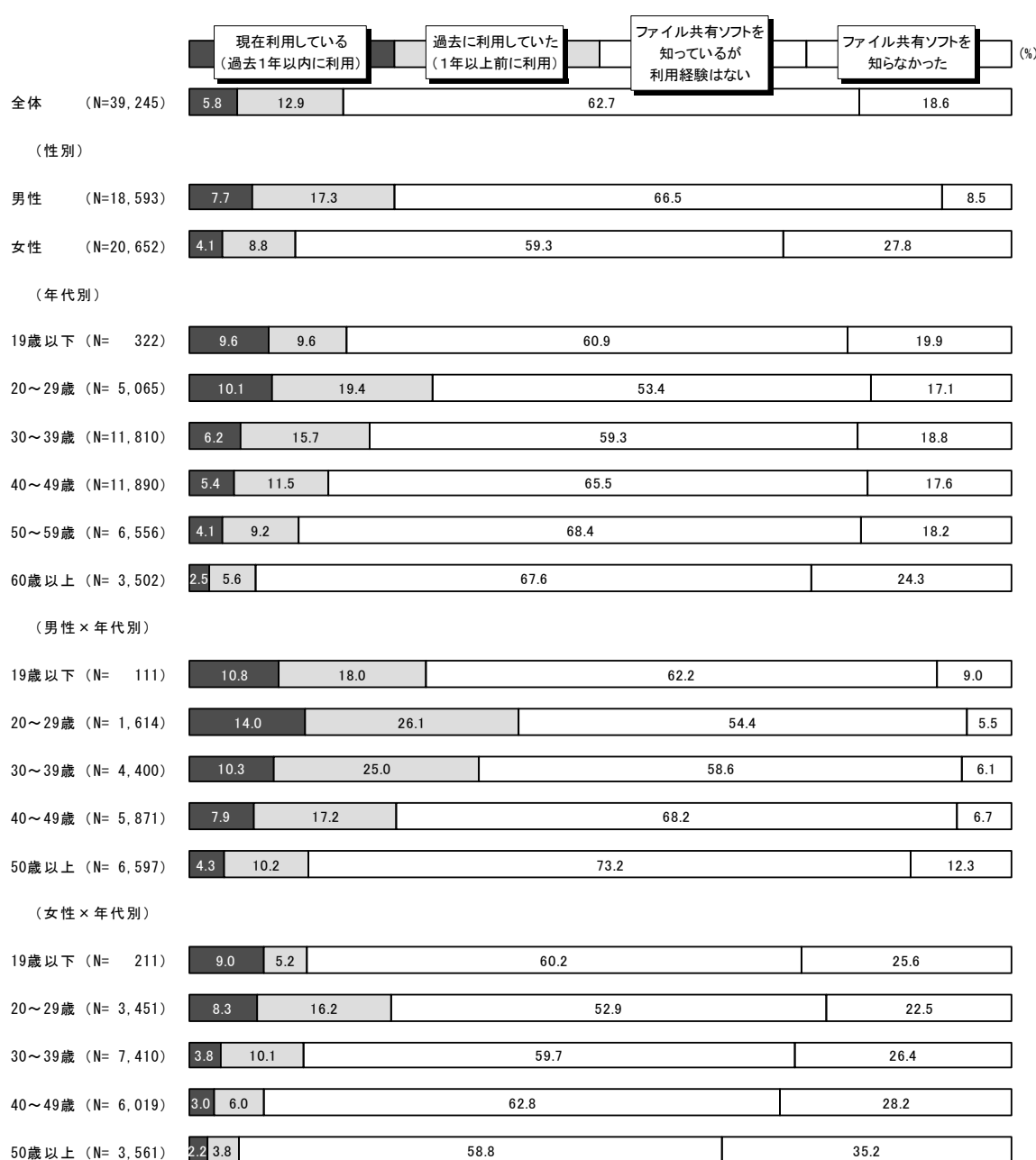
(1) ファイル共有ソフトの利用経験

ファイル共有ソフトを「現在利用している(過去1年以内に利用)」人は、15歳以上のインターネットユーザー(中高生を除く)の5.8%。「過去に利用した(1年以上前に利用)」も12.9%に上り利用経験を有する層は全体の18.7%。一方、「ファイル共有ソフトを知らなかった」層も18.6%と2割近くを占めている。

現在利用率を性別でみると、男性は7.7%で女性の4.1%を上回っている。性×年代別では男性20～29歳の14.0%が最も高く、利用経験率も4割を超えている。

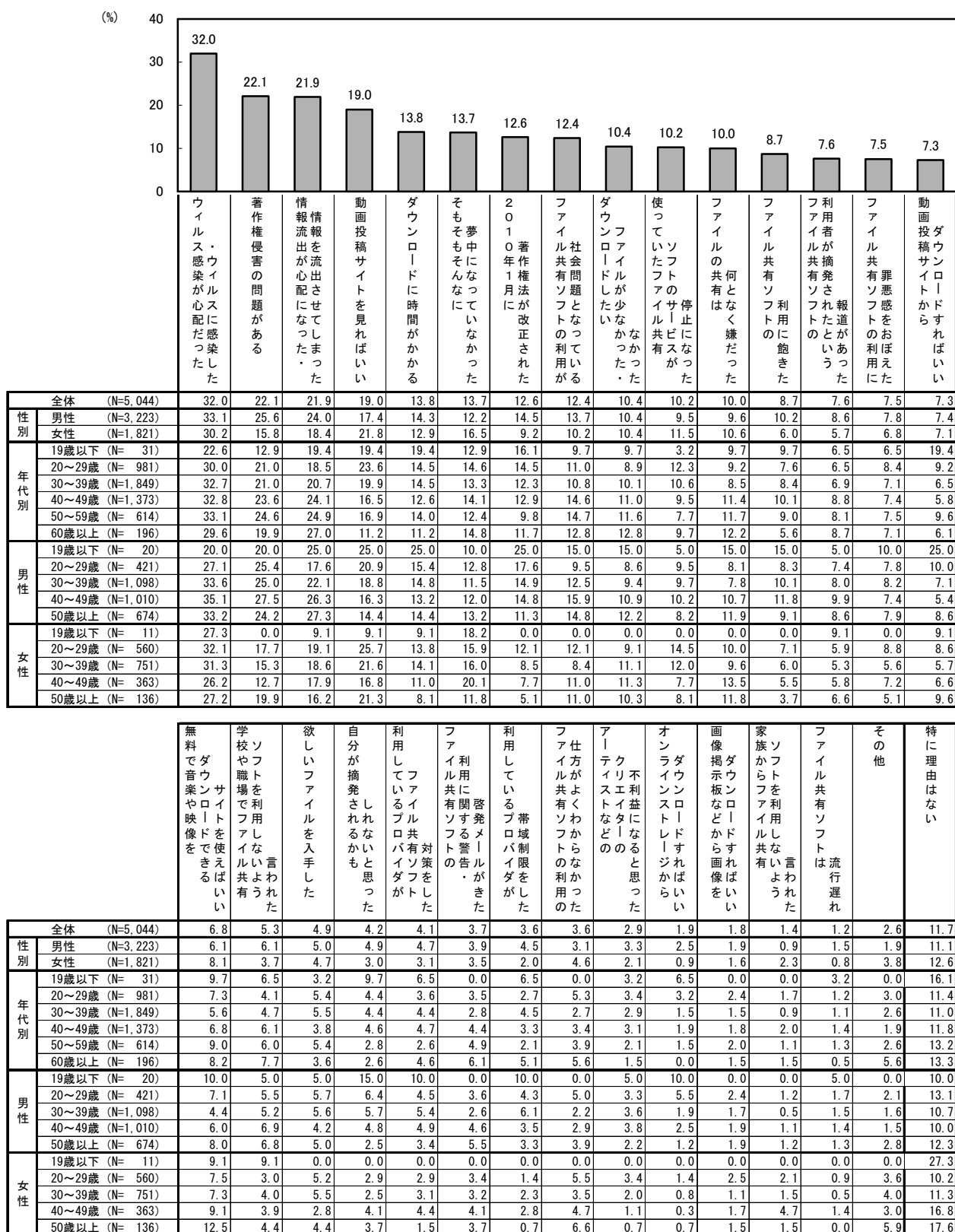
女性は、「ファイル共有ソフトを知らなかった」層の比率が27.8%と高く、50歳以上になると35.2%と3分の1を上回っている。

【図Ⅱ-1】ファイル共有ソフトの利用経験



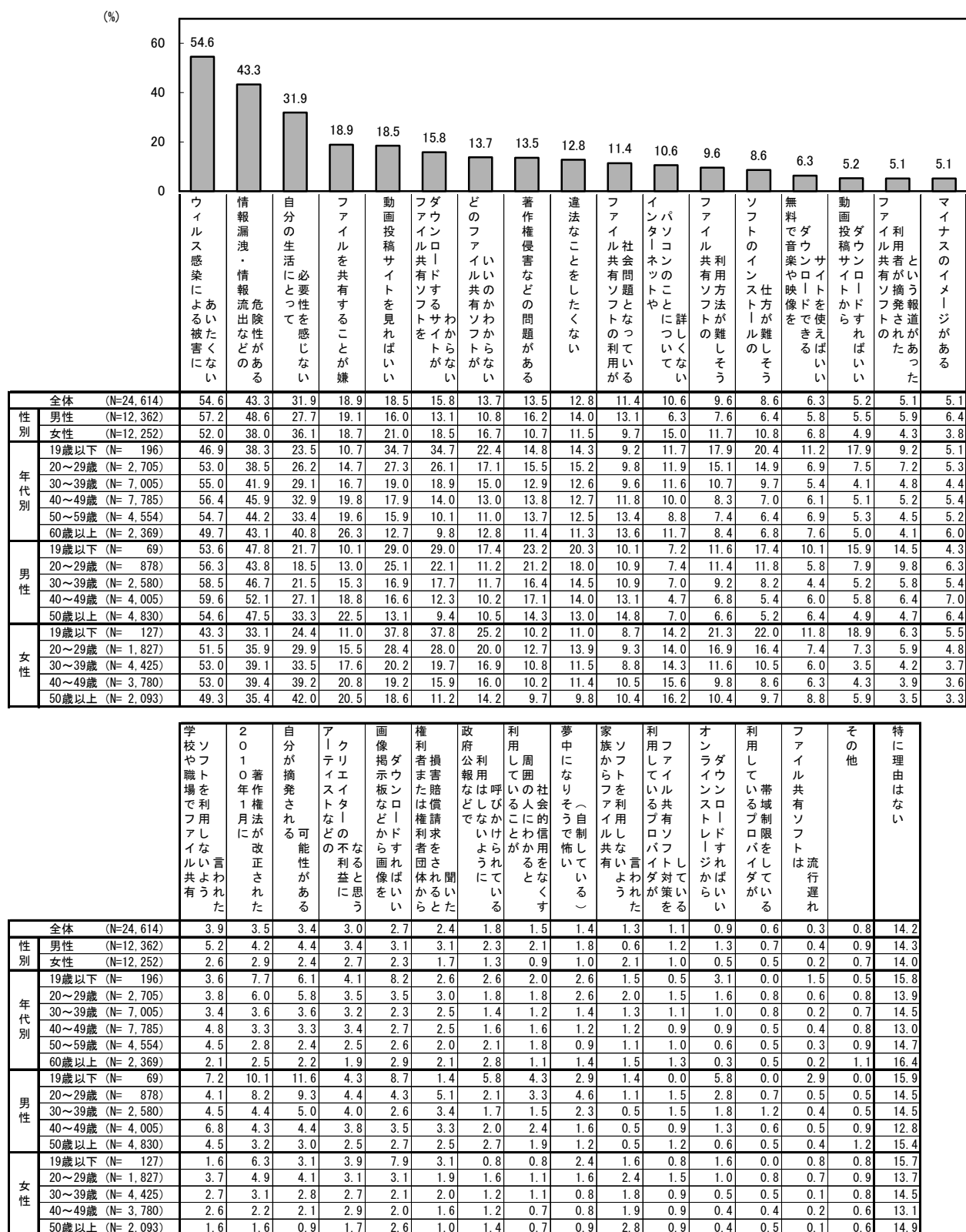
過去にファイル共有ソフトを利用していた人が利用をやめた理由としては、「ウィルス感染が心配だった・ウィルスに感染した」が32.0%で最も多く、以下、「著作権侵害の問題がある」「情報流出が心配になった・情報を流出させてしまった」「動画投稿サイトを見ればよい」が2割前後で続いている。

【図Ⅱ-2】ファイル共有ソフトの利用をやめた理由（ベース：ファイル共有ソフトを過去に利用していた）



ファイル共有ソフトのことを知っているが利用したことがない人の、利用しない最大の理由は、「ウィルス感染による被害にあいたくない」で過半数の54.6%が挙げている。以下、「情報漏洩・情報流出などの危険性がある」、「自分の生活にとって必要性を感じない」と続いている。

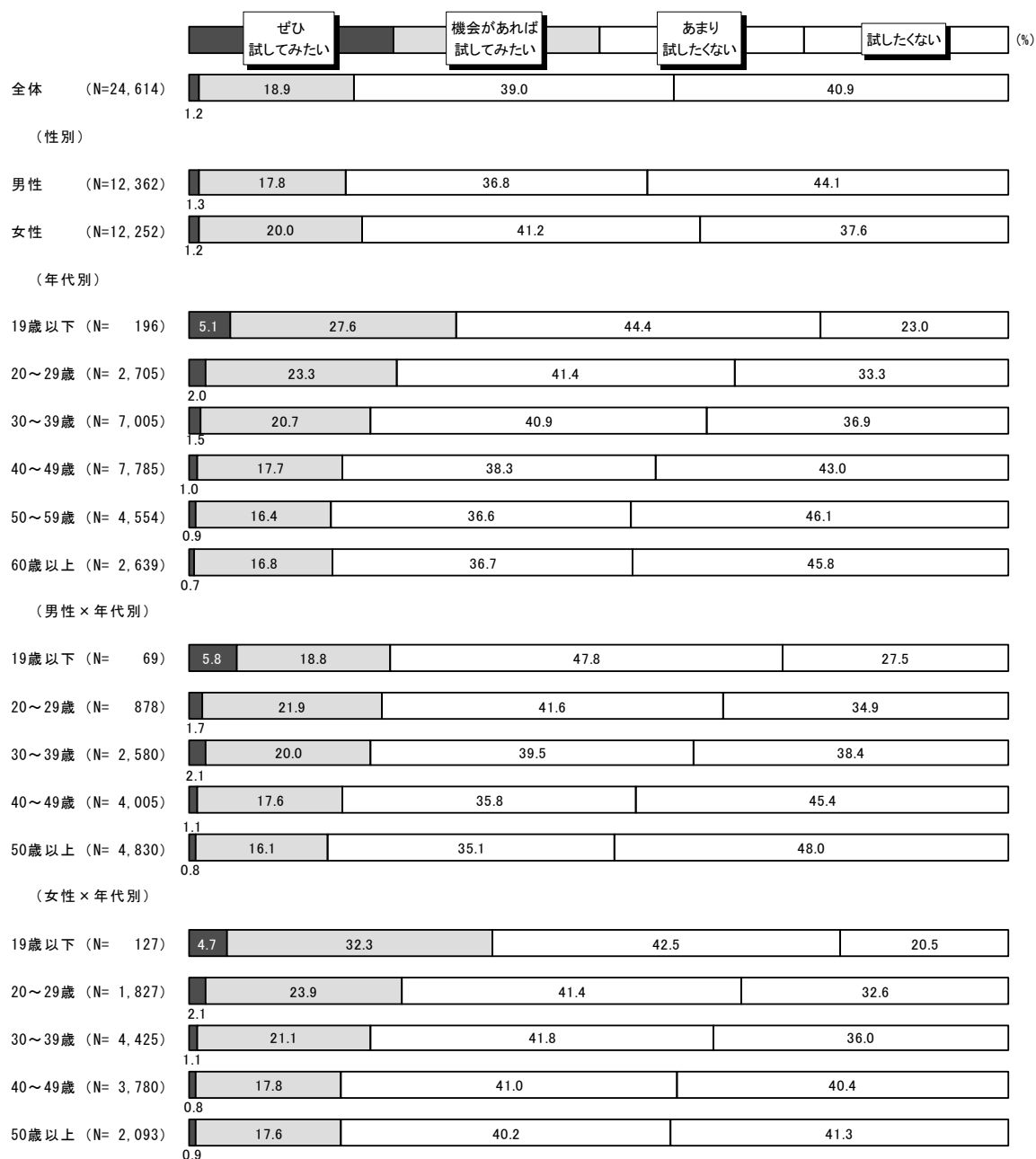
【図Ⅱ-3】ファイル共有ソフトを利用しない理由（ベース：ファイル共有ソフトのことを知っているが、利用経験はない）



ファイル共有ソフトのことを知っているが利用したことがない人に対し、ファイル共有ソフトの利用意向を尋ねたところ、「ぜひ試してみたい」は1.2%にとどまるが、「機会があれば試してみたい」が18.9%に上り、予備軍が2割に達している。

属性別では、男女とも若年層ほど「試してみたい」人の比率が高くなっている。

【図Ⅱ-4】ファイル共有ソフトの利用意向（ベース：ファイル共有ソフトのことを知っているが、利用経験はない）

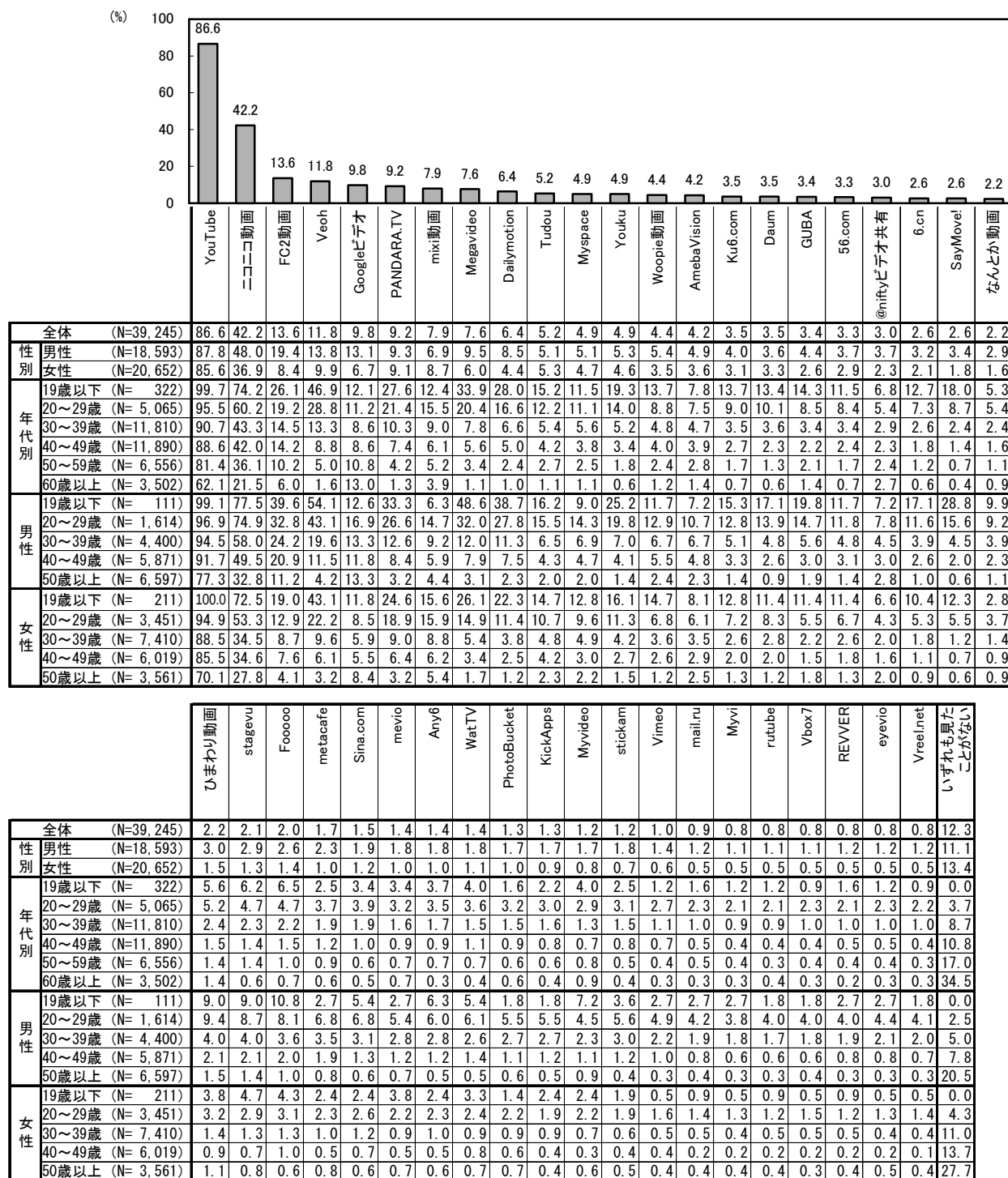


(2) 動画投稿サイトの利用状況

見たことがある動画投稿サイトは「YouTube」が86.6%で圧倒的。「ニコニコ動画」が42.2%が続いているが、3位以下は大きく引き離されている。

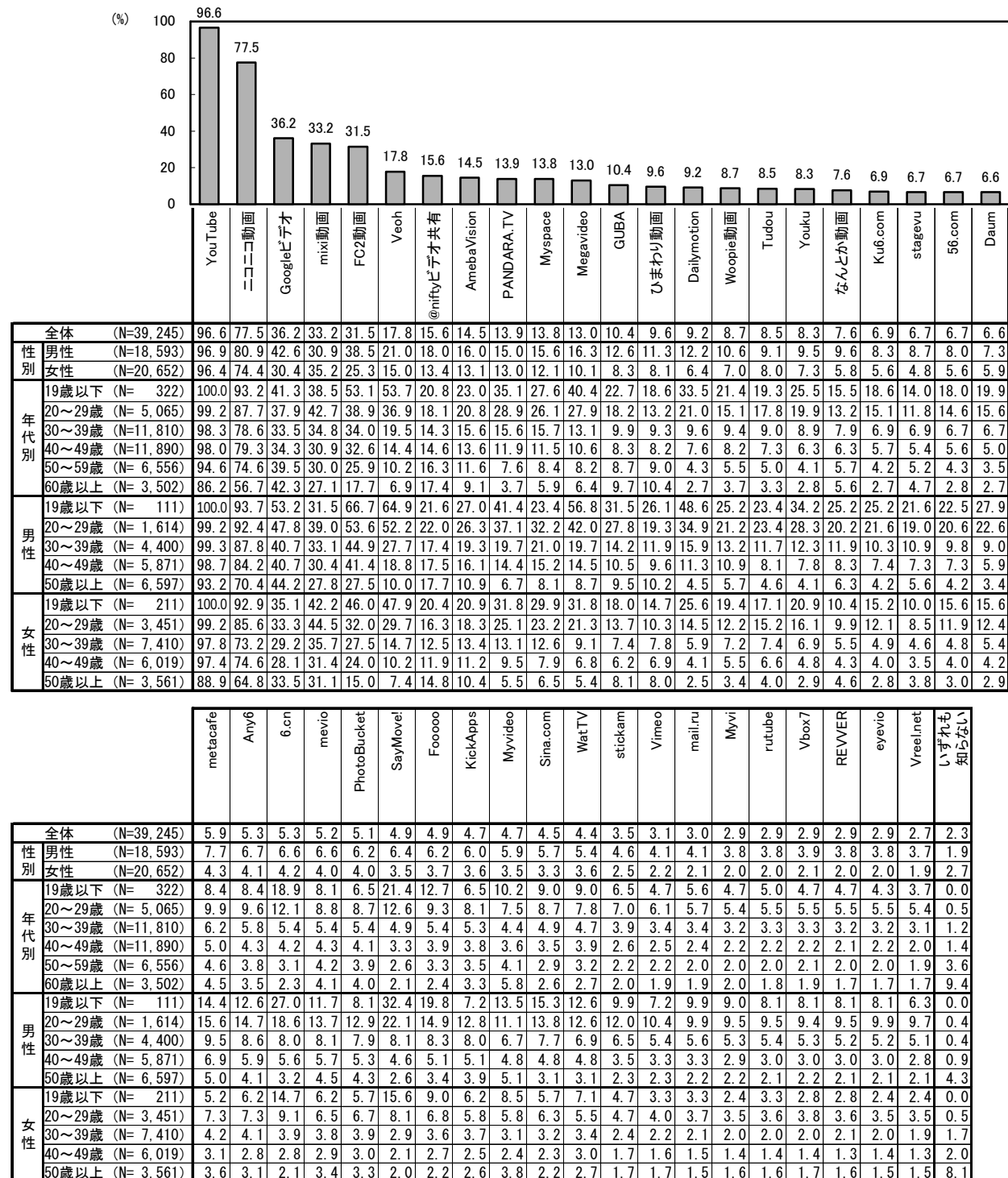
閲覧率は、総じて、女性よりも男性が高く、年代別では若年層ほど高くなる傾向がみられる。

【図Ⅱ-5】見たことがある動画投稿サイト



名前を知っている動画投稿サイトも「YouTube」が96.6%で最も高く、次いで「ニコニコ動画」の77.5%。以下、「Google ビデオ」36.2%、「mixi 動画」33.2%、「FC2動画」31.5%がトップ5。

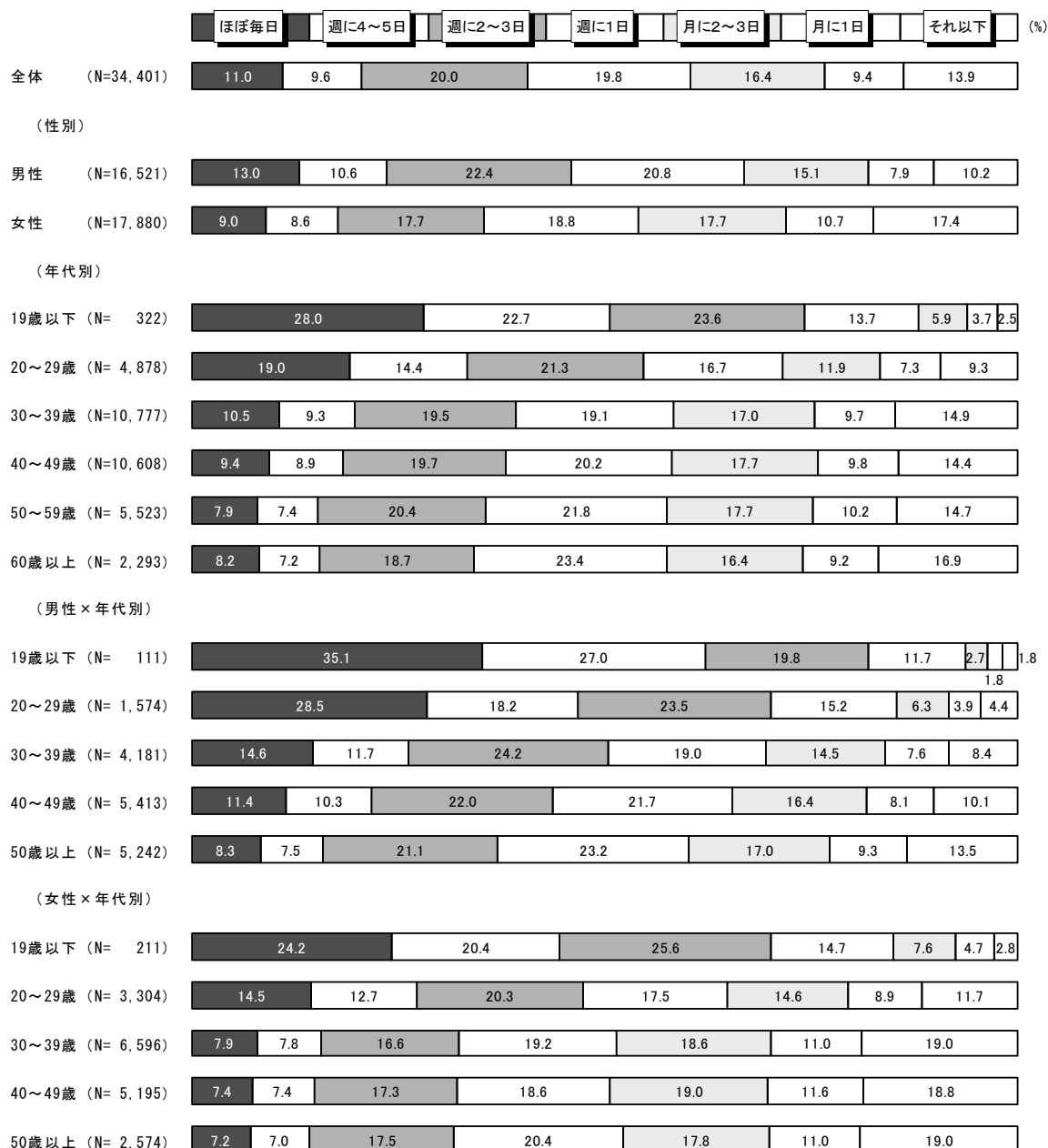
【図Ⅱ-6】名前を知っている動画投稿サイト



いずれかのサイトを見たことがある人の動画投稿サイトの閲覧頻度は、「週に1日以上」が約6割を占め、「ほぼ毎日」「週に4～5日」のヘビーユーザーが2割以上に上っている。

属性別では、女性よりも男性の閲覧頻度が高く、年代別では若年層ほど閲覧頻度が高い。特に男性は年代による差が顕著。一方、女性は30代以上になると閲覧頻度の差がほとんどみられない。

【図Ⅱ-7】動画投稿サイトの閲覧頻度（ベース：いずれかのサイトを見たことがある）



動画投稿サイトに動画を投稿した経験が「ある」と回答したのは全体の6.3%で、女性の4.9%に対し男性は7.8%とやや高くなっている。

年代別では、若年層ほど投稿経験が高くなる傾向がみられる。

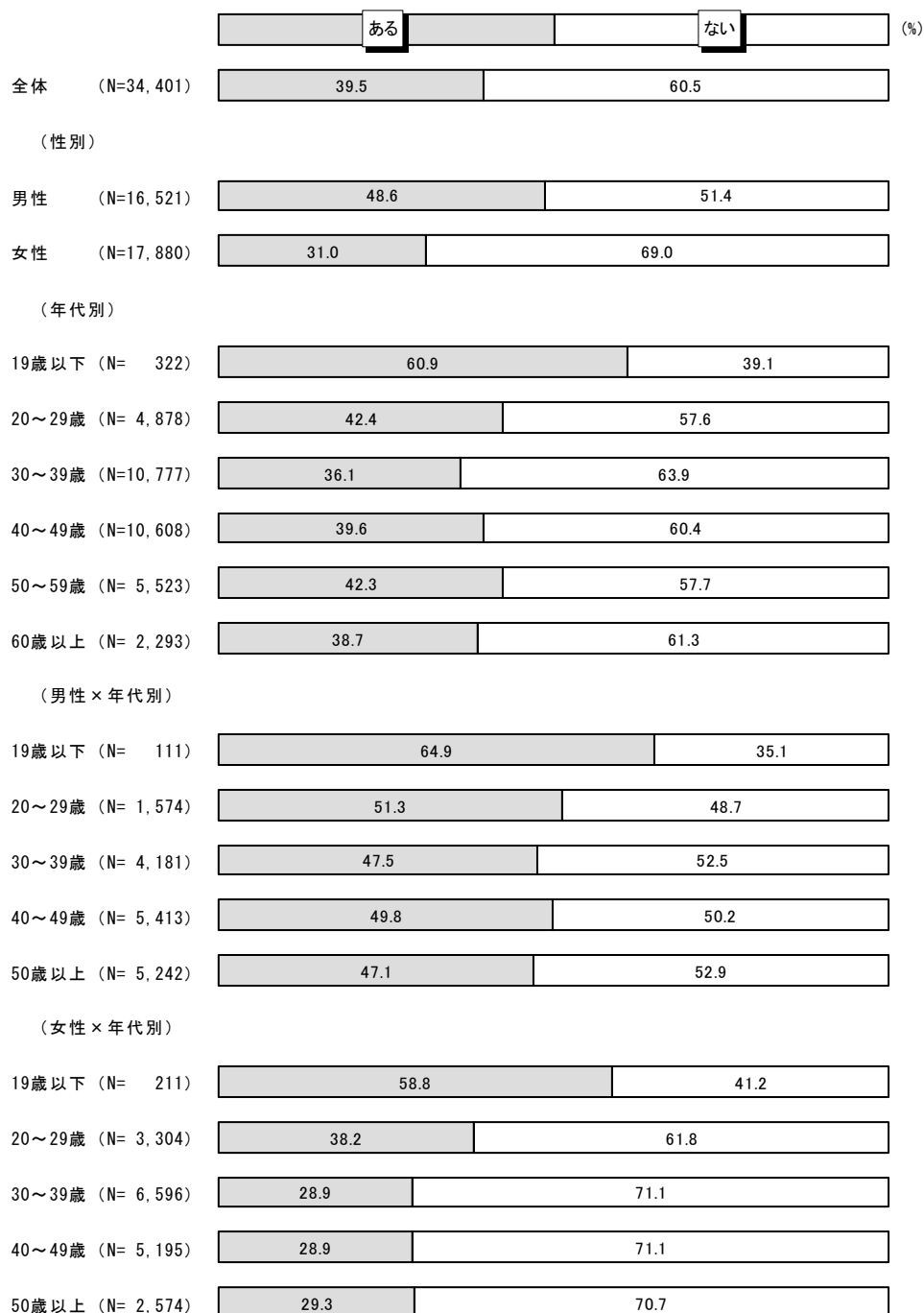
【図Ⅱ-8】動画を投稿した経験（ベース：いずれかのサイトを見たことがある）



動画投稿サイトから動画をダウンロードした経験が「ある」と回答した人は39.5%に上りほぼ4割を占めている。

性別では、男性はほぼ半数の48.6%が「ある」と回答しているが、女性は3割程度にとどまっている。年代別では、10代の高さが目立つが、20代以上では特に大きな差とはなっていない。

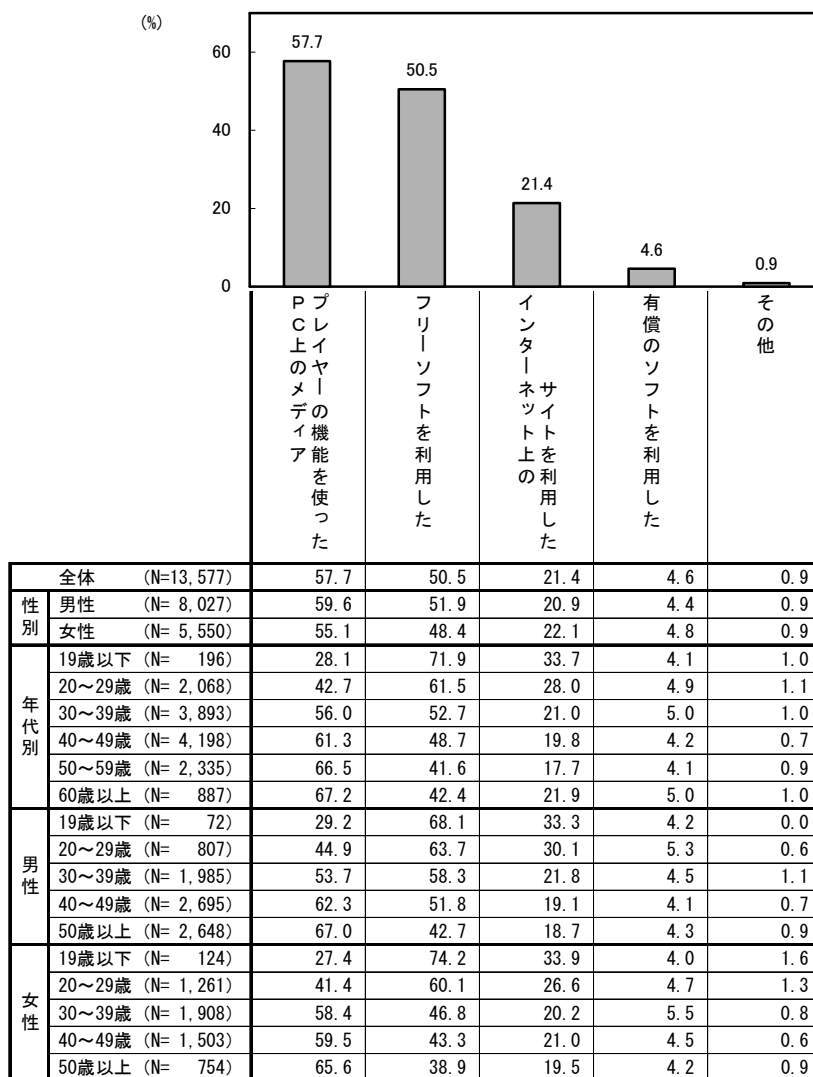
【図Ⅱ-9】動画や音楽をダウンロードした経験（ベース：いずれかのサイトを見たことがある）



ダウンロードするために用いた方法としては、「PC上のメディアプレーヤーの機能を使った」が57.7%で最も多く、「フリーソフトを使った」の50.5%をやや上回っている。

性別による差はあまりみられないが、年代別では、若年層ほど「フリーソフトを利用した」比率が高く、逆に年代が上がるにつれ「PC上のメディアプレーヤーの機能を使った」比率が高まっている。

【図Ⅱ-10】動画や音楽をダウンロードするために用いた方法（ベース：動画や音楽をダウンロードした経験がある）

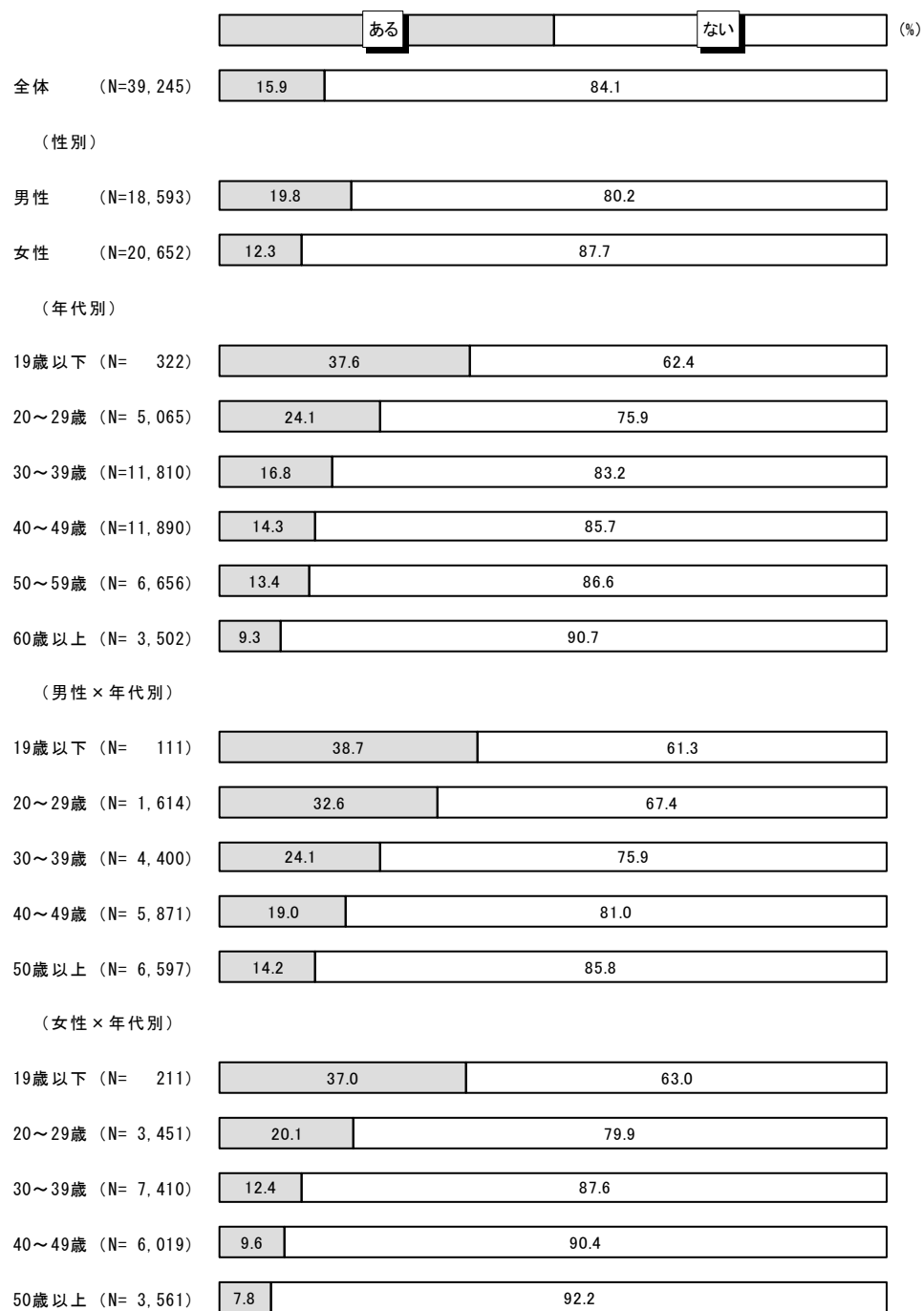


(3) オンラインストレージやアップローダーの利用状況

オンラインストレージやアップローダーを利用したことが「ある」のは全体の15.9%。

性別では、女性の12.3%に対し男性は19.8%とやや大きな差がみられる。年代別では、若年層ほど利用経験率が高く、10代は4割近くに上っている。

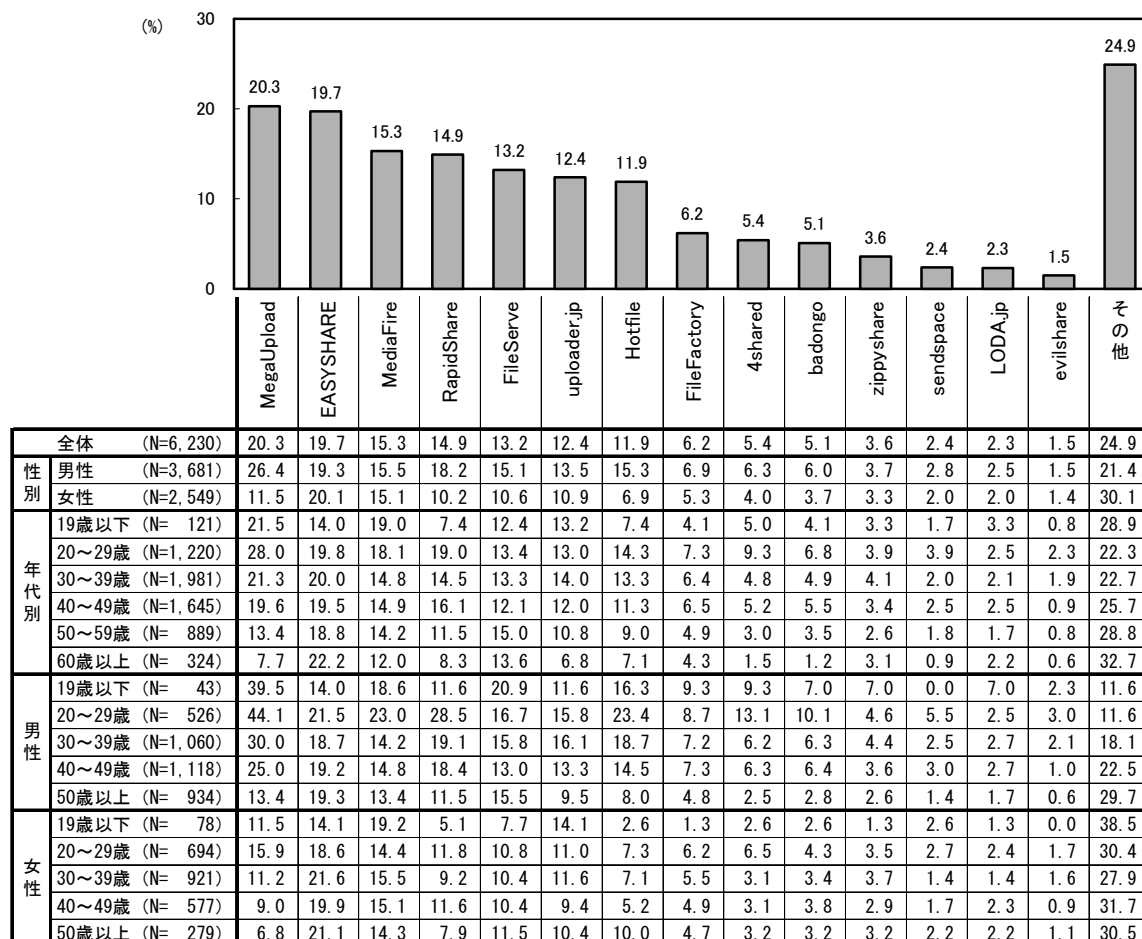
【図Ⅱ-11】オンラインストレージやアップローダーの利用経験



利用したことがあるサイトは、「MegaUpload」が20.3%で最も多く、「EASYSHARE」が僅差で続いている。以下、「MediaFire」「RapidShare」「FileServe」がトップ5。

性別でみると、女性は「EASYSHARE」が最も多く、「MediaFire」も「MegaUpload」を上回っている。

【図Ⅱ-12】利用したサイト(ベース:オンラインストレージやアップローダーの利用経験あり)



ダウンロード経験者全体では、ダウンロードしたことがあるファイルのジャンルは「音楽」が72.8%で圧倒的。
 サイト別にみても、いずれのサイトも「音楽」が中心。

【図Ⅱ-13】サイト別のダウンロードしたファイルのジャンル(ベース:オンラインストレージやアップローダーの利用経験あり)

	N	音楽	映画・邦画	映画・洋画	アニメ	テレビアニメ番組(除く)	ゲームソフト	ビジネスソフト	その他のコンテンツ
ダウンロード経験者全体	6,230	72.8	14.1	12.0	11.3	6.3	4.9	4.0	19.9
									(%)
MegaUpload	1,265	58.7	15.7	13.4	16.8	8.8	5.9	3.8	33.7
	6,230	11.9	3.2	2.7	3.4	1.8	1.2	0.8	6.8
EASYSARE	1,225	79.8	16.7	14.1	9.2	5.1	4.9	4.2	10.6
	6,230	15.7	3.3	2.8	1.8	1.0	1.0	0.8	2.1
MediaFire	955	67.9	13.1	13.2	10.2	6.2	4.5	3.9	21.3
	6,230	10.4	2.0	2.0	1.6	0.9	0.7	0.6	3.3
RapidShare	930	66.5	21.2	16.7	13.3	7.7	6.6	4.4	24.6
	6,230	9.9	3.2	2.5	2.0	1.2	1.0	0.7	3.7
FileServ	824	68.3	20.5	18.4	10.7	6.9	6.2	6.2	17.0
	6,230	9.0	2.7	2.4	1.4	0.9	0.8	0.8	2.2
uploader.jp	774	61.5	12.8	11.0	11.5	6.6	3.1	3.6	28.3
	6,230	7.6	1.6	1.4	1.4	0.8	0.4	0.4	3.5
Hotfile	741	60.3	17.7	17.1	13.6	9.7	7.2	3.9	30.8
	6,230	7.2	2.1	2.0	1.6	1.2	0.9	0.5	3.7
FileFactory	389	63.2	18.8	17.7	13.1	9.5	9.0	8.5	18.5
	6,230	3.9	1.2	1.1	0.8	0.6	0.6	0.5	1.2
4shared	335	67.8	20.6	18.5	14.0	10.4	6.0	8.4	21.5
	6,230	3.6	1.1	1.0	0.8	0.6	0.3	0.4	1.2
badongo	315	57.1	23.2	18.1	12.4	10.8	7.9	7.0	29.2
	6,230	2.9	1.2	0.9	0.6	0.5	0.4	0.4	1.5
zippyshare	223	66.4	23.3	21.5	14.3	9.0	8.5	9.0	12.6
	6,230	2.4	0.8	0.8	0.5	0.3	0.3	0.3	0.4
sendspace	152	51.3	28.9	21.1	15.1	13.2	10.5	9.9	26.3
	6,230	1.3	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	0.2	0.6
LODA.jp	141	59.6	26.2	19.1	14.9	12.8	9.2	8.5	17.7
	6,230	1.3	0.6	0.4	0.3	0.3	0.2	0.2	0.4
evilshare	91	69.2	34.1	29.7	16.5	12.1	15.4	12.1	9.9
	6,230	1.0	0.5	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.1

上段：サイト利用者ベース

下段：ダウンロード経験者ベース

B. 本調査

1. 回答者特性

■ 性別

	全 体	男 性	女 性	無 回 答
全体	2,280 100.0	1,436 63.0	844 37.0	0 0.0

上段：実数

下段：構成比（％）

	全 体	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代 以 上	無 回 答
全体	2,280 100.0	31 1.4	514 22.5	731 32.1	642 28.2	276 12.1	86 3.8	0 0.0
男性	1,436 100.0	12 0.8	226 15.7	453 31.5	462 32.2	217 15.1	66 4.6	0 0.0
女性	844 100.0	19 2.3	288 34.1	278 32.9	180 21.3	59 7.0	20 2.4	0 0.0

■ PCの利用形態

		N	自 分 専 用	家 族 共 と 用	無 回 答
	全体	2,280	80.9	19.1	0.0
性別	男性	1,436	86.0	14.0	0.0
	女性	844	72.3	27.7	0.0
年代別	10代	31	77.4	22.6	0.0
	20代	514	80.5	19.5	0.0
	30代	731	80.0	20.0	0.0
	40代	642	78.7	21.3	0.0
	50代	276	87.0	13.0	0.0
	60代以上	86	89.5	10.5	0.0

(%)

■ パソコン歴

		N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	1 0 年 未 満	1 5 年 未 満	2 0 年 未 満	2 0 年 以 上	無 回 答
	全体	2,280	0.4	1.4	5.5	24.4	34.2	17.0	17.2	0.0
性別	男性	1,436	0.3	1.1	4.6	20.1	32.0	18.6	23.3	0.0
	女性	844	0.6	1.8	7.0	31.6	37.8	14.3	6.9	0.0
年代別	10代	31	3.2	9.7	19.4	45.2	19.4	3.2	0.0	0.0
	20代	514	0.4	2.1	9.3	41.4	39.5	6.6	0.6	0.0
	30代	731	0.3	1.2	4.5	20.0	41.7	19.7	12.6	0.0
	40代	642	0.2	0.9	3.6	16.8	26.9	22.6	29.0	0.0
	50代	276	0.4	0.4	3.6	20.7	25.7	18.1	31.2	0.0
	60代以上	86	2.3	1.2	5.8	20.9	24.4	16.3	29.1	0.0

(%)

■ インターネット歴

		N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	1 0 年 未 満	1 5 年 未 満	1 5 年 以 上	無 回 答
	全体	2,280	0.5	1.8	7.7	32.5	41.2	16.2	0.0
性別	男性	1,436	0.4	1.5	7.1	29.0	41.6	20.5	0.0
	女性	844	0.7	2.5	8.8	38.4	40.6	9.0	0.0
年代別	10代	31	3.2	9.7	25.8	41.9	19.4	0.0	0.0
	20代	514	0.4	3.1	11.7	49.0	33.1	2.7	0.0
	30代	731	0.5	1.5	6.3	29.7	49.7	12.3	0.0
	40代	642	0.2	1.1	6.4	24.0	41.3	27.1	0.0
	50代	276	0.4	1.1	5.8	28.6	39.1	25.0	0.0
	60代以上	86	3.5	2.3	5.8	29.1	32.6	26.7	0.0

(%)

2. 調査結果

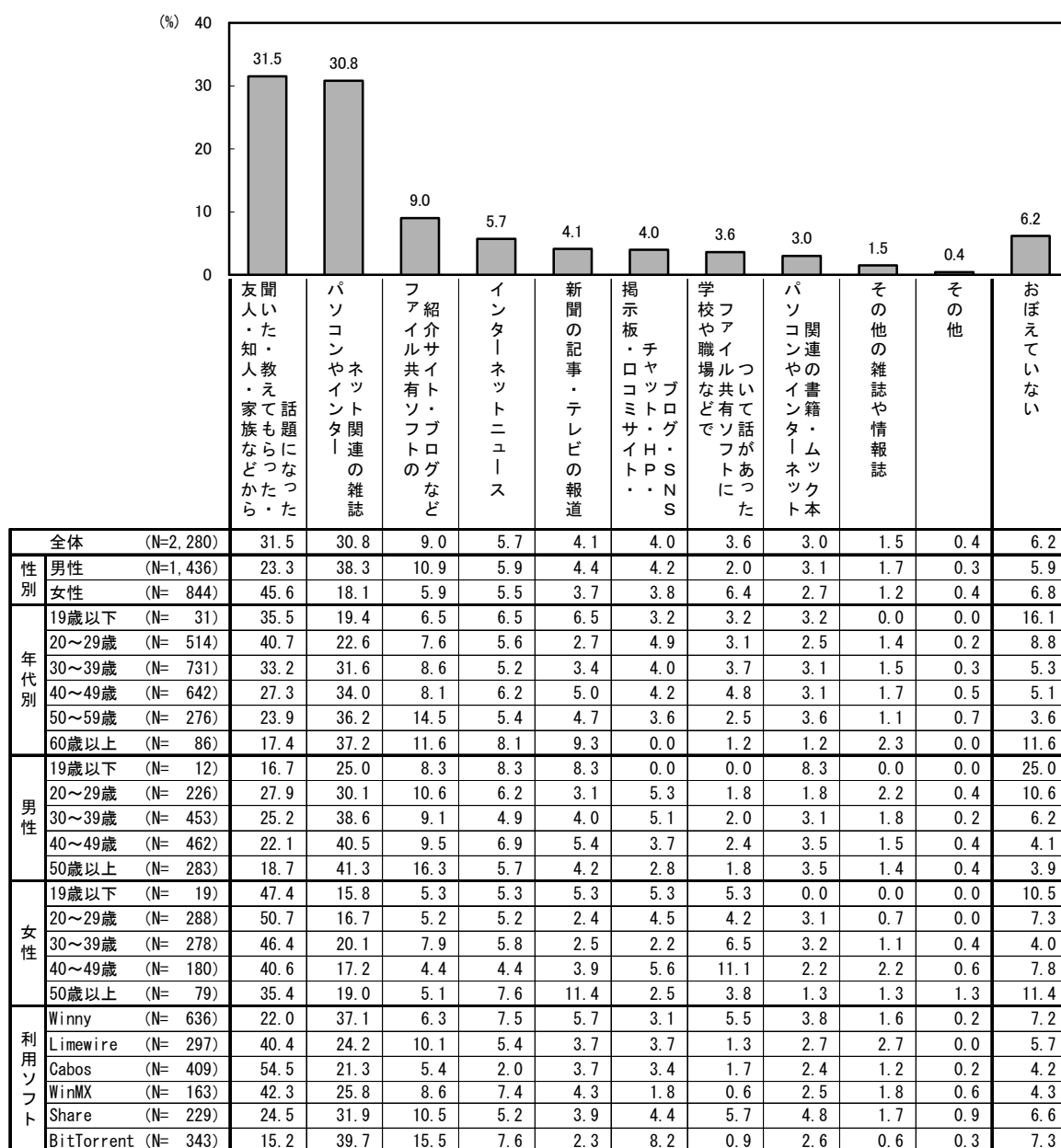
(1) ファイル共有ソフトの利用状況

ファイル共有ソフトを最初に知ったきっかけは、「友人・知人・家族などから聞いた・教えてもらった・話題になった」と「パソコンやインターネット関連の雑誌」が拮抗。

性別では、女性は「友人・知人・家族などから聞いた・教えてもらった・話題になった」が45.6%で最も多いが、男性は「パソコンやインターネット関連の雑誌」が上回っている。

年代別では、「友人・知人・家族などから」は若年層の方が多く、一方、「パソコンやインターネット関連の雑誌」は年代が上がるにつれウェイトが高くなっている。

【図Ⅱ-14】ファイル共有ソフトを最初に知ったきっかけ

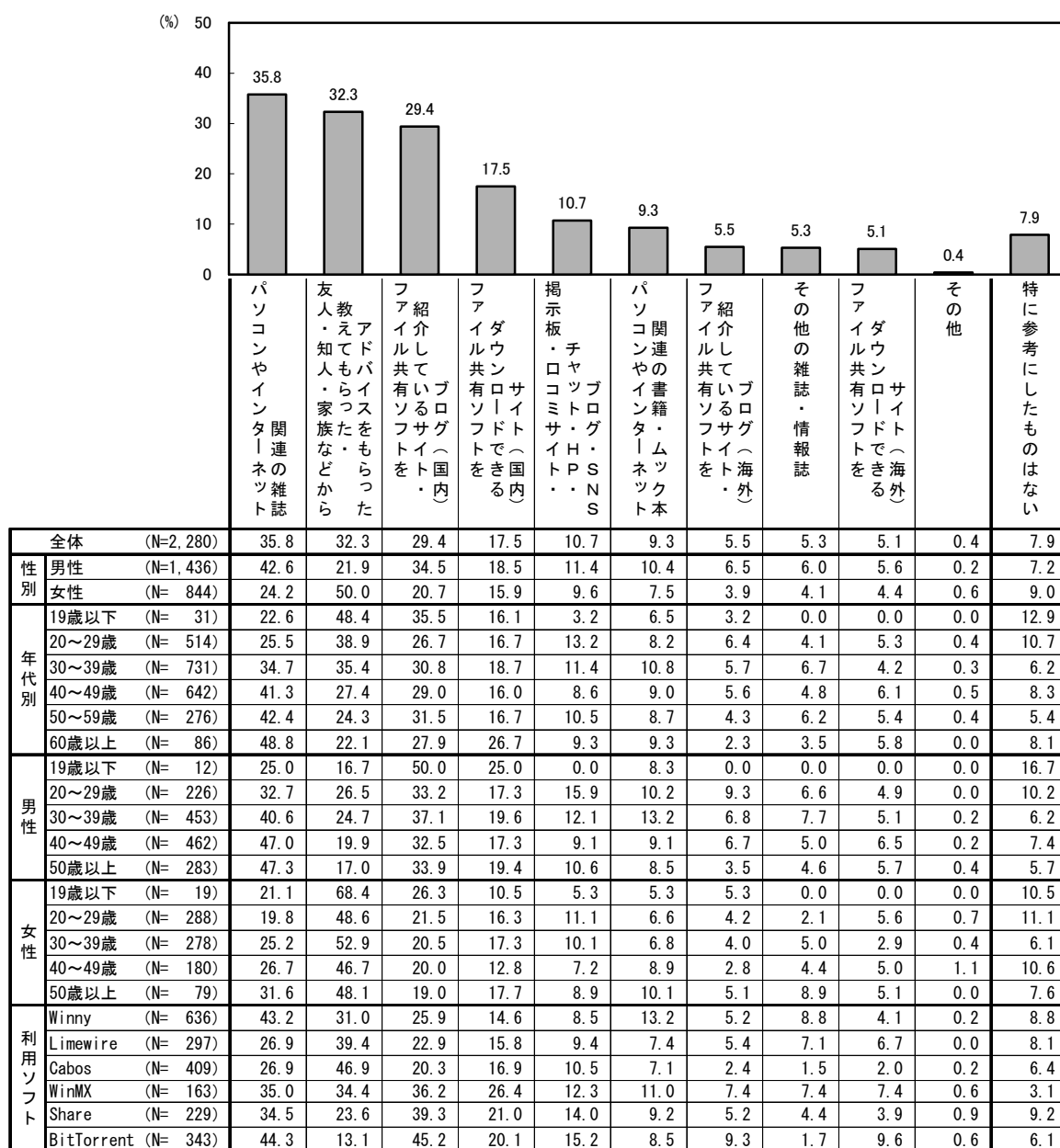


参考にしたもののトップ3は、「パソコンやインターネット関連の雑誌」「友人・知人・家族などから教えてもらった・アドバイスをもらった」「ファイル共有ソフトを紹介しているサイト・ブログ(国内)」。

「友人・知人・家族から」は、女性は50.0%が挙げているが、男性は21.9%にとどまりウェイトは相対的に低い。

利用ソフト別では、BitTorrent と Share は「ファイル共有ソフトを紹介しているサイト・ブログ(国内)」が最も高くなっている。

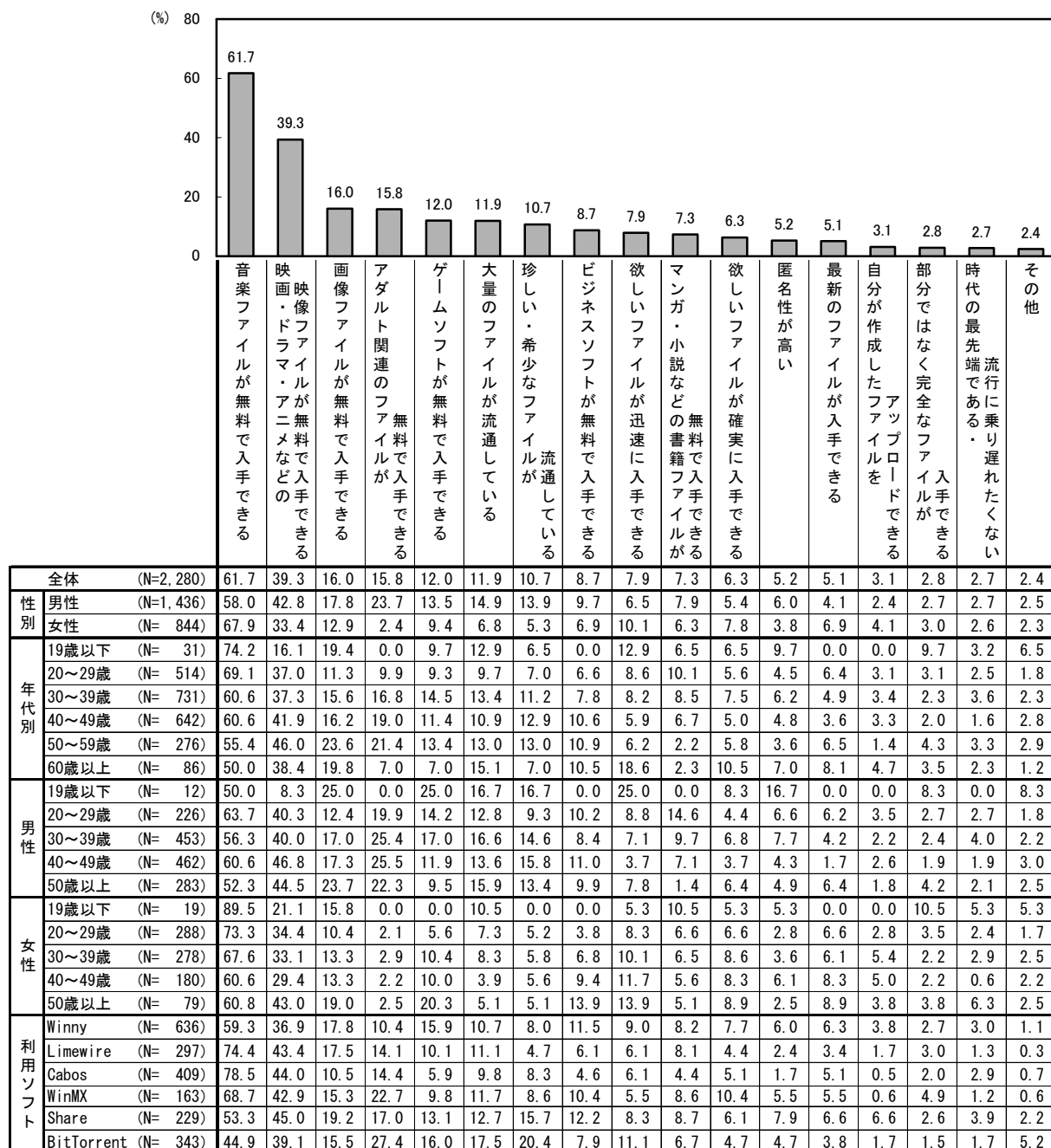
【図Ⅱ-15】ファイル共有ソフト利用時に参考にしたもの



ファイル共有ソフトを利用しようと思った動機は、「音楽ファイルが無料で入手できる」が61.7%で圧倒的、次いで「映像ファイルが無料で入手できる」の39.3%。

いずれの属性でみても、「音楽ファイルが無料で入手できる」がトップ。

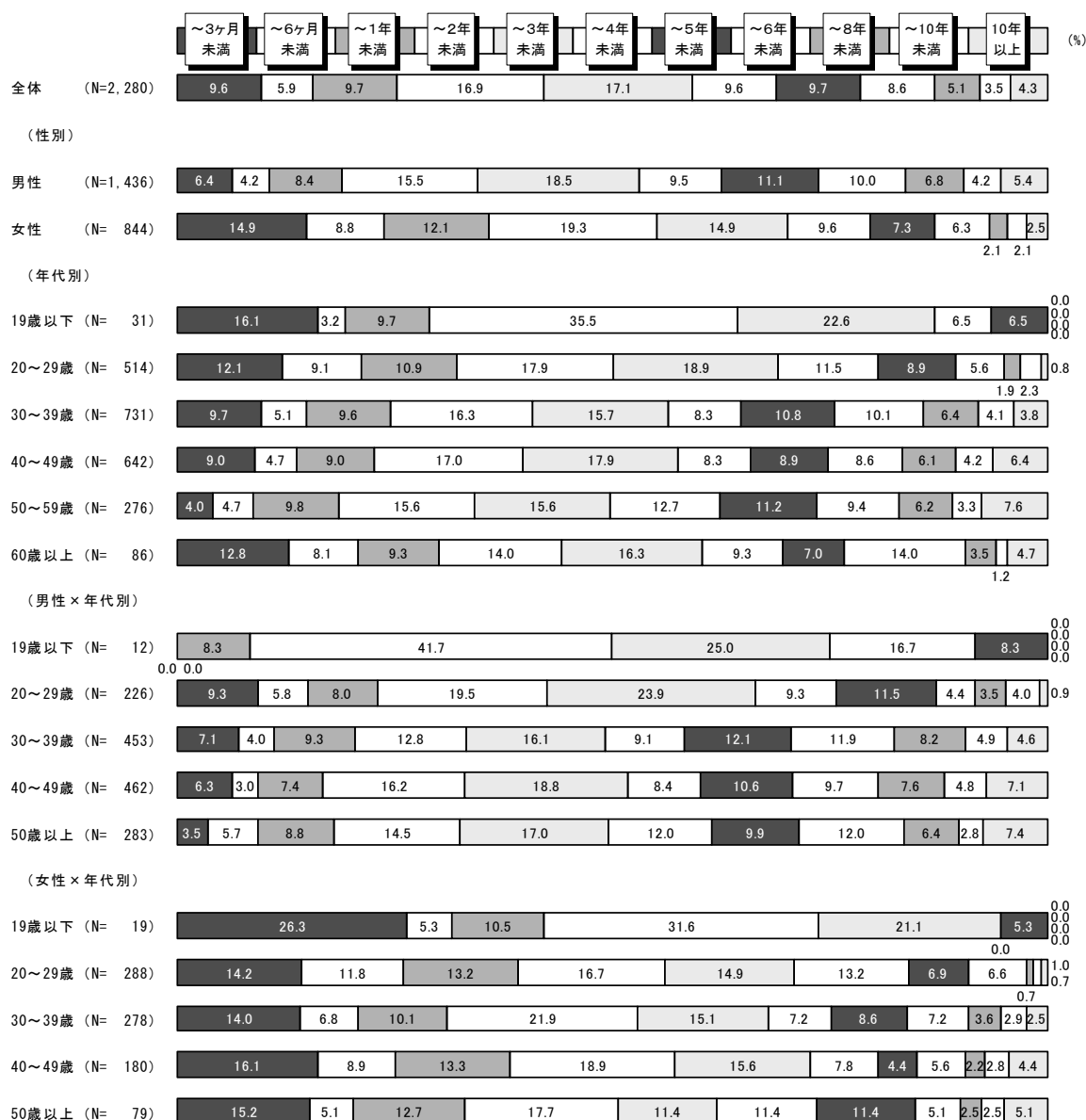
【図Ⅱ-16】ファイル共有ソフトを利用しようと思った動機



ファイル共有ソフトの利用期間をみると、「1年以内」に利用を始めた比率は25.2%。一方、「5年以上」も21.5%に上っている。

性別では、「1年以内」は男性の19.0%に対し、女性は35.8%と利用歴の浅いユーザーが相対的に多い。一方、「5年超」の長期ユーザーは男性が女性を大きく上回っている。

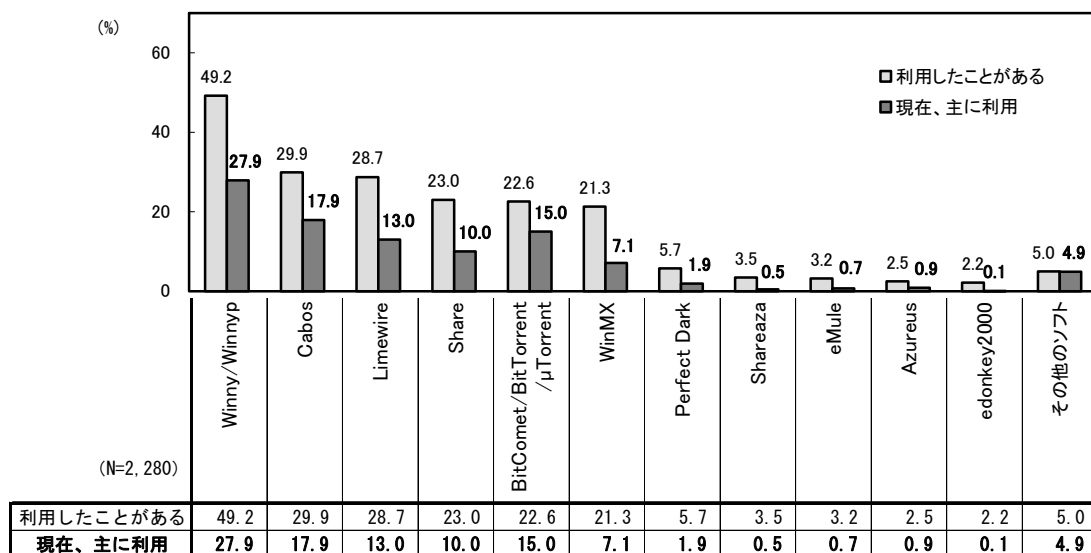
【図Ⅱ-17】ファイル共有ソフトの利用期間



これまでに利用したことがあるファイル共有ソフトのトップは「Winny/Winnyp」の49.2%。以下、「Cabos」、「Limewire」がトップ3。前回4位の「WinMX」は比率を大きく下げ、順位も6位に低下。

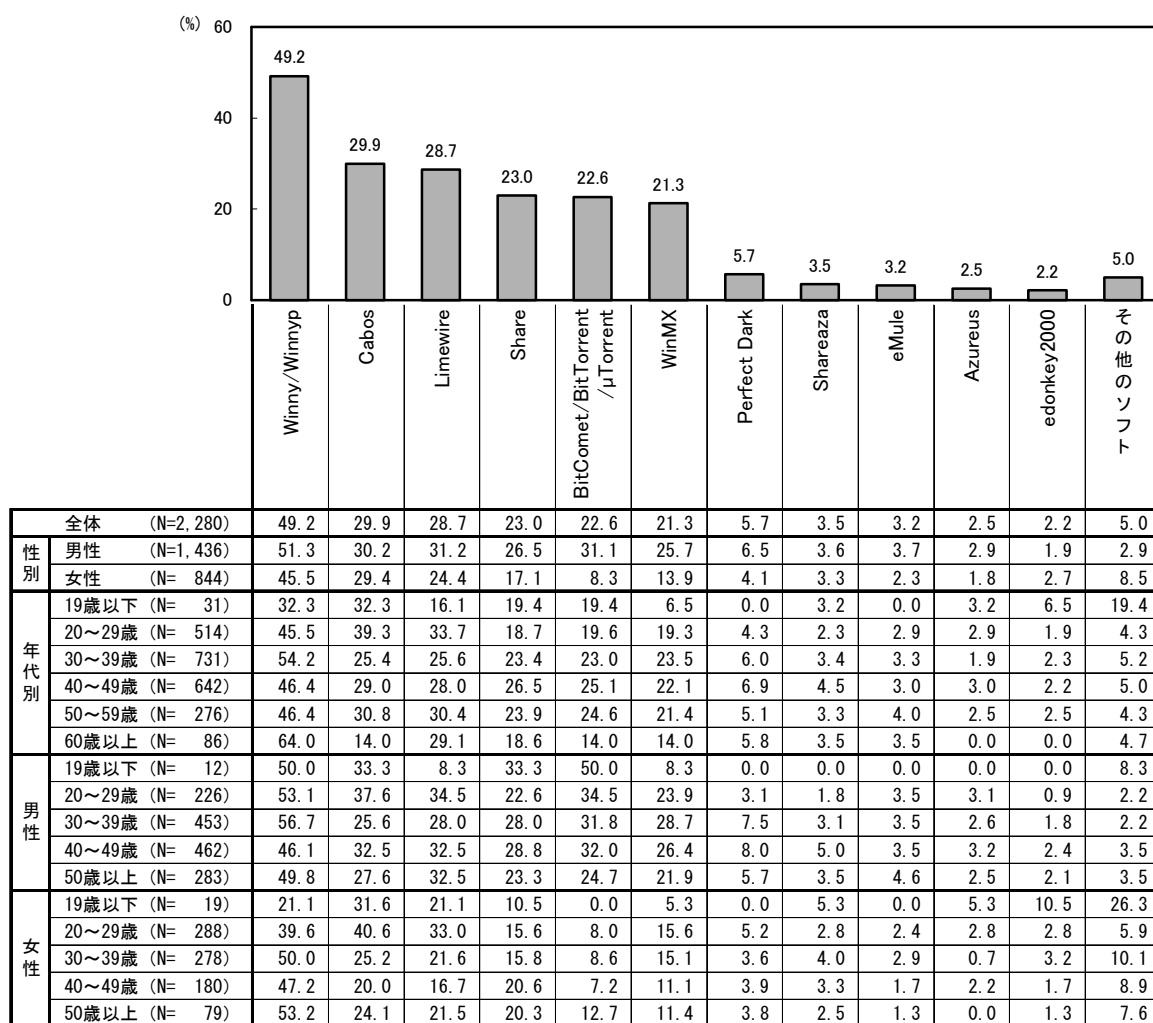
現在主に利用しているファイル共有ソフトも「Winny/Winnyp」が27.9%で最も多く、「Cabos」が2位で続くが、3位は利用経験率5位の「BitComet/BitTorrent/μTorrent」。

【図Ⅱ-18】利用経験がある／最も利用しているファイル共有ソフト



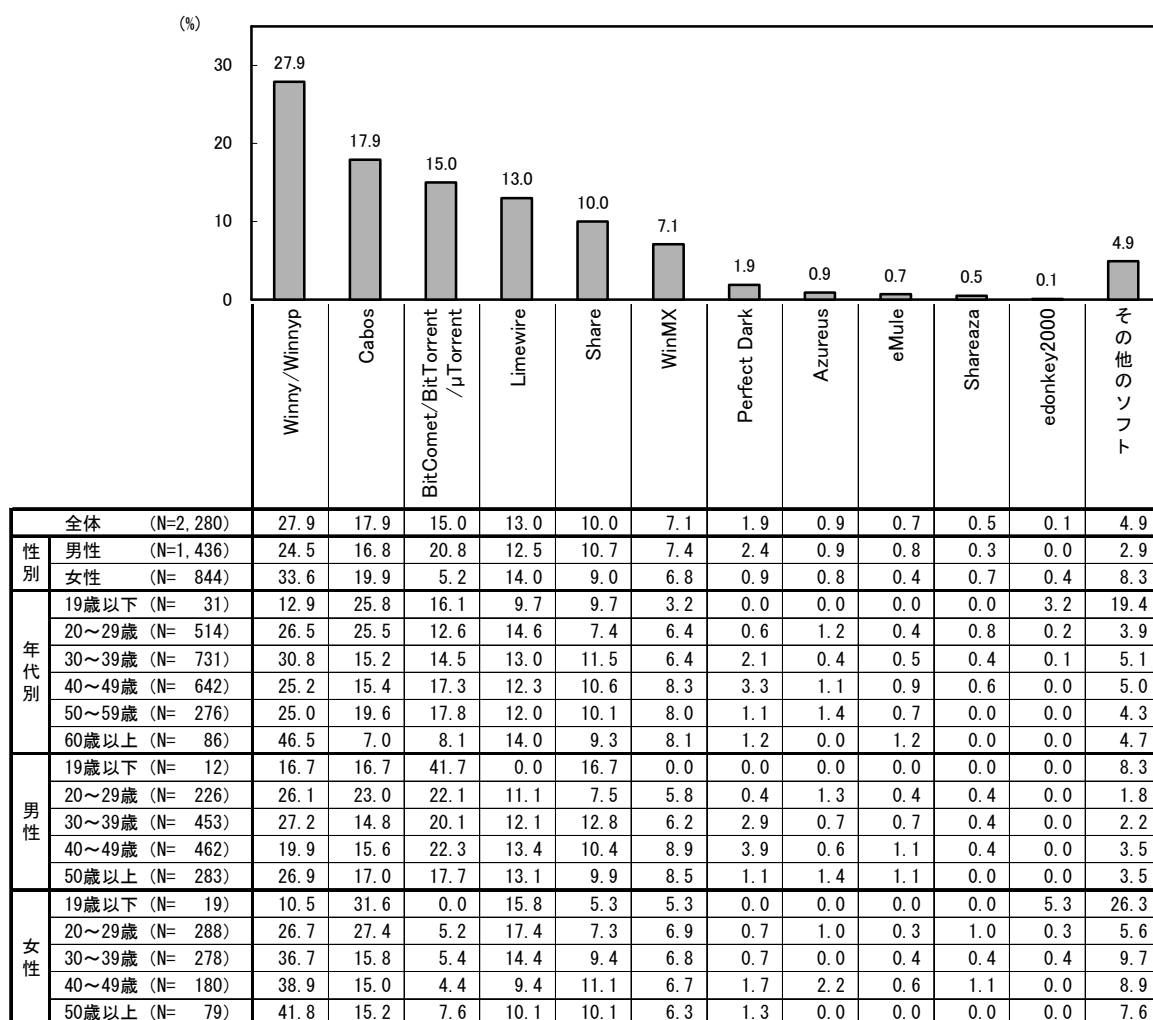
これまでに利用したことがあるファイル共有ソフト(複数回答)を性＊年代別でみると、男性はいずれも「Winny/Winnyp」が最も多いが、20代以下の女性は「Cabos」の方が上回っている。

【図Ⅱ-19】利用経験があるファイル共有ソフト



最もよく利用しているファイル共有ソフトを性＊年代別でみると、男性は19歳以下と40代は「BitComet/BitTorrent/μTorrent」が最も多い。一方、女性は20代以下は「Cabos」がトップ。他はいずれも「Winny/Winny」が1位。

【図Ⅱ-20】最もよく利用しているファイル共有ソフト

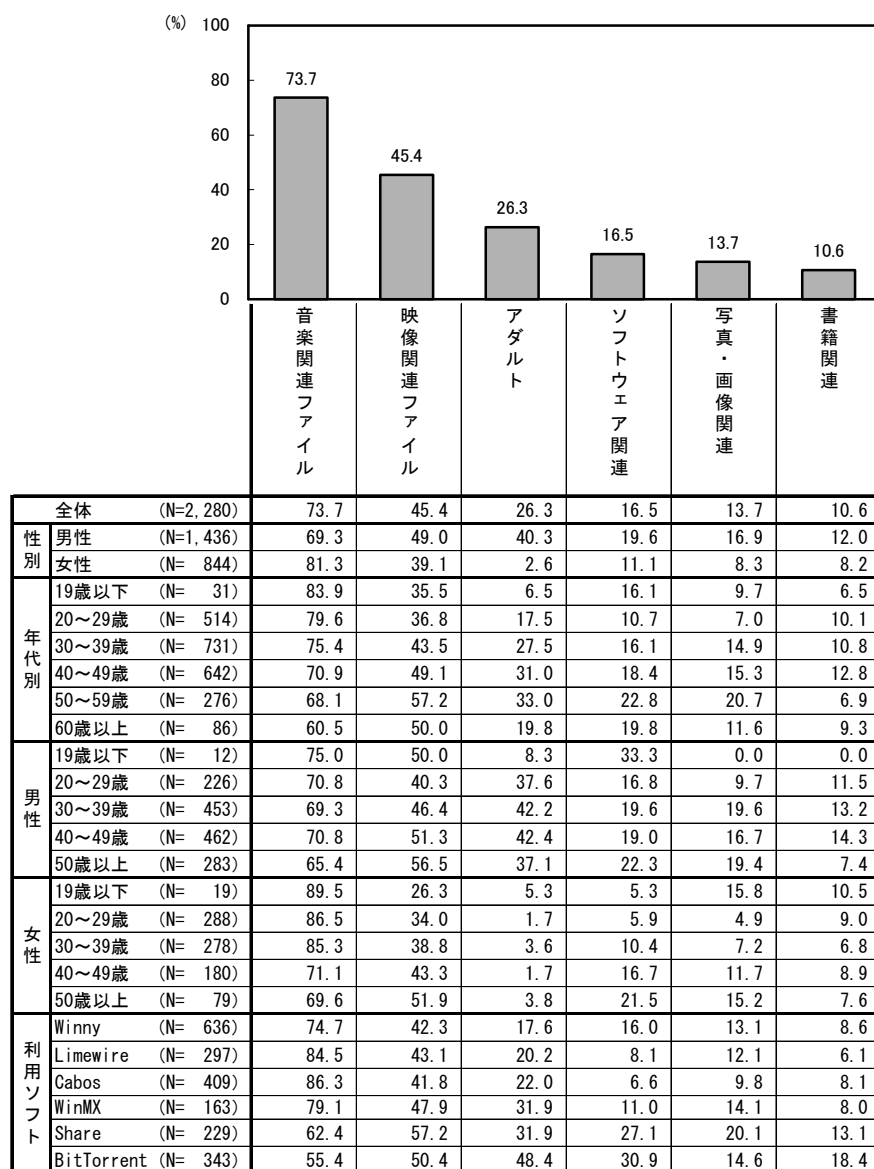


(2) ファイル共有ソフトによるダウンロードの状況

ダウンロードしたことがあるファイルのジャンルは、「音楽関連ファイル」が73.7%で最も多く、次いで「映像関連ファイル」の45.4%。

利用ソフト別では、「音楽関連ファイル」は Cabos の86.3%が最も高く、「映像関連ファイル」は Share の57.2%が最高。BitTorrent は「アダルト」が48.4%と相対的に高い。

【図Ⅱ-21】ダウンロード経験のあるファイルのジャンル

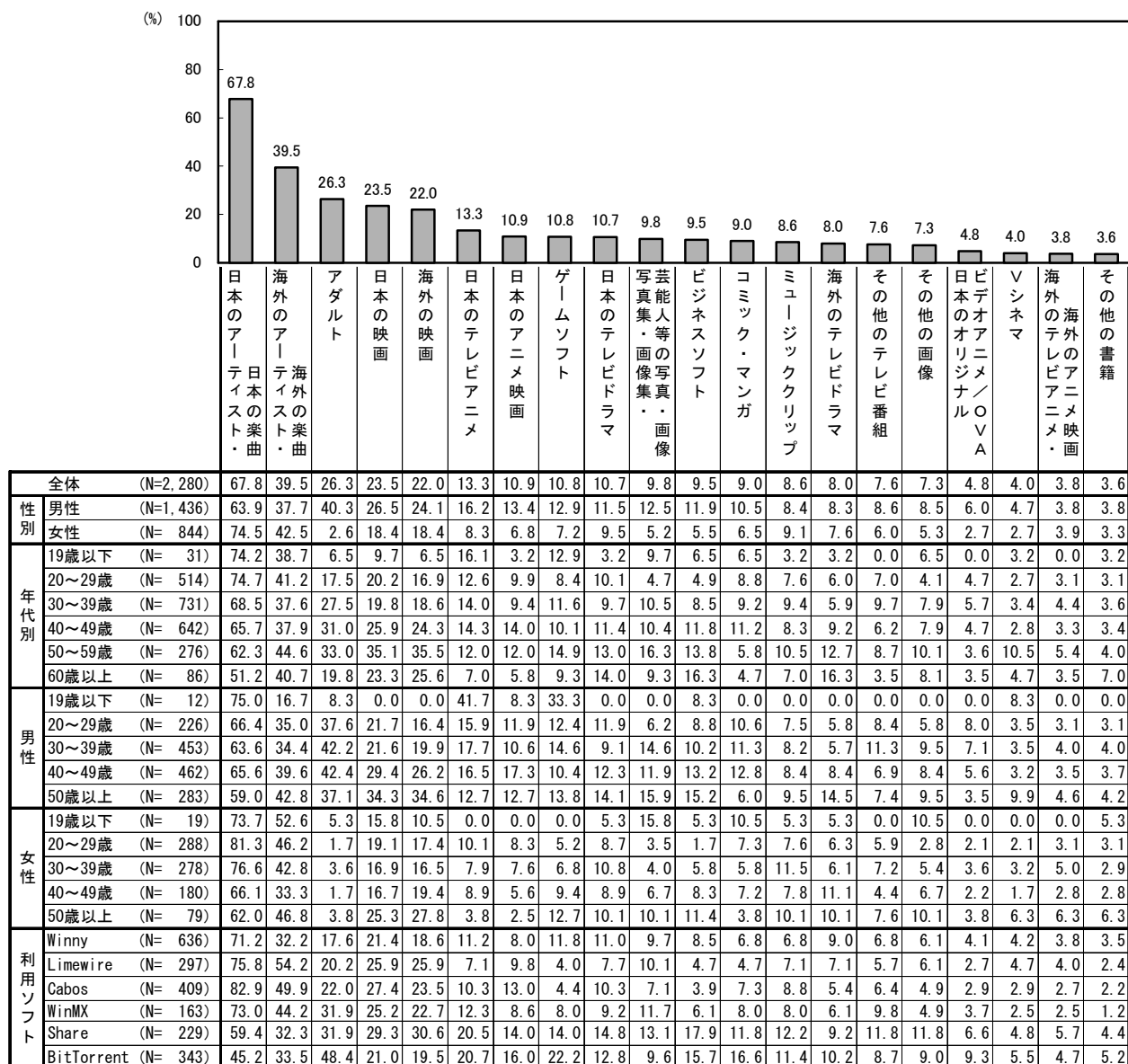


ダウンロードしたことがあるファイルの種類は、「日本のアーティスト・日本の楽曲」が67.8%で最も多く、次いで「海外のアーティスト・海外の楽曲」の39.5%。以下、「アダルト」→「日本の映画」→「海外の映画」がトップ5。

性別のトップ3は、男性：「日本のアーティスト・日本の楽曲」→「アダルト」→「海外のアーティスト・海外の楽曲」、女性：「日本のアーティスト・日本の楽曲」→「海外のアーティスト・海外の楽曲」→「日本の映画」「海外の映画」（同率）。

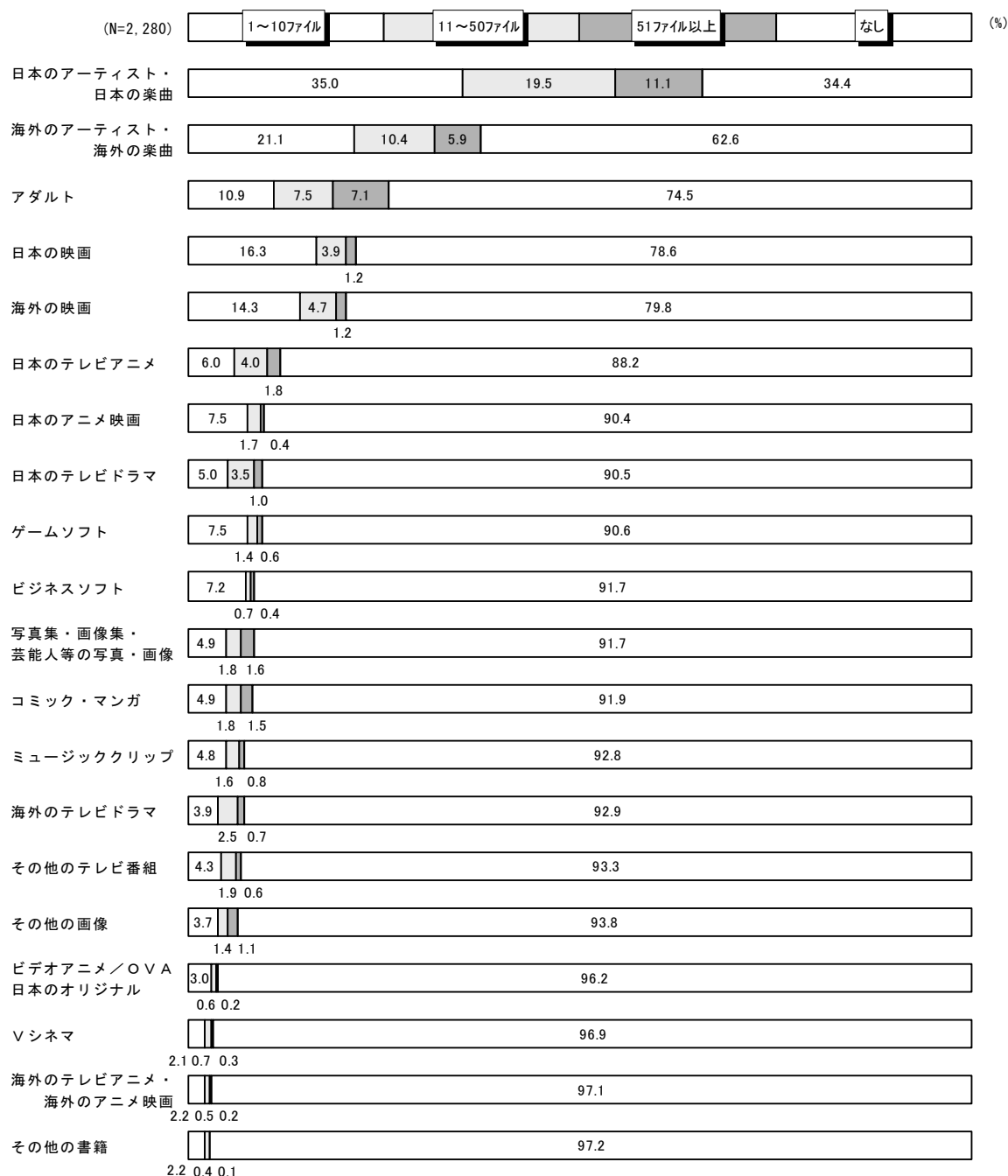
利用ソフト別では、BitTorrentは「アダルト」がトップ。他はいずれも「日本のアーティスト・日本の楽曲」が大差の1位。

【図Ⅱ-22】ダウンロード経験のあるファイルの種類



過去1年間のファイル種類別ダウンロード数の内訳は下図の通り。「11ファイル以上」の比率が高い順に、『日本のアーティスト・日本の楽曲』→『海外のアーティスト・海外の楽曲』→『アダルト』。

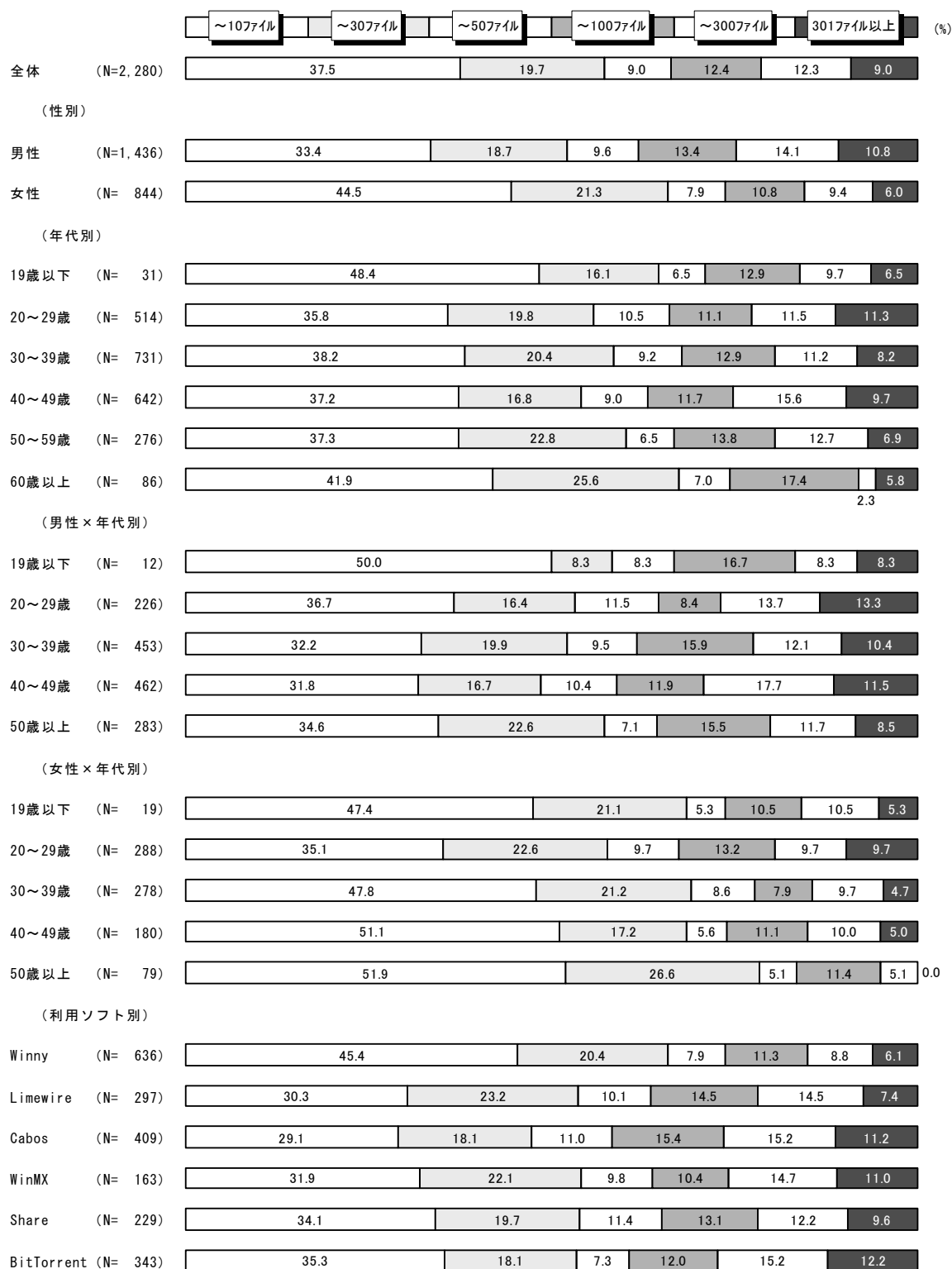
【図Ⅱ-23】過去1年間のファイル種類別ダウンロード数



過去1年間にダウンロードしたファイルの総数の内訳は下図のとおり。「30ファイル以下」が57.2%で過半数を占めている。

性別では、女性は「30ファイル以下」がほぼ3分の2を占め、ファイル総数は男性に比べ少なめである。「101ファイル以上」の比率は、男性は40代、女性は20代が、それぞれ最も高い。

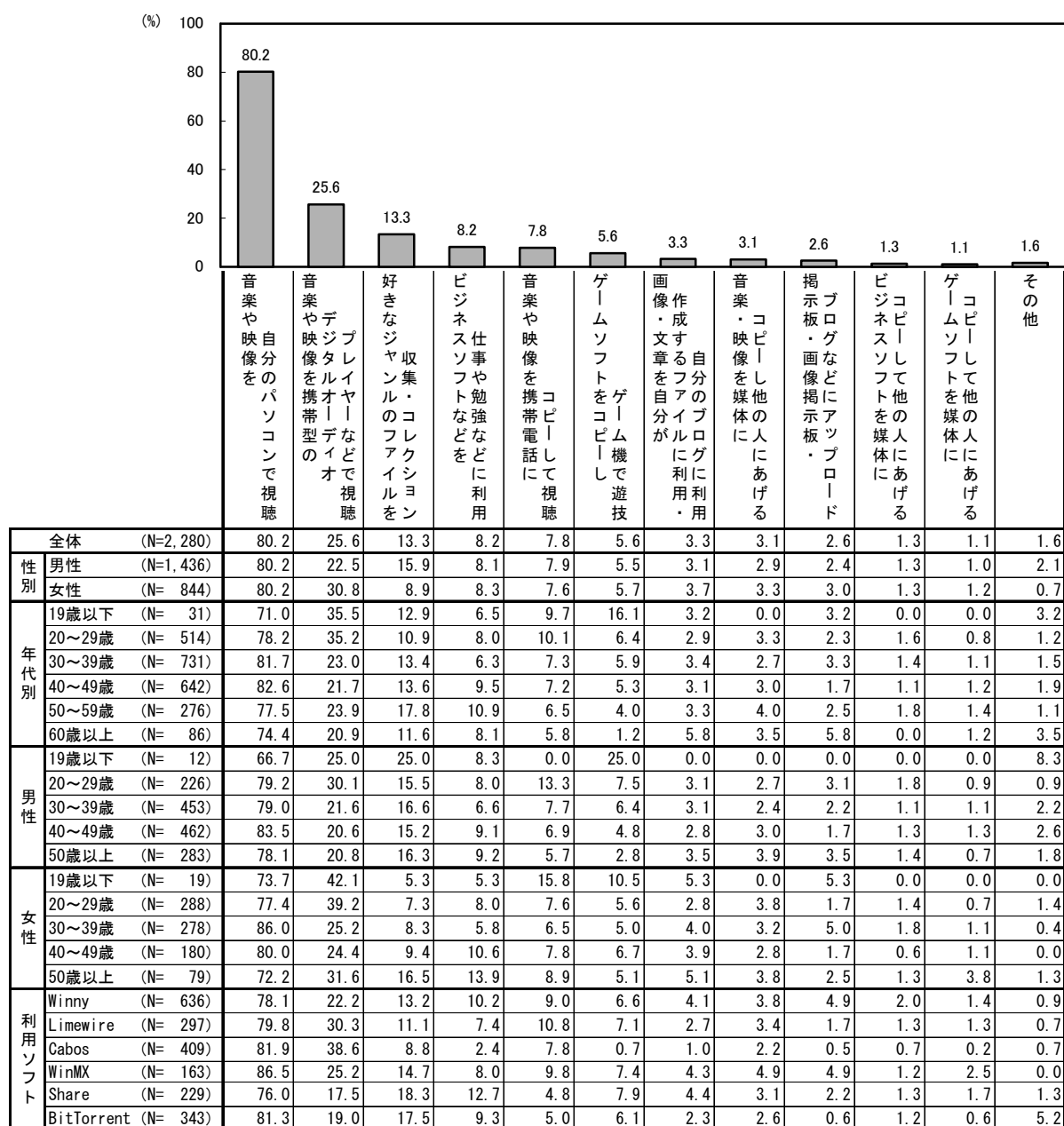
【図Ⅱ-24】過去1年間にダウンロードしたファイルの総数



ダウンロードしたファイルやコンテンツの利用内容としては、「音楽や映像を自分のパソコンで視聴」が80.2%で圧倒的。

2位の「携帯型のデジタルオーディオプレイヤーなどで視聴」は男性よりも女性が高く、特に20代以下での利用が目立っている。

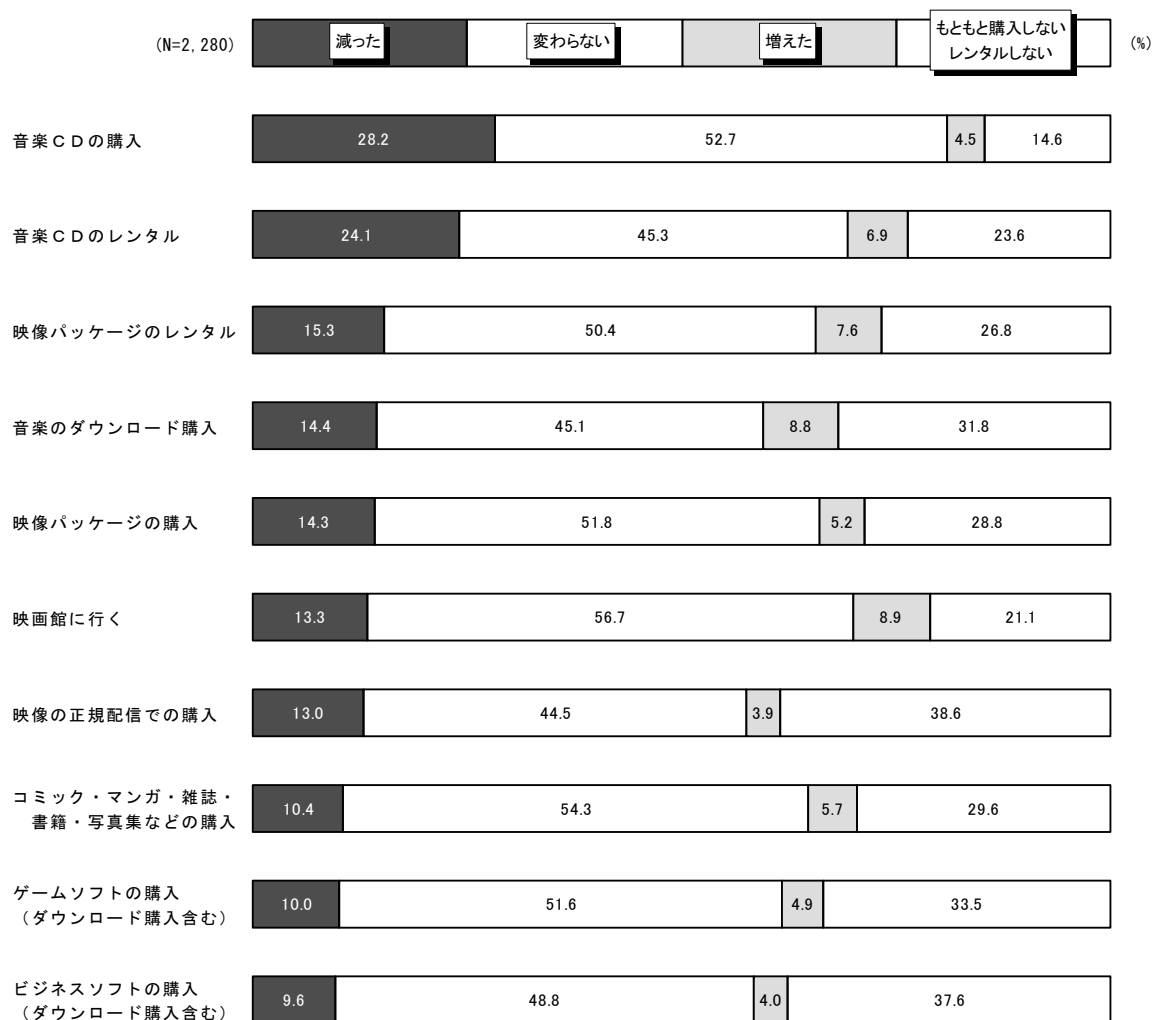
【図Ⅱ-25】ダウンロードしたファイルやコンテンツの利用内容



(3) ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化

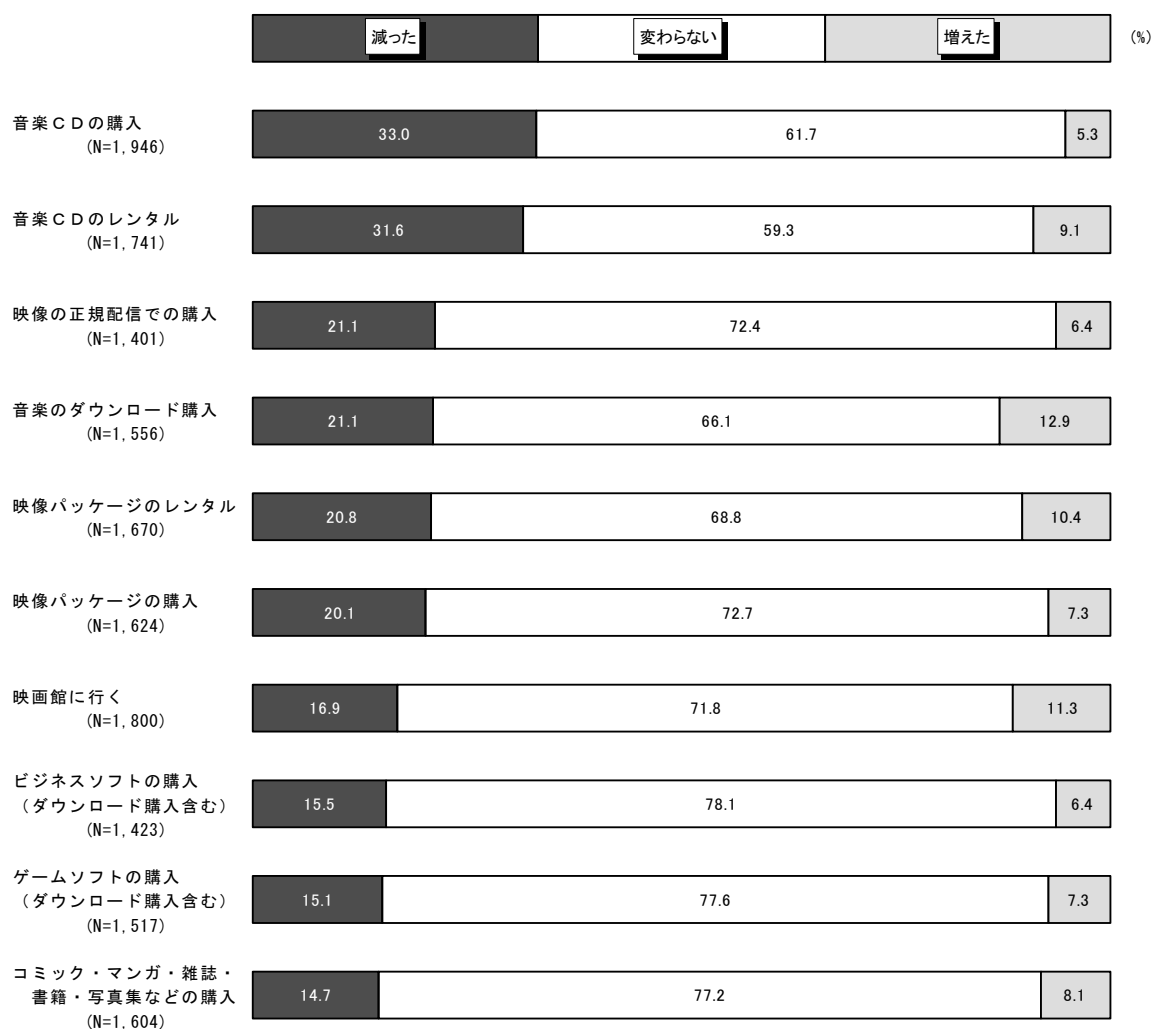
ファイル共有ソフトの利用によるコンテンツの消費行動の変化を尋ねたところ、『音楽CDの購入』は「減った」が28.2%に上り、『音楽CDのレンタル』も「減った」が24.1%と相対的に多い。

【図Ⅱ-26】ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化



各行為の経験者に絞ってみると、『音楽CDの購入』と『音楽CDのレンタル』は、「減った」がともに3割を超えている。

【図Ⅱ-27】ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化(ベース:各行為経験者)

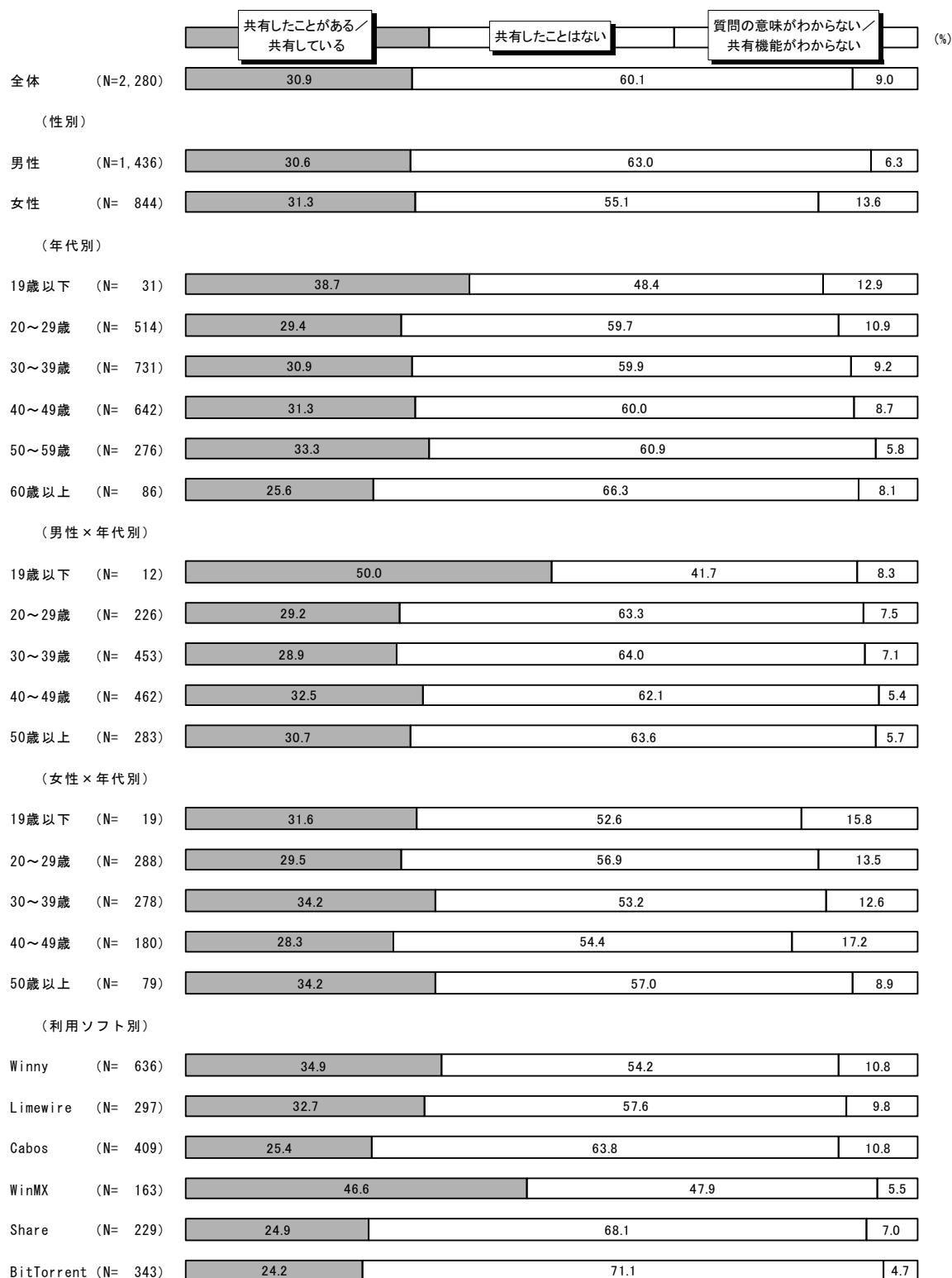


(4)ファイル共有ソフトによる共有の状況

ファイル共有ソフトを現在利用している人のうち、「共有経験がある」のは30.9%。

性別、年代別ともに共有経験率にあまり差がないが、利用ソフト別では、WinMX ユーザーの共有経験率が最も高く示されている。

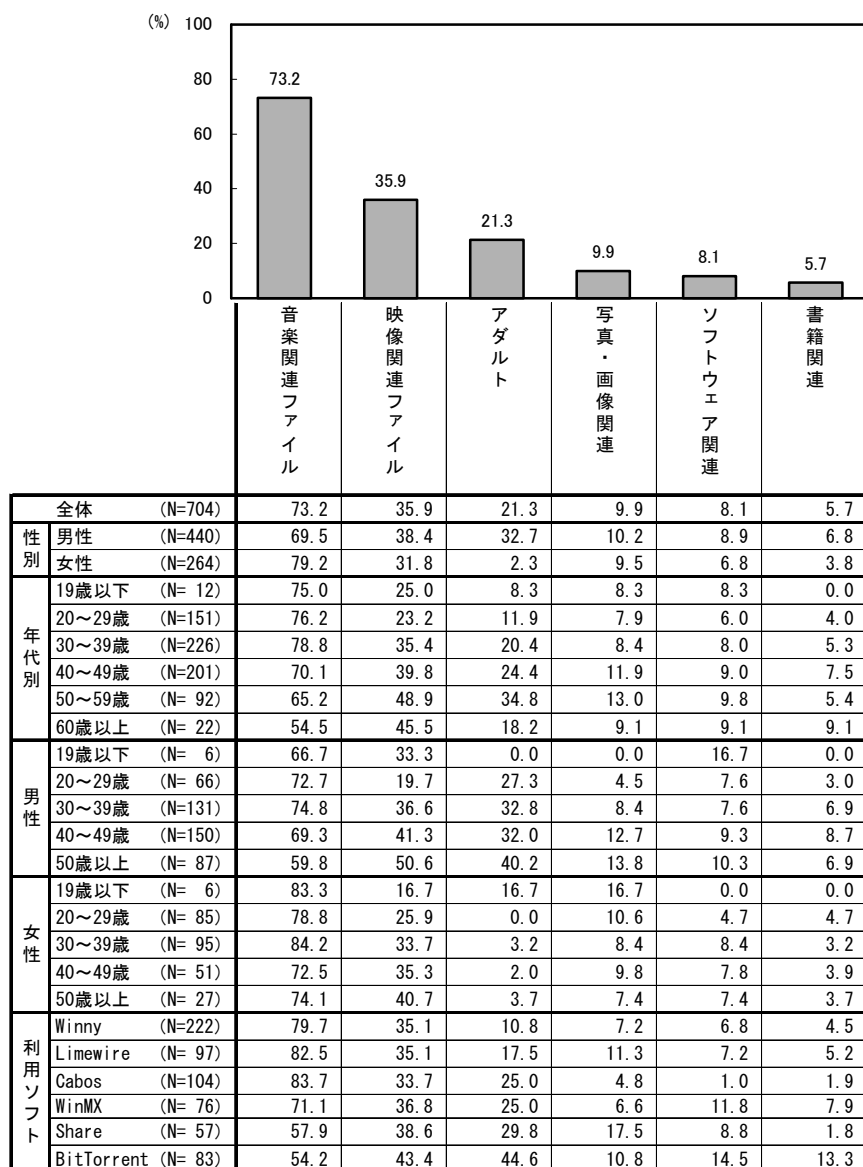
【図Ⅱ-28】ファイル共有ソフトによる共有経験の有無



共有経験があるファイルのジャンルは「音楽関連ファイル」が73.2%で圧倒的。以下、「映像関連ファイル」35.9%→「アダルト」21.3%と続いている。

「音楽関連ファイル」は若年層、「映像関連ファイル」は中高年層で、それぞれ相対的に比率が高くなっている。

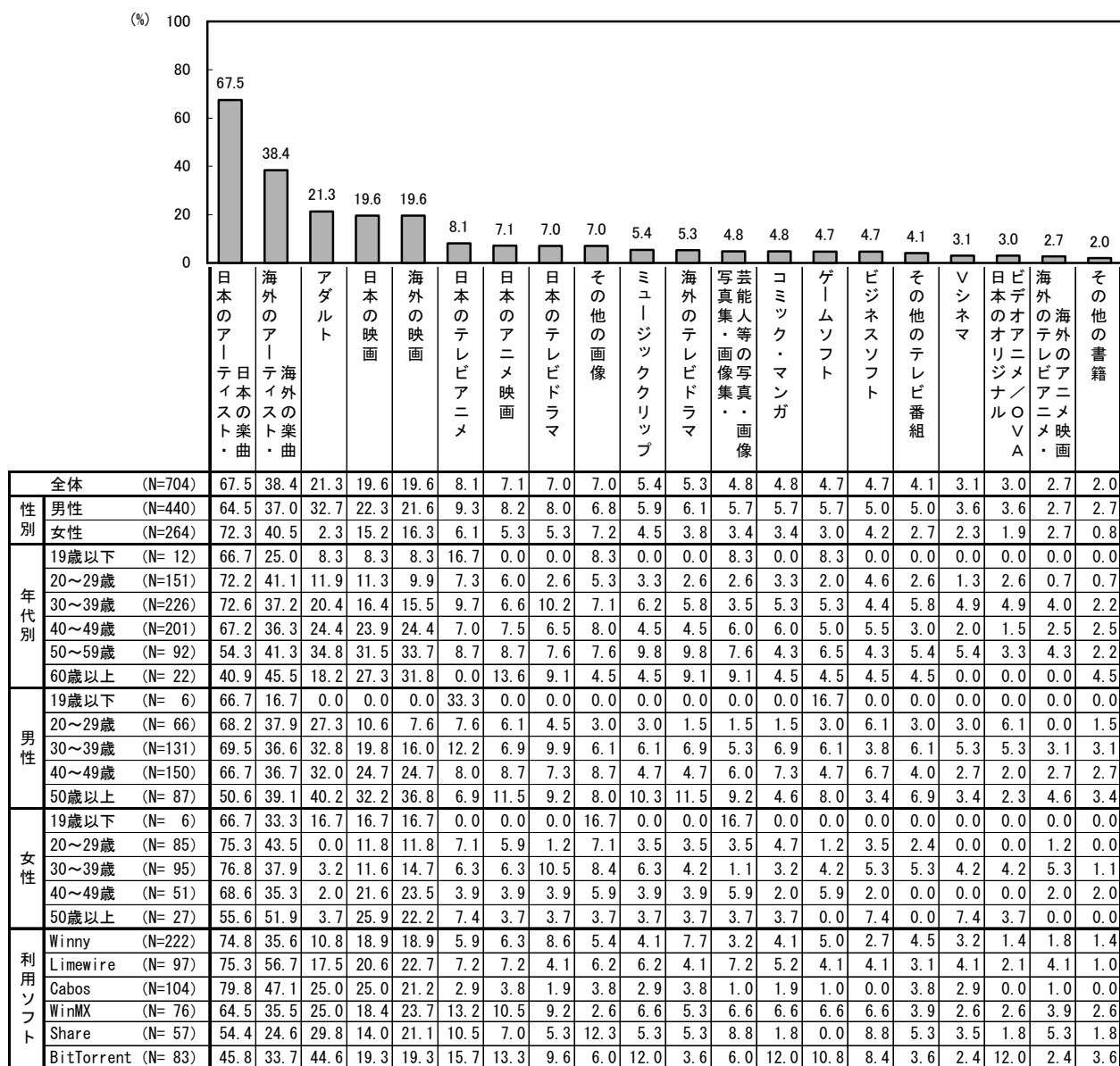
【図Ⅱ-29】共有経験のあるファイルのジャンル(ベース:共有経験者)



共有経験があるファイルの種類は、「日本のアーティスト・日本の楽曲」が67.5%で断然トップ。次いで、「海外のアーティスト・海外の楽曲」の38.4%。以下、「アダルト」「日本の映画」「海外の映画」が20%前後で続いている。

利用ソフト別でも、いずれも「日本のアーティスト・日本の楽曲」が最も多いが、Share と BitTorrent は「アダルト」が「海外のアーティスト・海外の楽曲」を上回っている。

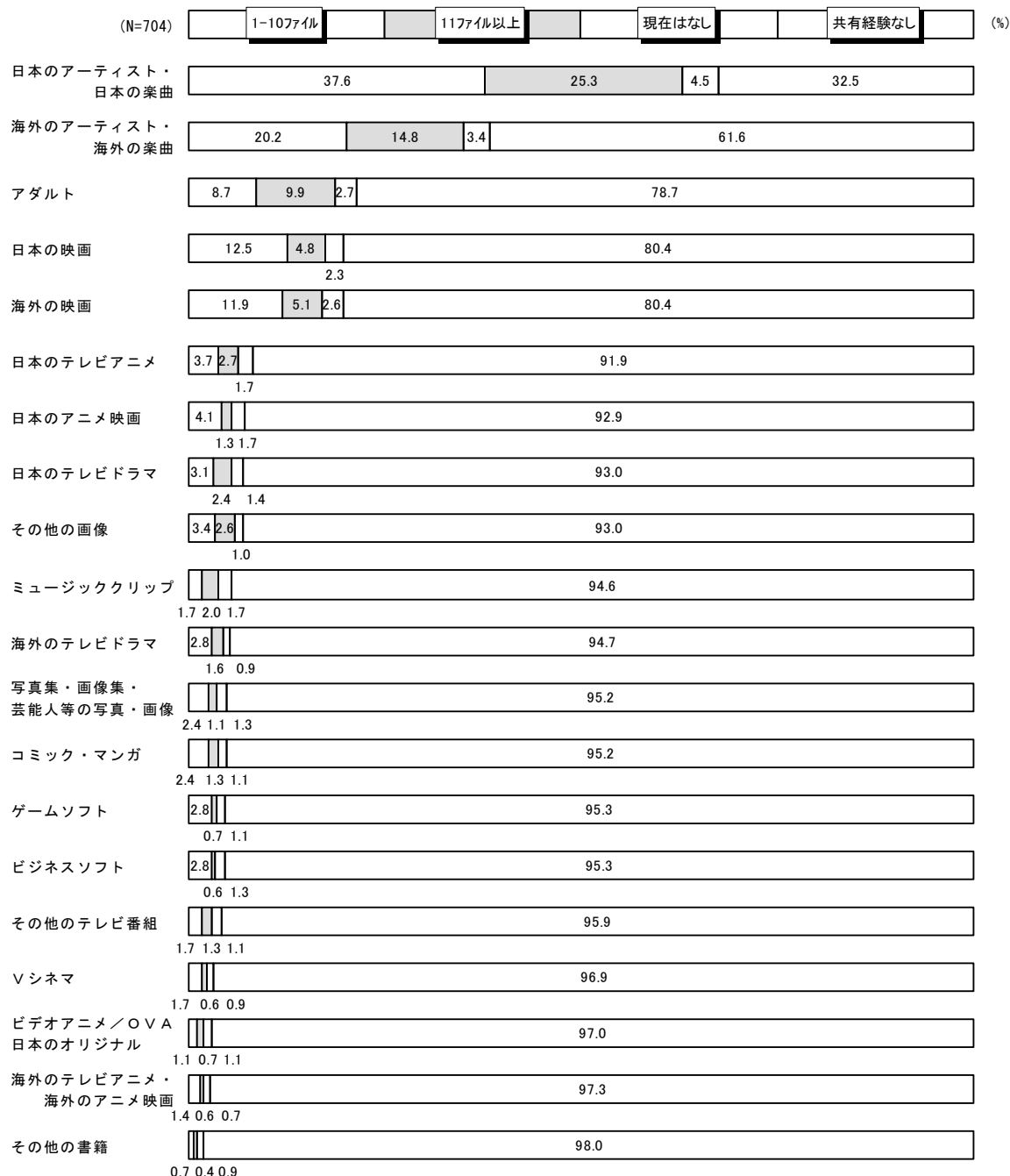
【図Ⅱ-30】共有経験のあるファイルの種類(ベース: 共有経験者)



共有経験率が最も高い『日本のアーティスト・日本の楽曲』は6割以上が共有フォルダにファイルが入っており、「11ファイル以上」がほぼ4人に1人の割合となっている。

「11ファイル以上」の比率は、『音楽ファイル／海外のアーティスト』14.8%→『アダルト』9.9%と続いている。

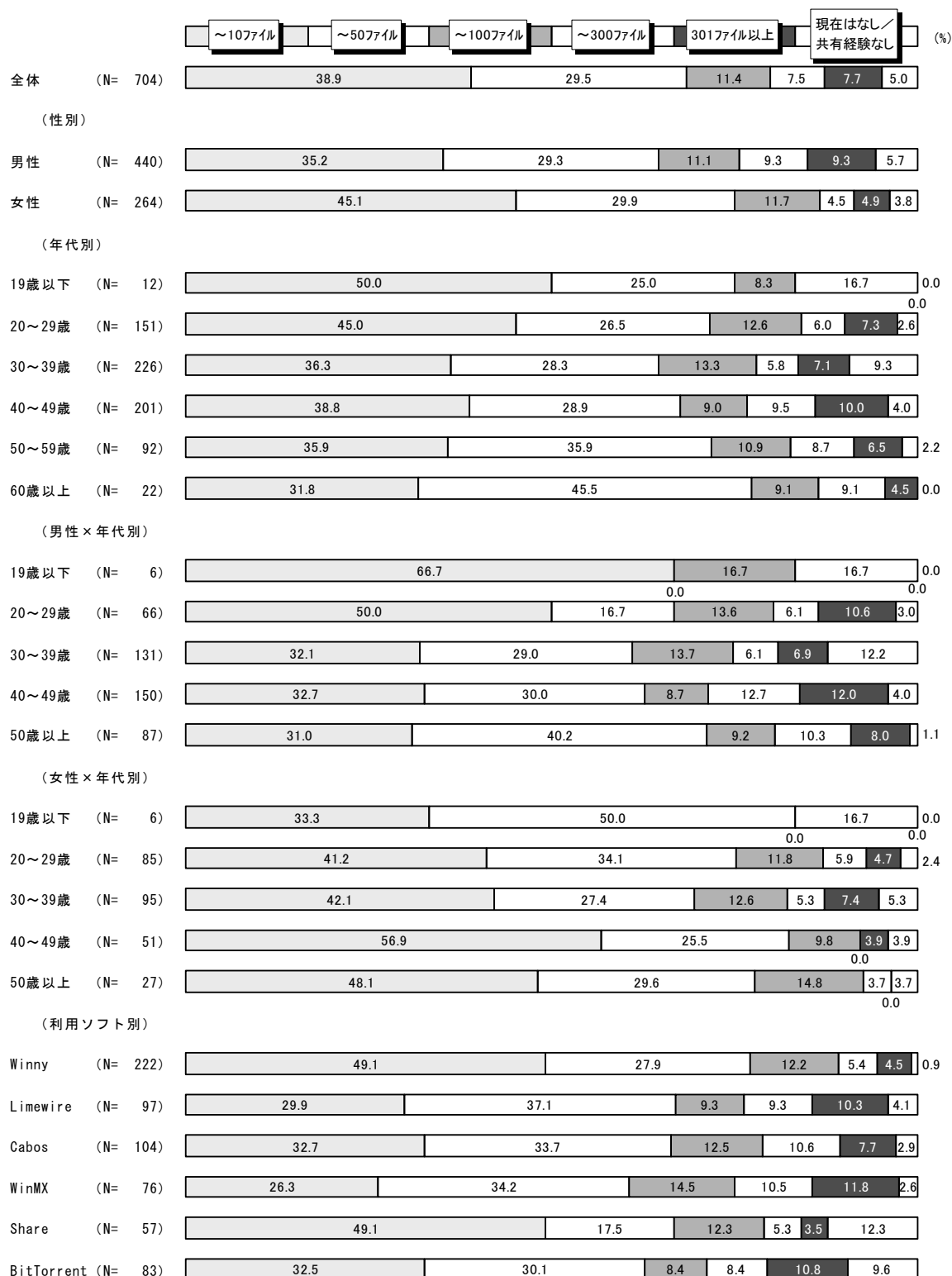
【図Ⅱ-31】現在共有しているファイル数(ベース:共有経験者)



共有経験者のうち調査時に共有フォルダに何らかのファイルが入っていた人は95.0%に上り、ファイル数の内訳をみると、「10ファイル以下」が約4割、「50ファイル以下」になると7割近くを占めている。

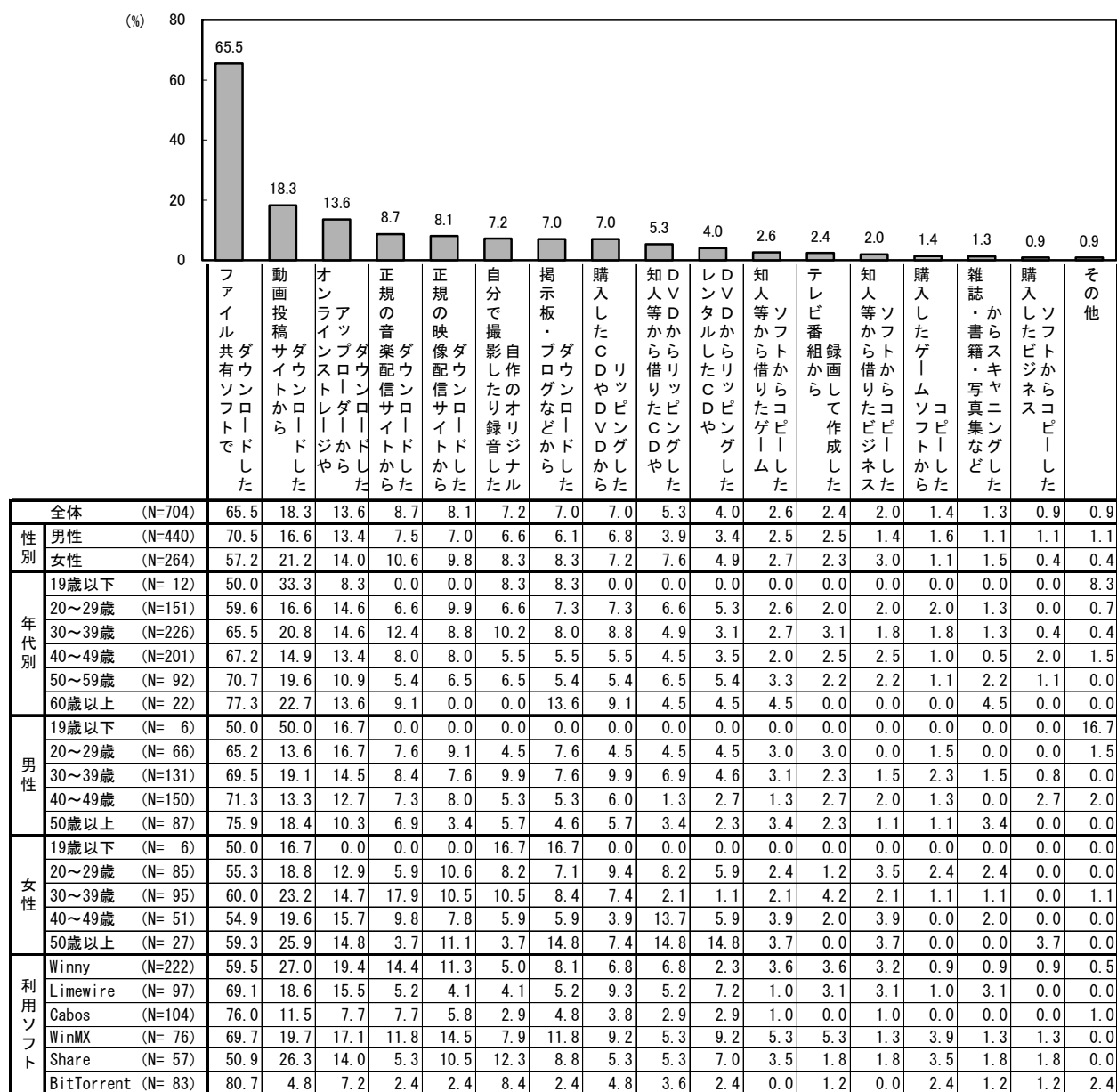
性別でみると、女性よりも男性の方が共有ファイル数が多い層が目立ち、「101ファイル以上」は女性の9.4%に対し、男性は18.6%とほぼ倍の比率となっている。

【図Ⅱ-32】共有しているファイル総数（ベース：共有経験者）



共有したファイルの入手経路は、「ファイル共有ソフトでダウンロードした」が65.5%で圧倒的。以下、「動画投稿サイトからダウンロードした」、「オンラインストレージやアップローダーからダウンロードした」が、それぞれ10%台で続いている。

【図Ⅱ-33】共有したファイルの入手経路(ベース:共有経験者)



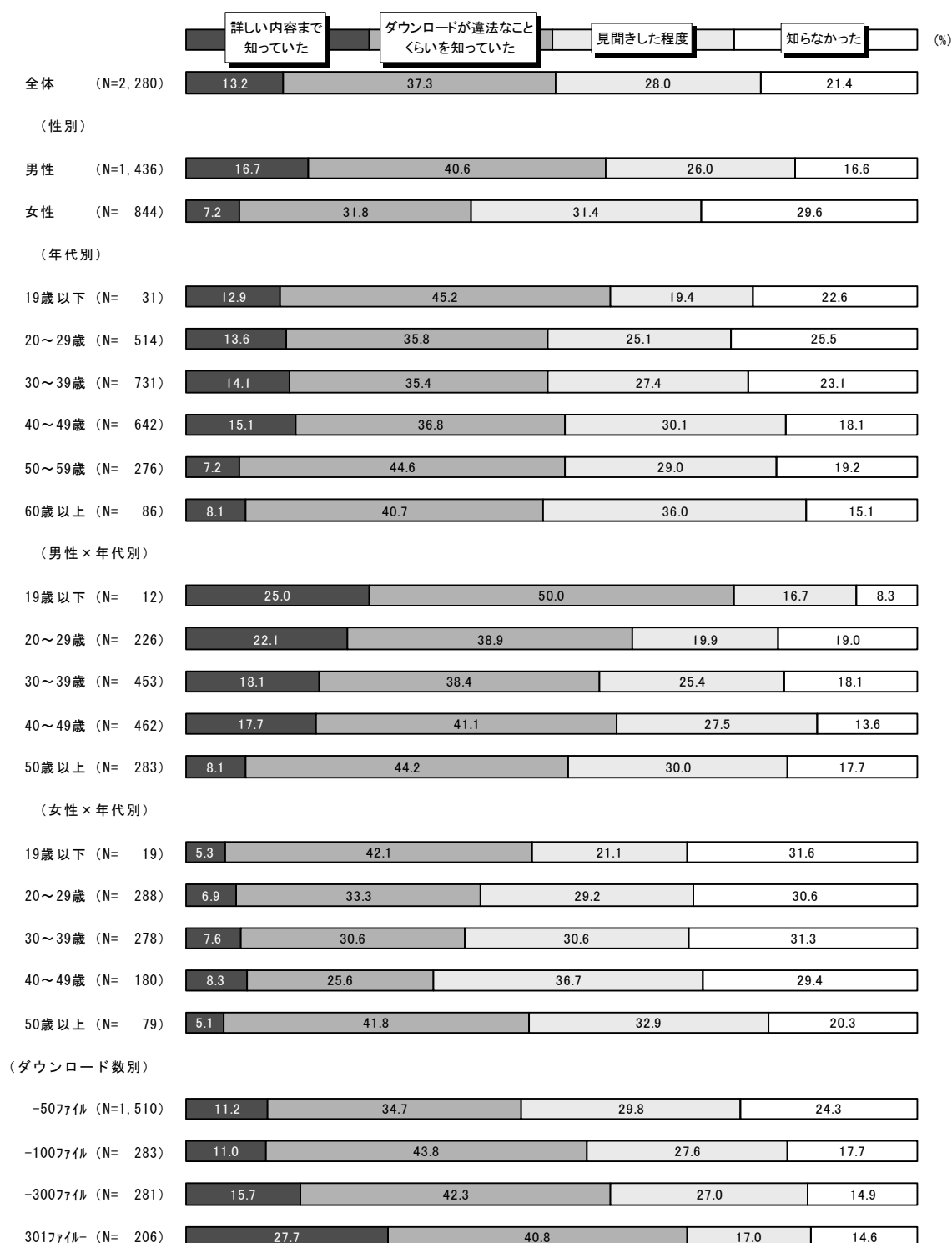
(5) 著作権法改正の認知とファイル共有ソフトの利用意向

著作権法改正を「知らなかった」は21.4%でほぼ5人に1人の割合。知っている人の認知レベルは、「見聞きした程度」28.0%、「ダウンロードが違法なことを知っていた」37.3%、「詳しい内容まで知っていた」13.2%。

性別では、女性よりも男性の方が認知レベルが高く、年代別では「詳しい内容まで知っていた」比率は40代以下の方が50代以上よりも高くなっている。

ダウンロード数別では、ダウンロード数が多い層ほど認知レベルが高く、301ファイル以上層は4分の1以上が「詳しい内容まで知っていた」と回答している。

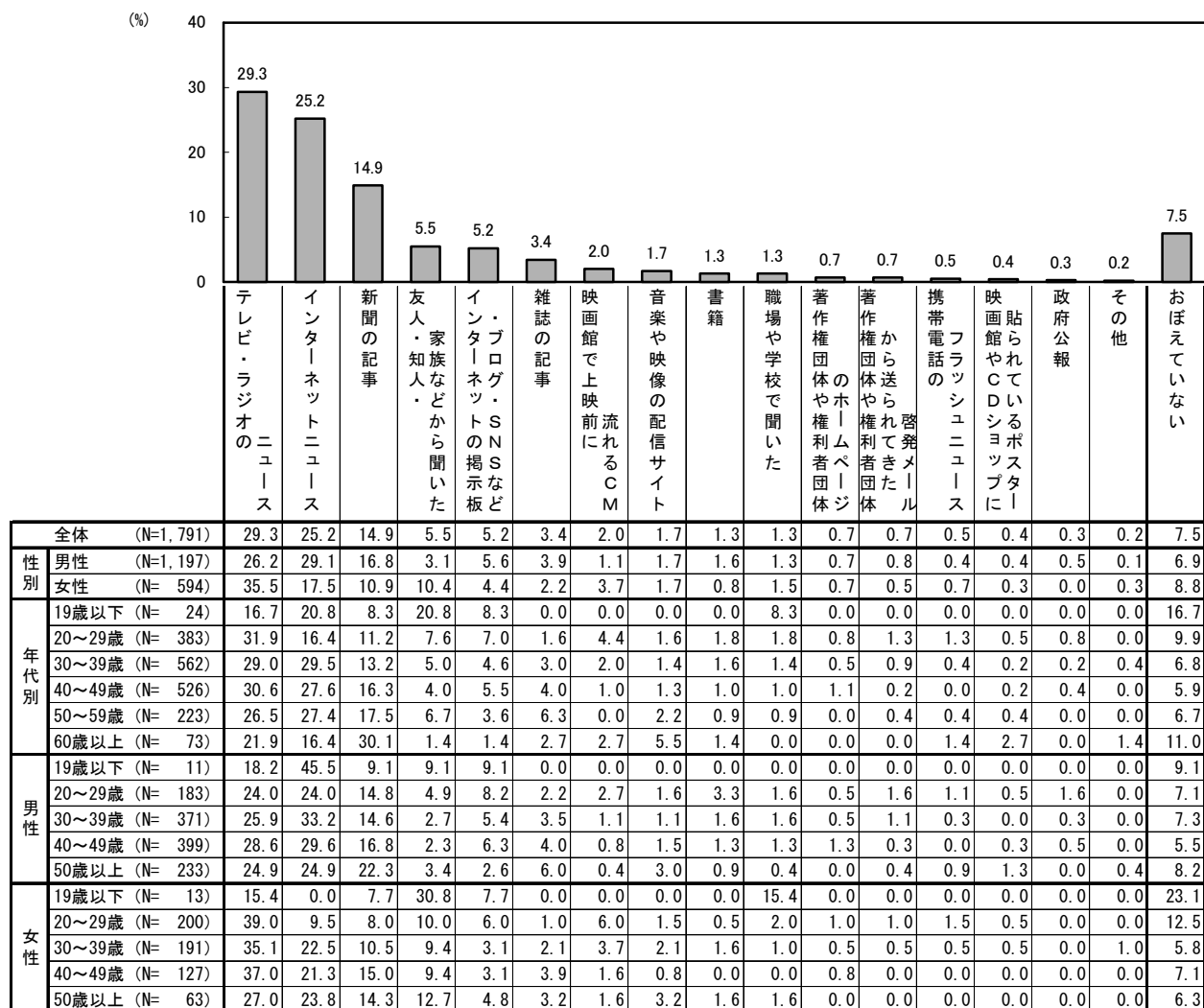
【図Ⅱ-34】著作権法改正の認知



著作権法改正を「見聞きした程度」まで含めて知っていた人の認知経路は、「テレビ・ラジオのニュース」が29.3%で最も多く、「インターネットニュース」が25.2%と僅差で続いている。

性別では、男性は「インターネットニュース」が「テレビ・ラジオのニュース」を抑えてトップ。

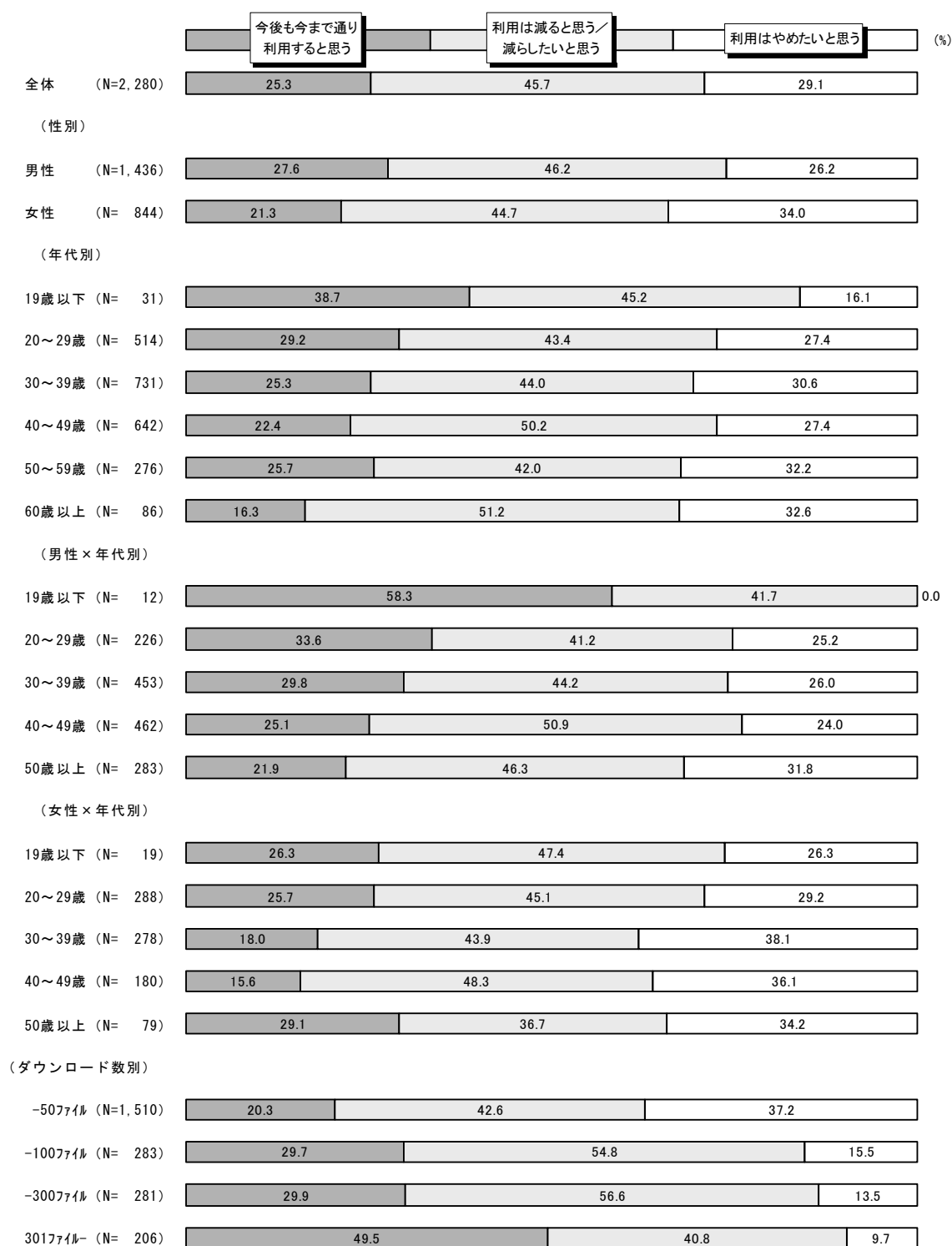
【図Ⅱ-35】著作権法改正の認知経路(ベース:改正を知っていた・見聞きした)



著作権法改正による、現在利用者の今後のファイル共有ソフトの利用意向への影響をみると、「利用をやめたいと思っている」と回答したのは全体の29.1%、「利用は減ると思う／減らしたいと思う」は45.7%で、4分の3近くの人が改正により利用意向の変化を示している。なお、「今まで通り利用すると思う」もほぼ4分の1を占めている。

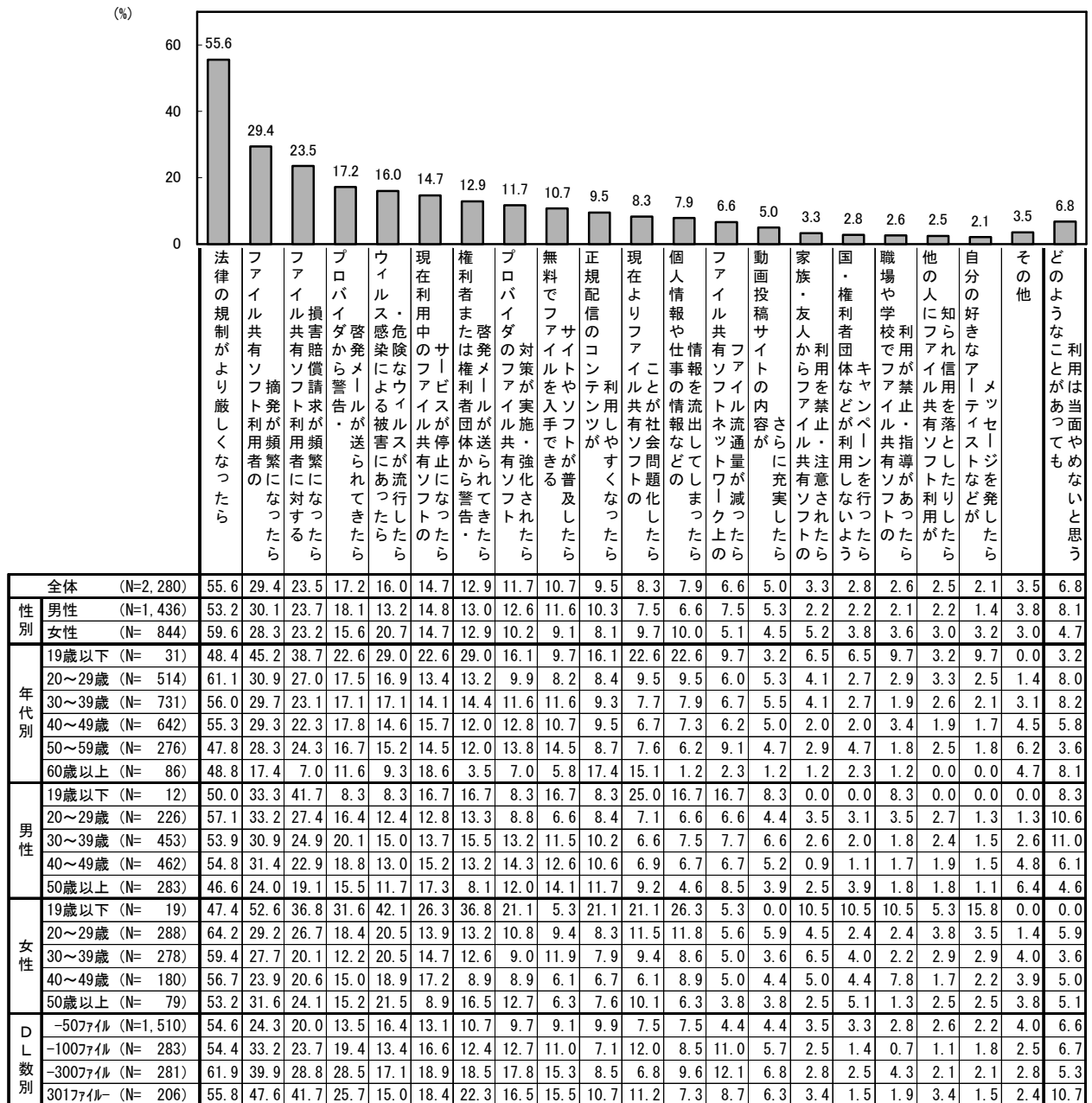
ダウンロード数別では、301ファイル以上層は、ほぼ半数の49.5%が、「今後も今まで通り利用すると思う」と回答している。

【図Ⅱ-36】今後のファイル共有ソフトの利用意向



現在利用者がファイル共有ソフトの利用をやめる要件としては、過半数の55.6%が「法律の規制がより厳しくなったら」と回答し、以下、「ファイル共有ソフト利用者の摘発が頻繁になったら」29.4%、「ファイル共有ソフト利用者に対する損害賠償請求が頻繁になったら」23.5%と続いている。

【図Ⅱ-37】ファイル共有ソフトの利用をやめるための要件



Ⅲ. 中学生・高校生のインターネットユーザー編

A. スクリーニング調査

1. 回答者特性

■ 性別＊学年

	全 体	中 学 生 計	1 年	2 年	3 年	高 校 生 計	1 年	2 年	3 年	無 回 答
全体	8,746 100.0	1,390 15.9	196 2.2	427 4.9	767 8.8	7,356 84.1	2,195 25.1	2,543 29.1	2,618 29.9	0 0.0
男性	3,660 100.0	511 14.0	76 2.1	150 4.1	285 7.8	3,149 86.0	1,067 29.2	1,090 29.8	992 27.1	0 0.0
女性	5,086 100.0	879 17.3	120 2.4	277 5.4	482 9.5	4,207 82.7	1,128 22.2	1,453 28.6	1,626 32.0	0 0.0

上段：実数
下段：構成比（％）

■ PCの利用形態

		N	自 分 専 用	家 族 共 用	無 回 答
全体		8,746	17.8	82.2	0.0
性別	男性	3,660	20.4	79.6	0.0
	女性	5,086	16.0	84.0	0.0
中学	計	1,390	13.8	86.2	0.0
	男性	511	12.7	87.3	0.0
	女性	879	14.4	85.6	0.0
高校	計	7,356	18.6	81.4	0.0
	男性	3,149	21.7	78.3	0.0
	女性	4,207	16.3	83.7	0.0

(%)

■ パソコン歴

		N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	6 年 未 満	8 年 未 満	1 0 年 未 満	1 0 年 以 上	無 回 答
全体		8,746	6.8	17.2	23.8	17.5	17.1	10.6	7.0	0.0
性別	男性	3,660	9.0	21.1	25.6	17.9	13.4	7.5	5.6	0.0
	女性	5,086	5.3	14.4	22.5	17.2	19.8	12.8	8.0	0.0
中学	計	1,390	9.1	22.0	31.9	17.7	13.5	5.7	0.0	0.0
	男性	511	11.7	23.9	32.5	16.0	11.7	4.1	0.0	0.0
	女性	879	7.6	20.9	31.6	18.7	14.6	6.6	0.0	0.0
高校	計	7,356	6.4	16.2	22.2	17.4	17.8	11.5	8.3	0.0
	男性	3,149	8.5	20.6	24.5	18.2	13.7	8.1	6.5	0.0
	女性	4,207	4.8	13.0	20.6	16.9	20.9	14.1	9.7	0.0

(%)

■ インターネット歴

		N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	6 年 未 満	8 年 未 満	1 0 年 未 満	1 0 年 以 上	無 回 答
全体		8,746	7.1	19.0	27.2	18.6	16.4	7.9	3.9	0.0
性別	男性	3,660	9.4	23.3	28.2	18.0	12.2	5.6	3.4	0.0
	女性	5,086	5.4	15.9	26.4	19.0	19.4	9.6	4.2	0.0
中学	計	1,390	8.6	25.1	35.5	17.3	10.1	3.3	0.0	0.0
	男性	511	11.0	29.2	31.9	16.2	9.0	2.7	0.0	0.0
	女性	879	7.3	22.8	37.5	18.0	10.8	3.6	0.0	0.0
高校	計	7,356	6.8	17.8	25.6	18.8	17.6	8.8	4.6	0.0
	男性	3,149	9.2	22.3	27.6	18.3	12.7	6.1	4.0	0.0
	女性	4,207	5.0	14.5	24.1	19.2	21.3	10.8	5.1	0.0

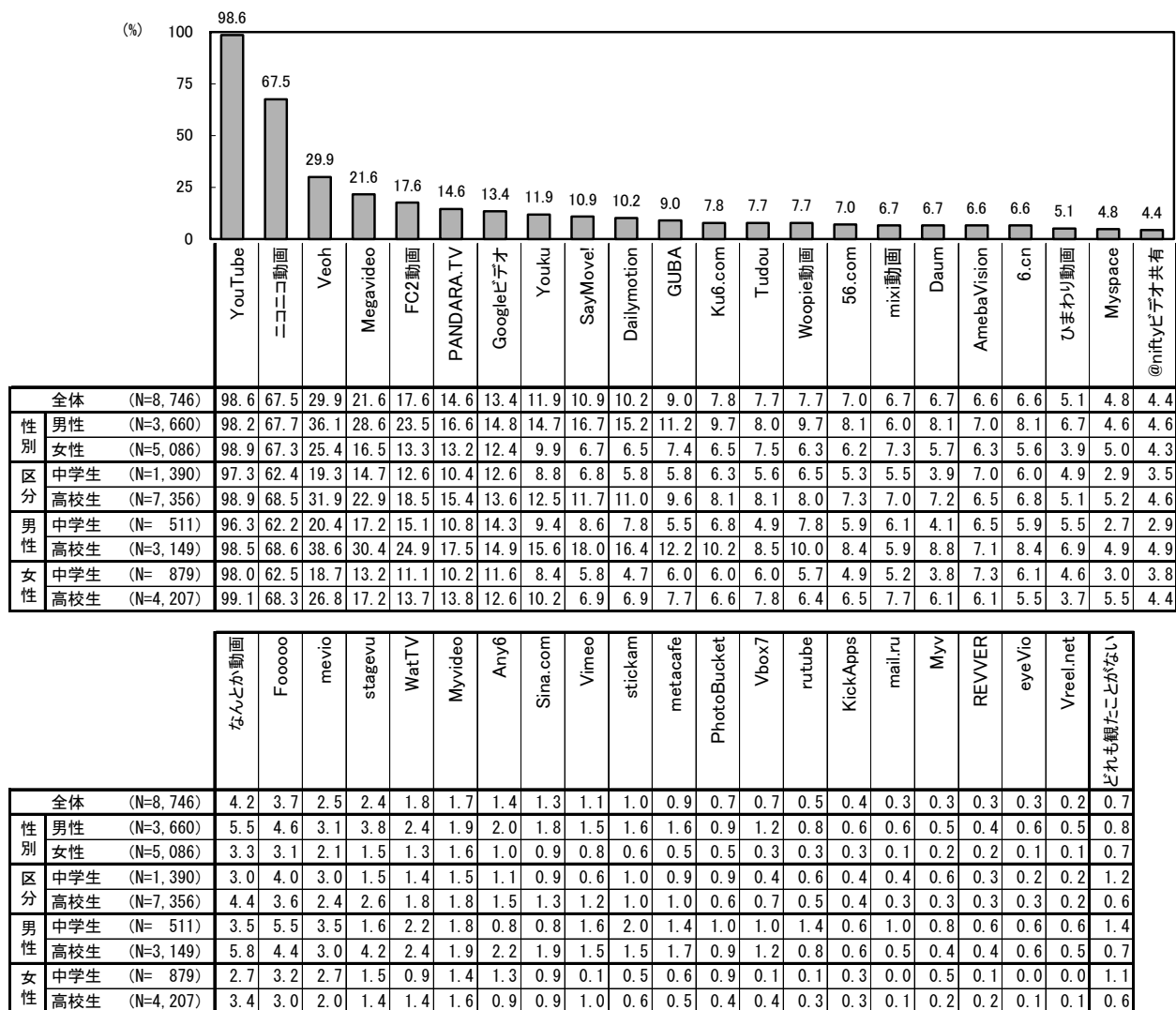
(%)

2. 調査結果

(1) 動画投稿サイトの利用状況

中高生が見たことがある動画投稿サイトのトップは「YouTube」の98.6%、次いで「ニコニコ動画」の67.5%。「Veoh」と「Megavideo」も2割を超えている。

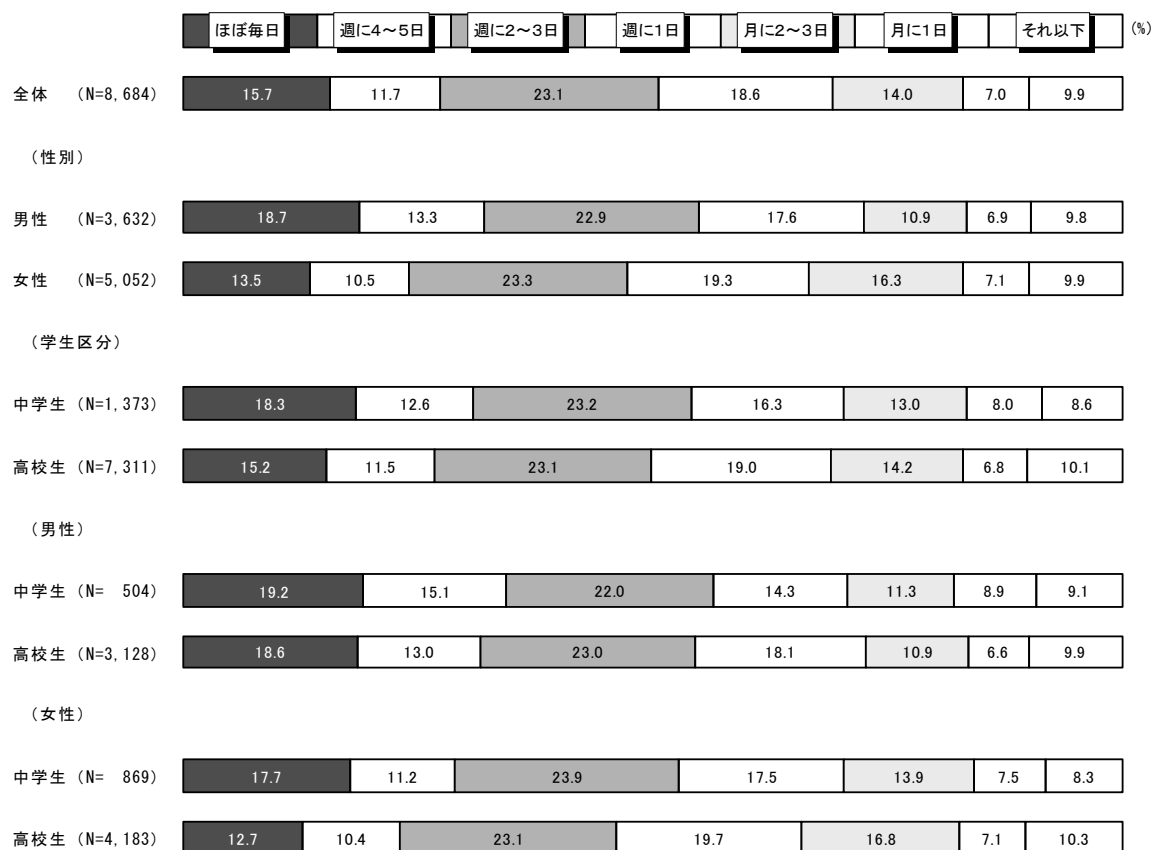
【図Ⅲ-1】見たことがある動画投稿サイト



動画投稿サイトの閲覧頻度は、「週に2日以上」と「週に1日以下」でほぼ2分されている。

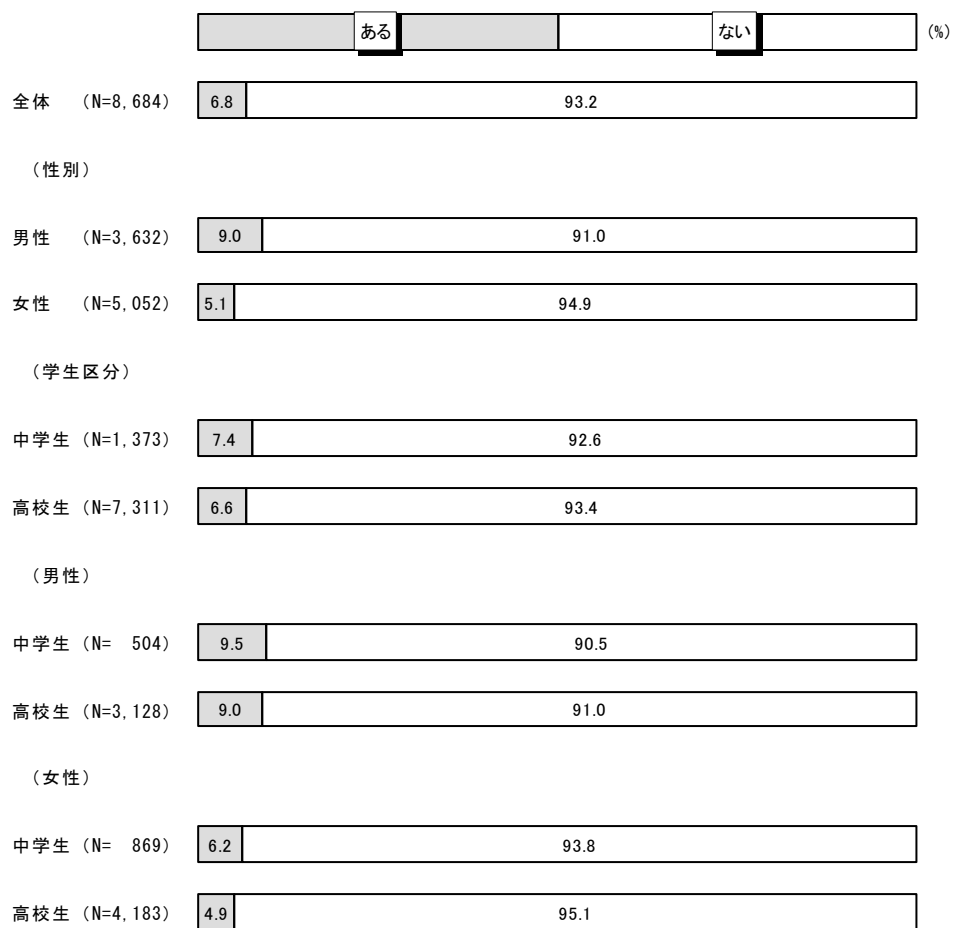
性別でみると、男性の方が閲覧頻度が高い層の比率が女性よりもやや高い。

【図Ⅲ-2】動画投稿サイトの閲覧頻度（ベース:いずれかのサイトを見たことがある）



動画投稿サイトに投稿した経験が「ある」のは全体の6.8%にとどまる。

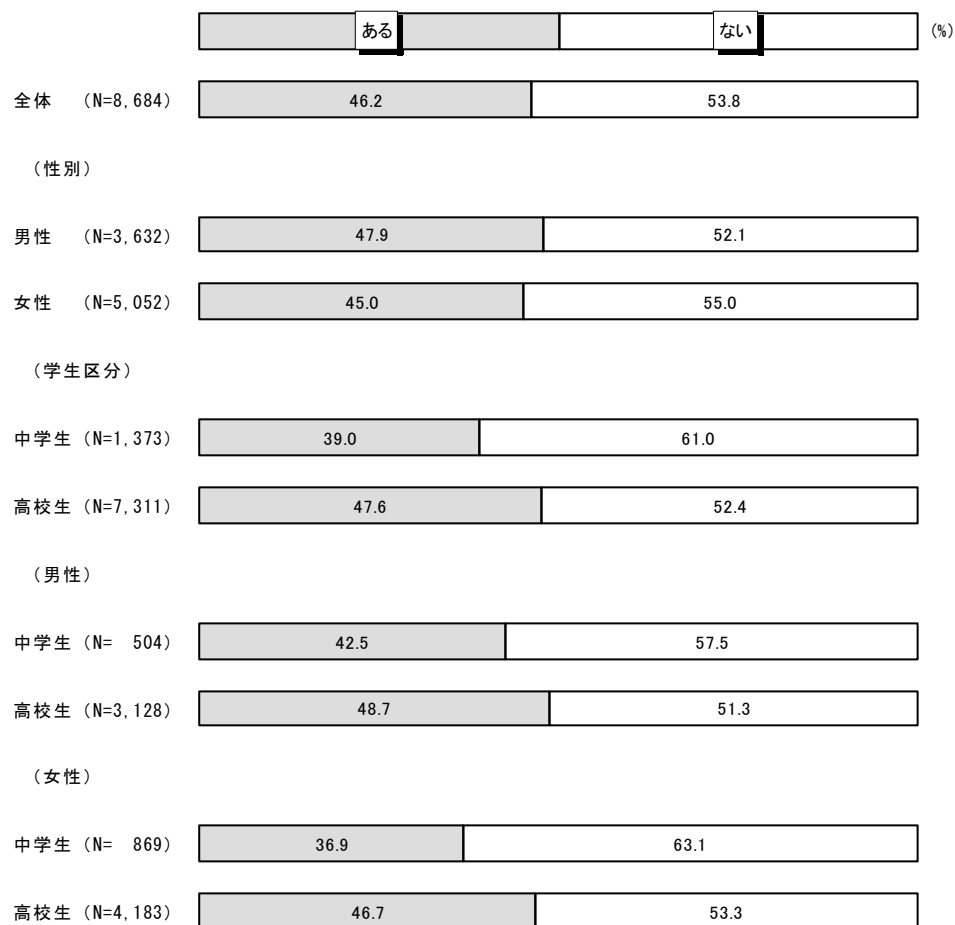
【図Ⅲ-3】動画を投稿した経験（ベース：いずれかのサイトを見たことがある）



動画投稿サイトからダウンロードしたことが「ある」のは全体の46.2%。

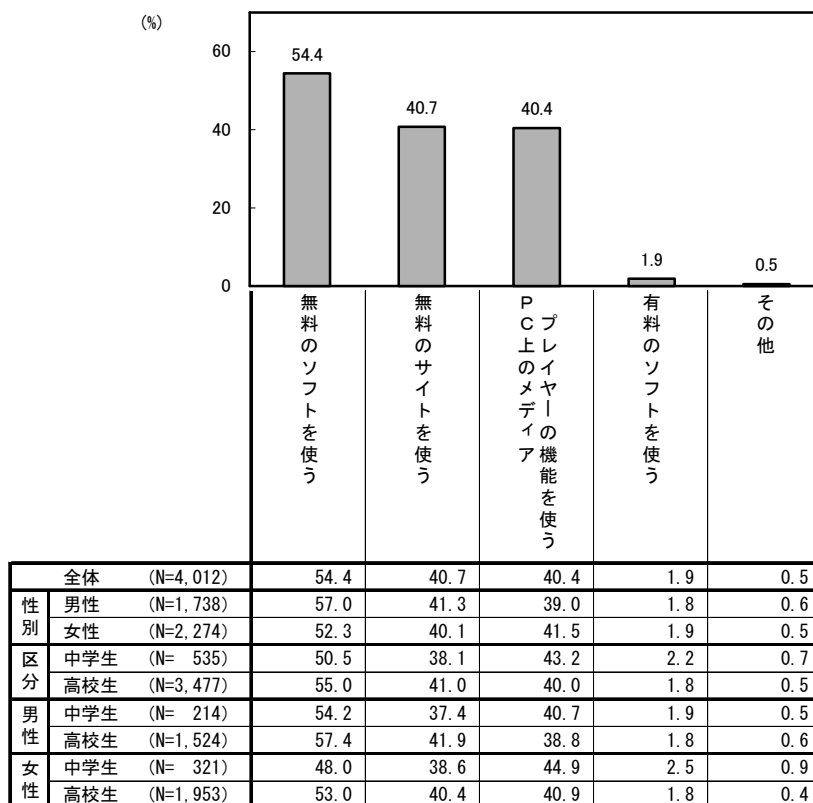
性別での差はあまりないが、男女とも中学生よりも高校生の方がダウンロード経験比率が高い。

【図Ⅲ-4】ダウンロードの経験（ベース:いずれかのサイトを見たことがある）



ダウンロードの方法としては、「無料のソフトを使う」が54.4%で最も多く、「無料のサイトを使う」や「PC上のメディアプレーヤーの機能を使う」がそれぞれ4割程度みられる。

【図Ⅲ-5】ダウンロードの方法（ベース：ダウンロード経験がある）

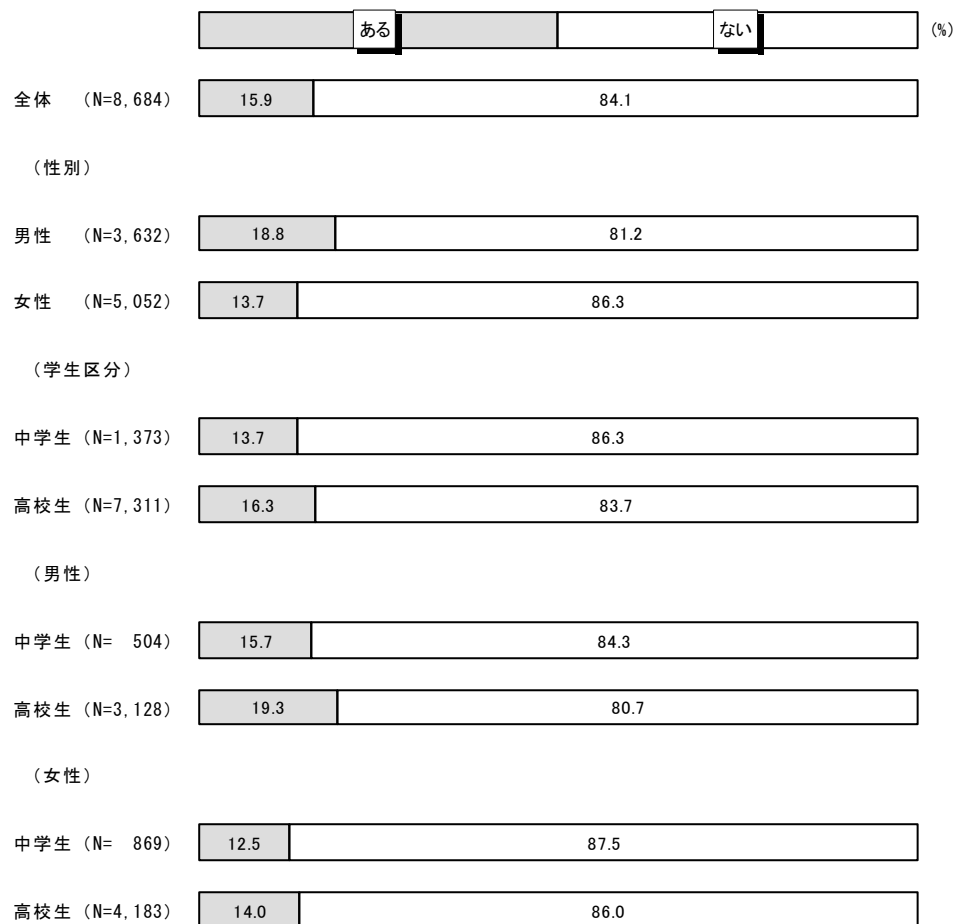


(2) オンラインストレージやアップローダーの利用状況

無料でオンラインストレージやアップローダーからダウンロードした経験を有するのは、全体の15.9%。

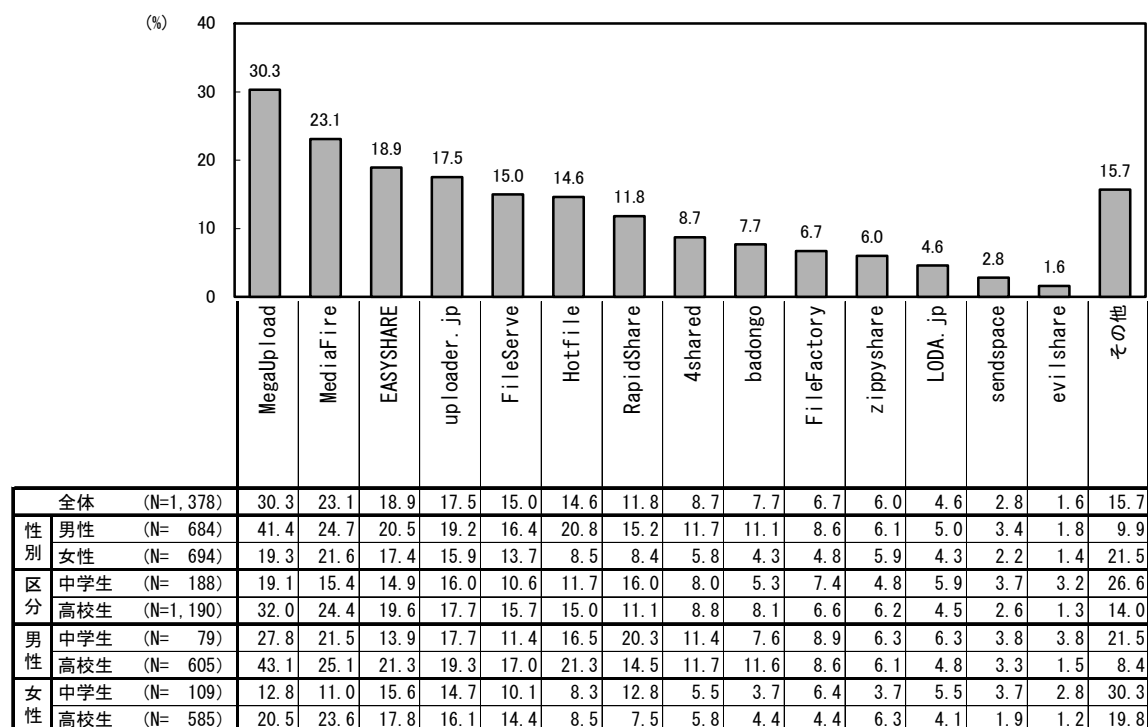
性別では、女性の13.7%に対し、男性は18.8%とやや高い。

【図Ⅲ-6】オンラインストレージやアップローダーのサイトからのダウンロード経験の有無



利用経験があるサイトのトップは「MegaUpload」の30.3%。以下、「MediaFire」23.1%、「EASYSHARE」18.9%がトップ3。

【図Ⅲ-7】利用したサイト(ベース:オンラインストレージやアップローダーの利用経験あり)



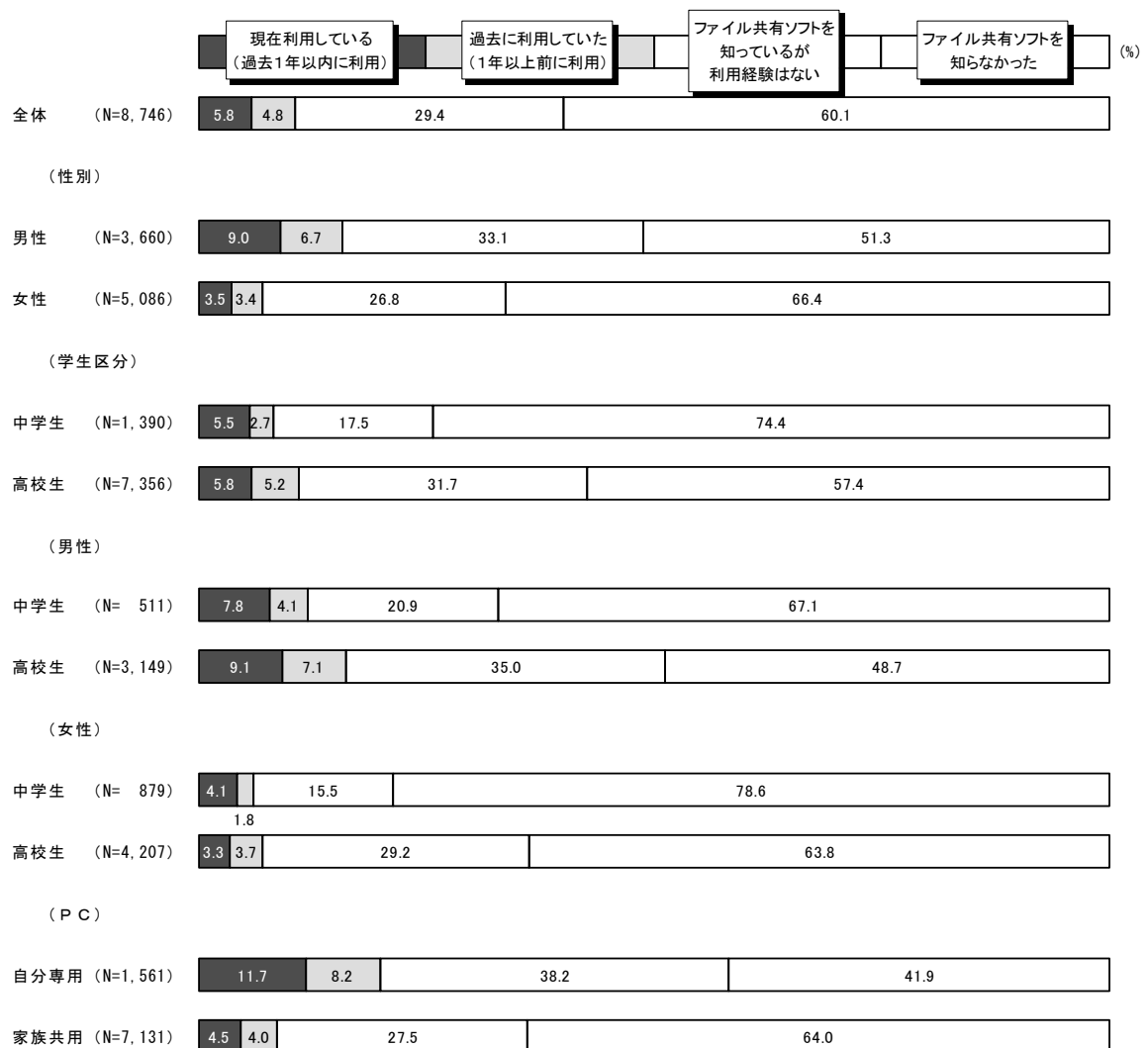
(3)ファイル共有ソフトの利用経験

自宅のPCからインターネットにアクセスしている中高生の5.8%が、ファイル共有ソフトを「現在利用している」と回答。

利用率を性別でみると、女性の3.5%に対し、男性は9.0%と高くなっている。一方、中学生と高校生の間には、特に大きな利用率の差はみられない。

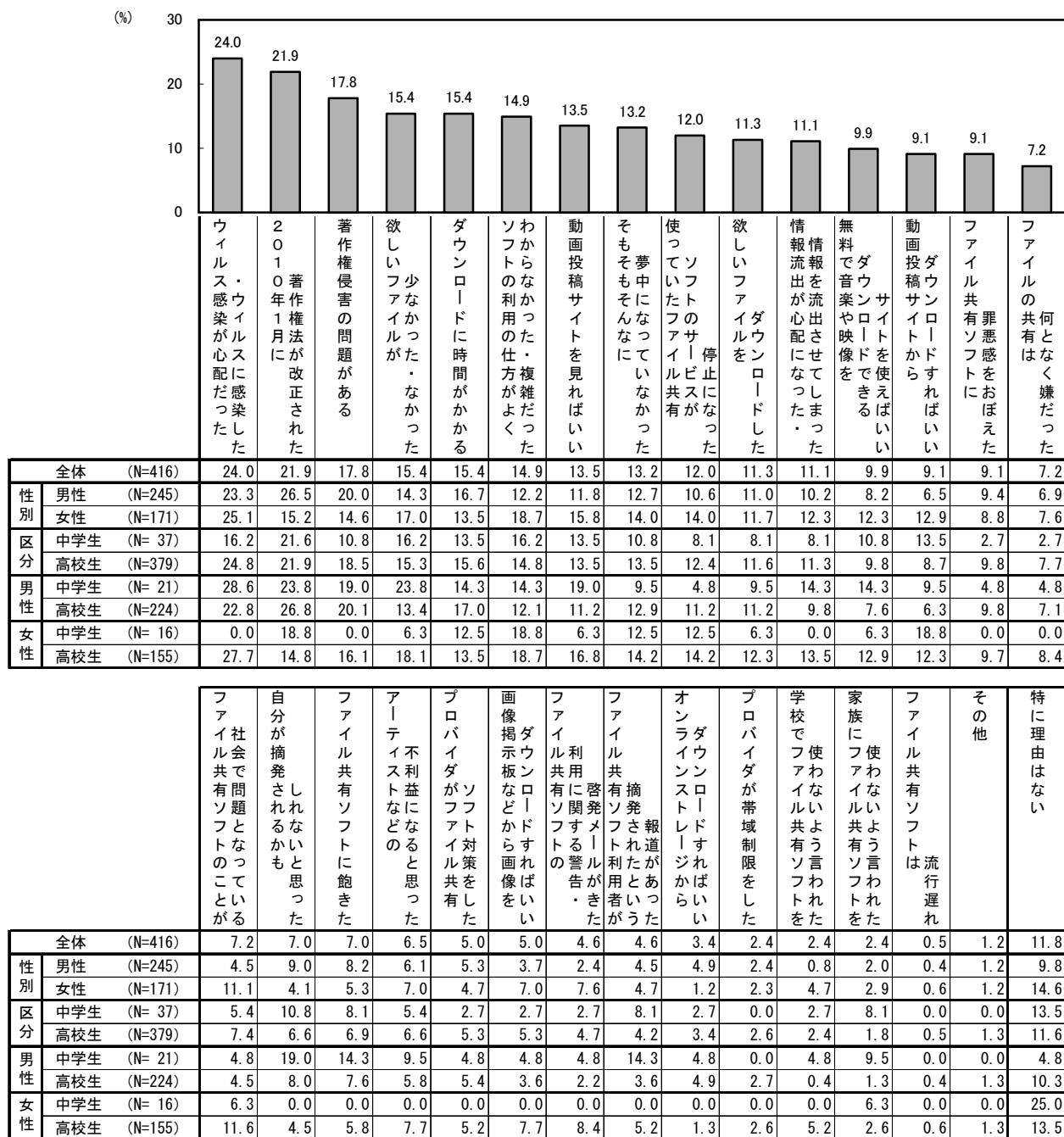
家族との共用のPCでインターネットにアクセスしている中高生は利用率が4.5%にとどまるのに対し、自分専用のPCがある中高生は11.7%と高い比率となっている。

【図Ⅲ-8】ファイル共有ソフトの利用経験



過去にファイル共有ソフトを利用していた中高生が利用をやめた理由としては、「ウィルス感染が心配だった・ウィルスに感染した」と「2010年1月に著作権法が改正された」が2大理由。

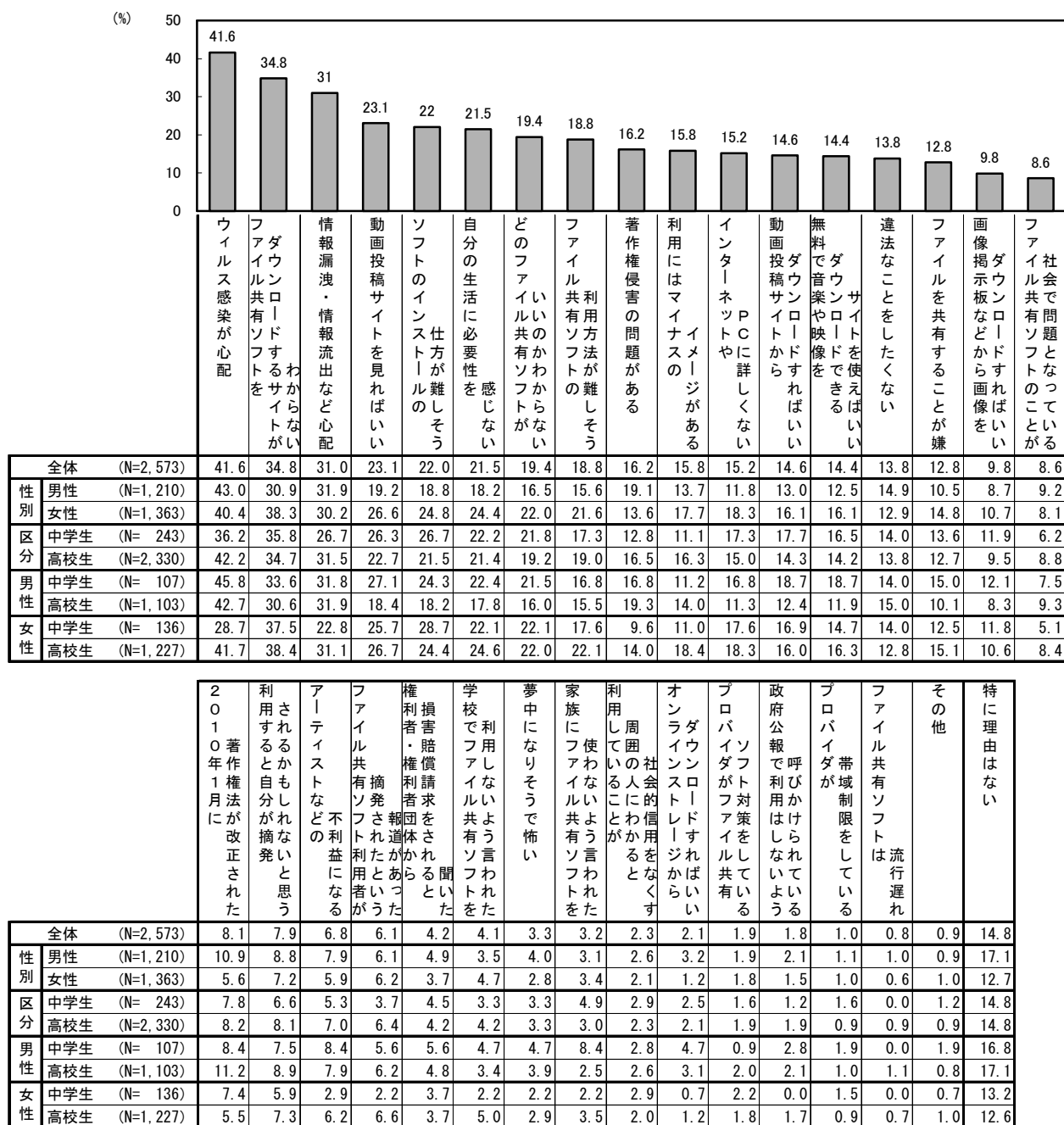
【図Ⅲ-9】ファイル共有ソフトの利用をやめた理由（ベース：ファイル共有ソフトを過去利用していた）



ファイル共有ソフトのことを知っているが使ったことがない人の、利用しない最大の理由は、「ウィルス感染が心配」で41.6%が挙げている。以下、「ファイル共有ソフトをダウンロードするサイトがわからない」、「情報漏洩・情報流出などが心配」と続いている。

高校生は中学生に比べ、「ウィルス感染が心配」「情報漏洩・情報流出などが心配」「著作権侵害の問題がある」「利用にはマイナスのイメージがある」などのウェイトが相対的に大きくなっている。

【図Ⅲ-10】ファイル共有ソフトを利用しない理由（ベース：ファイル共有ソフトのことを知っているが、利用経験はない）



B. 本調査

1. 回答者特性

■ 性別＊学年

	全 体	中 学 生 計	1 年	2 年	3 年	高 校 生 計	1 年	2 年	3 年	無 回 答
全体	504 100.0	76 15.1	8 1.6	25 5.0	43 8.5	428 84.9	133 26.4	142 28.2	153 30.4	0 0.0
男性	328 100.0	40 12.2	4 1.2	10 3.0	26 7.9	288 87.8	95 29.0	90 27.4	103 31.4	0 0.0
女性	176 100.0	36 20.5	4 2.3	15 8.5	17 9.7	140 79.5	38 21.6	52 29.5	50 28.4	0 0.0

上段：実数
下段：構成比（％）

■ PCの利用形態

	N	自 分 専 用	家 族 共 と 用	無 回 答
全体	504	36.3	63.7	0.0
性別				
男性	328	40.9	59.1	0.0
女性	176	27.8	72.2	0.0
中学				
計	76	36.8	63.2	0.0
男性	40	35.0	65.0	0.0
女性	36	38.9	61.1	0.0
高校				
計	428	36.2	63.8	0.0
男性	288	41.7	58.3	0.0
女性	140	25.0	75.0	0.0

(%)

■ パソコン歴

	N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	6 年 未 満	8 年 未 満	1 0 年 未 満	1 0 年 以 上	無 回 答
全体	504	6.7	16.1	20.8	18.8	18.7	10.7	8.1	0.0
性別									
男性	328	8.5	18.0	21.0	20.1	15.5	8.8	7.9	0.0
女性	176	3.4	12.5	20.5	16.5	24.4	14.2	8.5	0.0
中学									
計	76	5.3	17.1	26.3	25.0	17.1	9.2	0.0	0.0
男性	40	7.5	20.0	22.5	30.0	12.5	7.5	0.0	0.0
女性	36	2.8	13.9	30.6	19.4	22.2	11.1	0.0	0.0
高校									
計	428	7.0	15.9	19.9	17.8	18.9	11.0	9.6	0.0
男性	288	8.7	17.7	20.8	18.8	16.0	9.0	9.0	0.0
女性	140	3.6	12.1	17.9	15.7	25.0	15.0	10.7	0.0

(%)

■ インターネット歴

	N	1 年 未 満	3 年 未 満	5 年 未 満	6 年 未 満	8 年 未 満	1 0 年 未 満	1 0 年 以 上	無 回 答
全体	504	6.7	18.7	25.4	17.7	17.9	8.5	5.2	0.0
性別									
男性	328	7.6	21.0	27.1	17.4	14.0	7.3	5.5	0.0
女性	176	5.1	14.2	22.2	18.2	25.0	10.8	4.5	0.0
中学									
計	76	6.6	23.7	30.3	18.4	15.8	5.3	0.0	0.0
男性	40	7.5	27.5	32.5	15.0	15.0	2.5	0.0	0.0
女性	36	5.6	19.4	27.8	22.2	16.7	8.3	0.0	0.0
高校									
計	428	6.8	17.8	24.5	17.5	18.2	9.1	6.1	0.0
男性	288	7.6	20.1	26.4	17.7	13.9	8.0	6.3	0.0
女性	140	5.0	12.9	20.7	17.1	27.1	11.4	5.7	0.0

(%)

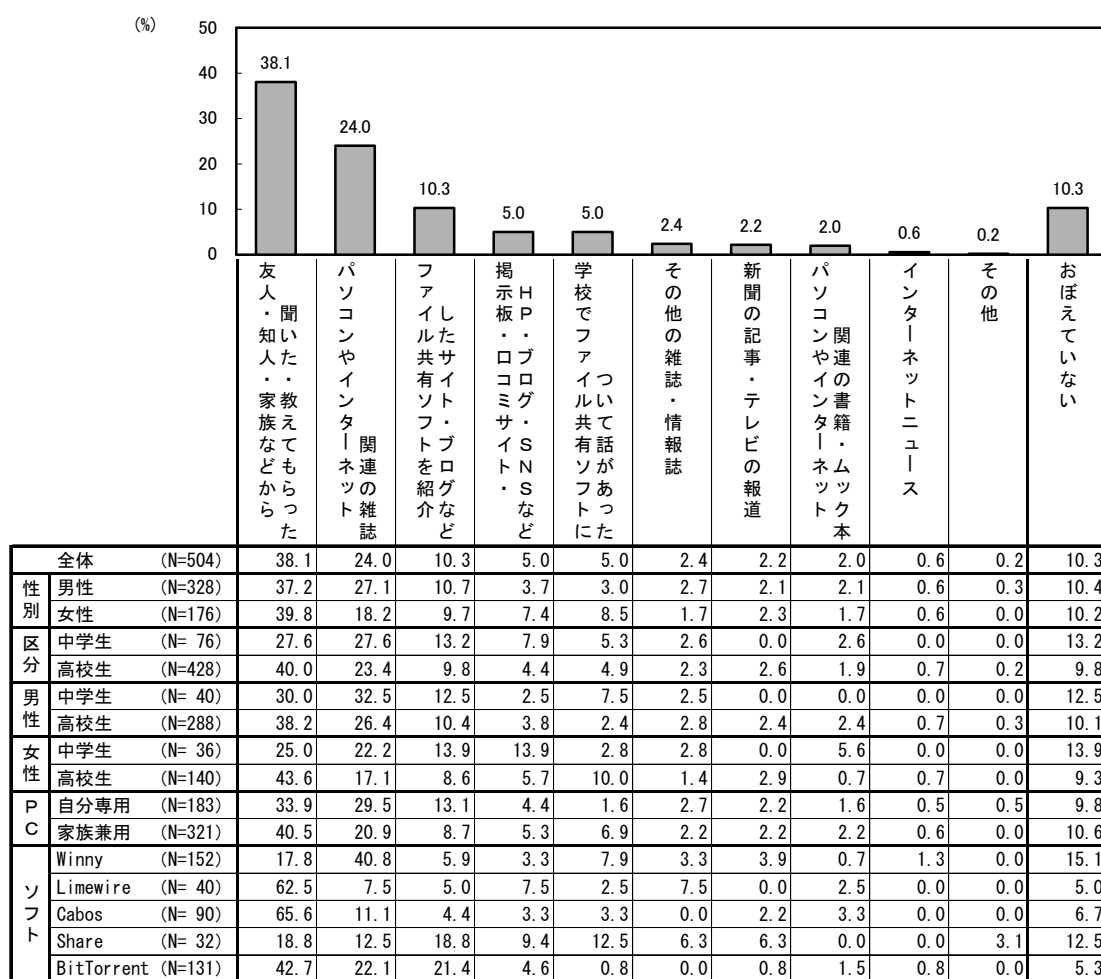
2. 調査結果

(1) ファイル共有ソフトの利用状況

ファイル共有ソフトを最初に知ったきっかけは、「友人・知人・家族などから聞いた・教えてもらった」が38.1%で最も多く、「パソコンやインターネット関連の雑誌」が24.0%で続いている。

「友人・知人・家族から」は、男女とも中学生よりも高校生での比率が高くなっている。また、自分専用のパソコンを持っている中高生は、「パソコンやインターネット関連の雑誌」「ファイル共有ソフトを紹介したサイト・ブログなど」のウェイトが相対的に大きい。

【図Ⅲ-11】ファイル共有ソフトを最初に知ったきっかけ

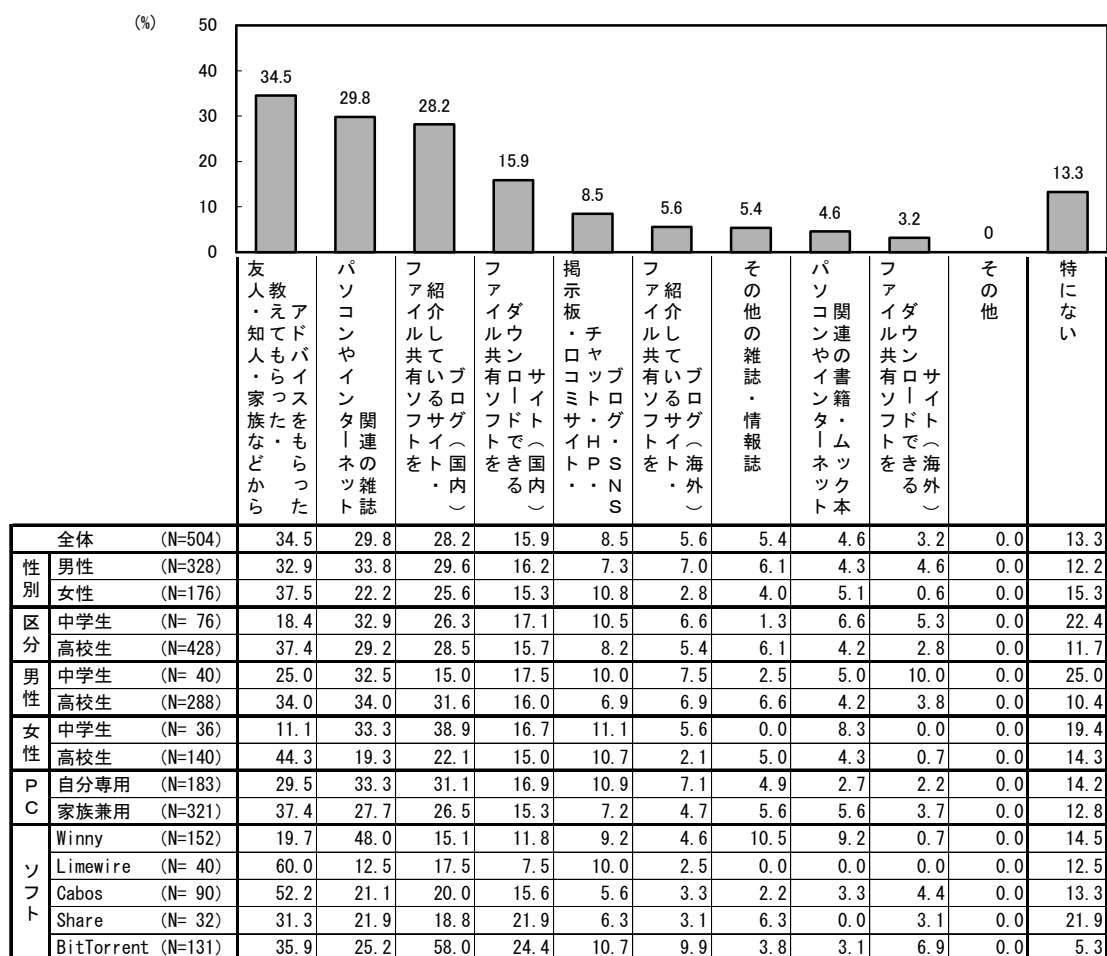


参考にしたもののトップ3は、「友人・知人・家族などから教えてもらった」→「パソコンやインターネット関連の雑誌」→「ファイル共有ソフトを紹介しているサイト・ブログ(国内)」。

「友人・知人・家族などから」は、男女とも高校生での比率が相対的に高い。

利用ソフト別では、Limewire と Cabos ユーザーは「友人・知人・家族などから」、Winny は「パソコンやインターネット関連の雑誌」、BitTorrent ユーザーは「ファイル共有ソフトを紹介しているサイト・ブログ(国内)」の比率の高さが目立っている。

【図Ⅲ-12】ファイル共有ソフト利用時に参考にしたもの

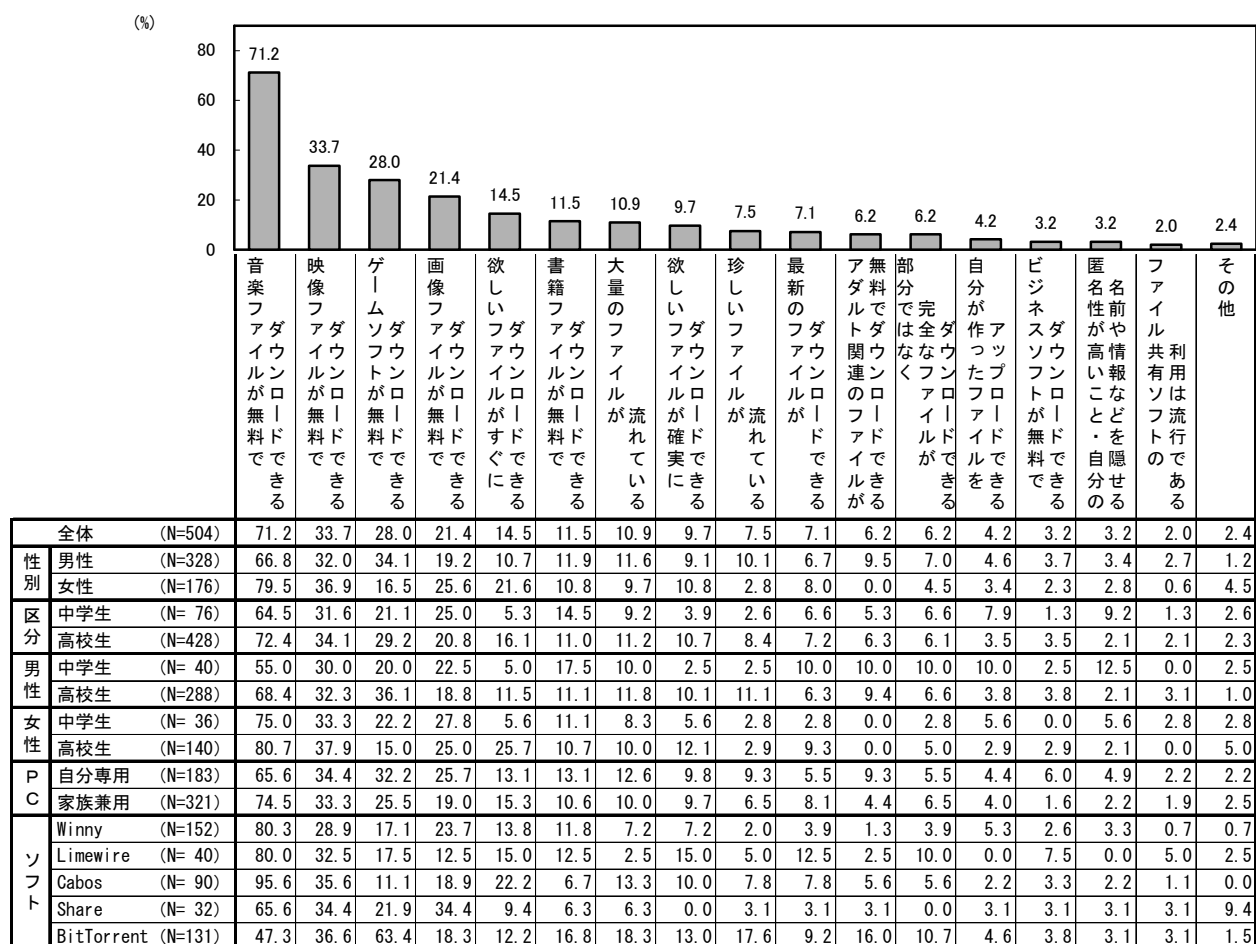


ファイル共有ソフトを利用しようと思った動機のトップは、「音楽ファイルが無料でダウンロードできる」の71.2%。以下、「映像ファイルが無料でダウンロードできる」33.7%→「ゲームソフトが無料でダウンロードできる」28.0%と続いている。

性別では、「音楽ファイルが無料でダウンロードできる」「画像ファイルが無料でダウンロードできる」「欲しいファイルがすぐにダウンロードできる」などは女性での比率が相対的に高い。一方、「ゲームソフトが無料でダウンロードできる」「珍しいファイルが流れている」「アダルト関連のファイルが無料でダウンロードできる」などは男性の方が上回っている。

利用ソフト別では、Winny、Limewire、Cabos は「音楽ファイルが無料でダウンロードできる」が8割以上を占め圧倒的だが、BitTorrent は「ゲームソフトが無料でダウンロードできる」が最大の動機となっている。

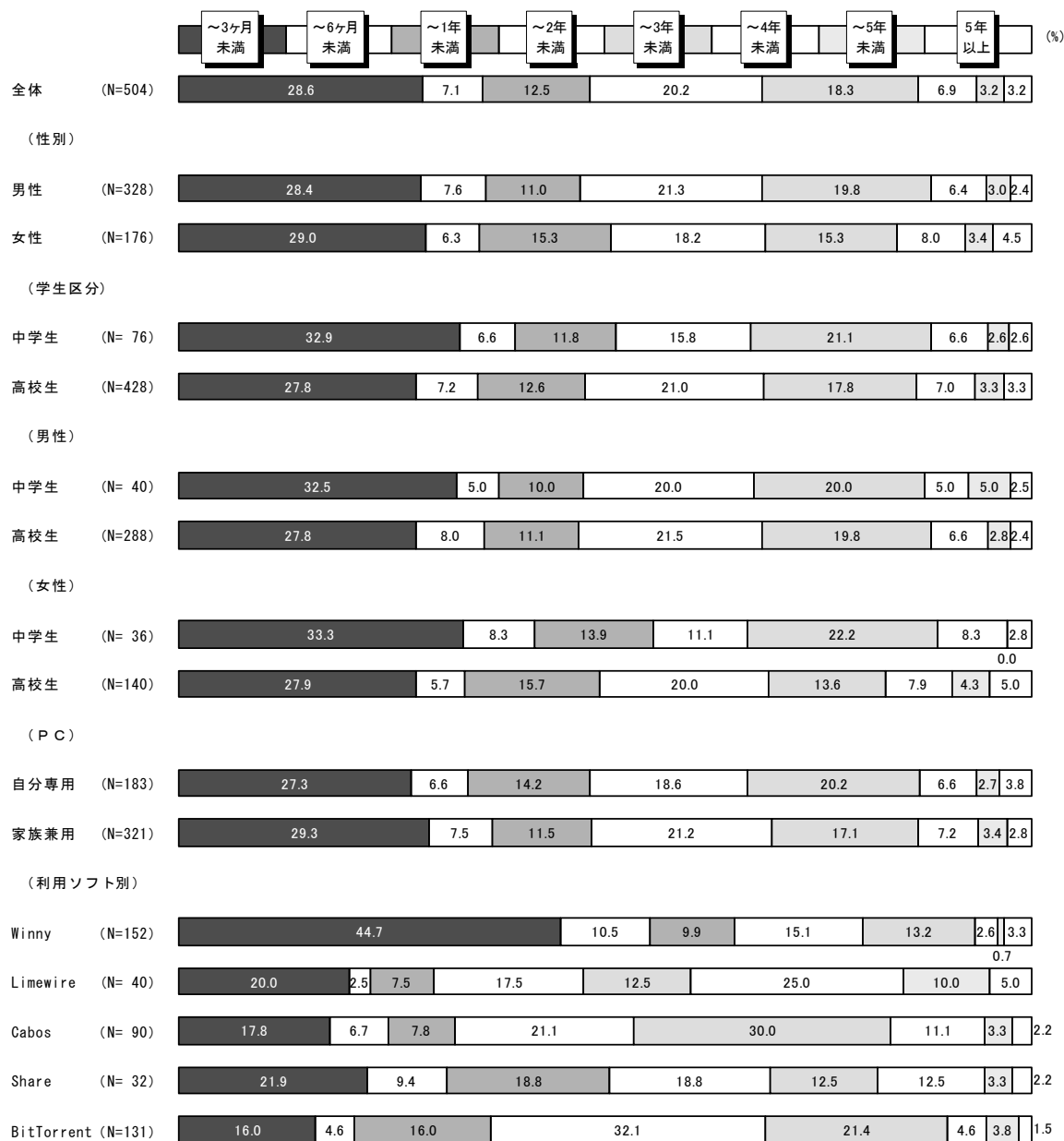
【図Ⅲ-13】ファイル共有ソフトを利用しようと思った動機



ファイル共有ソフトの利用期間をみると、「3ヶ月未満」が28.6%を占め、「1年未満」が全体の半数近くを占めている。

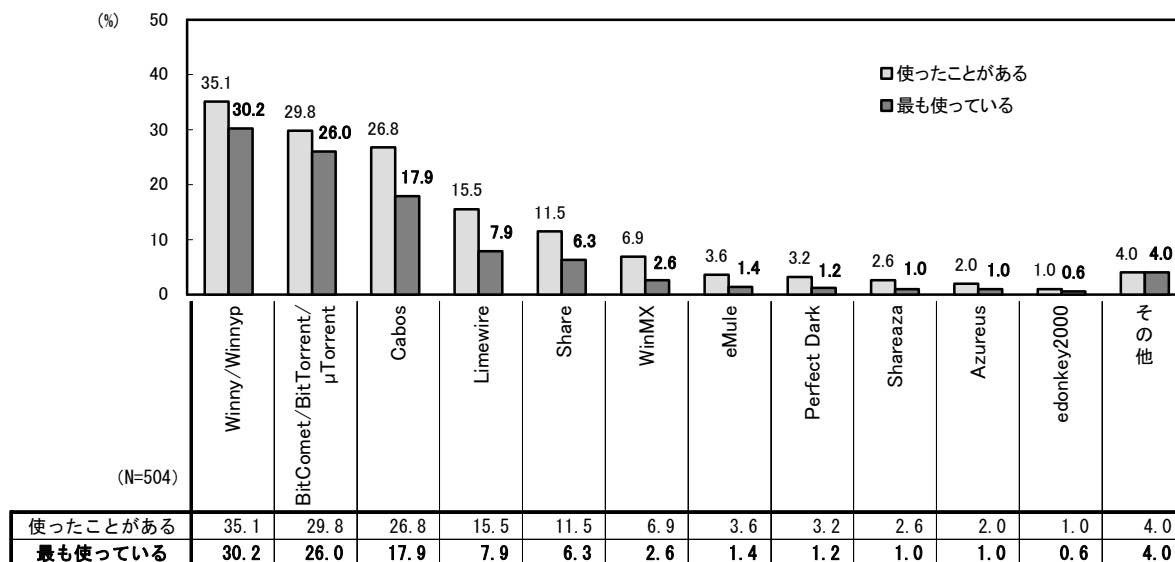
性別、学校区分別でみてもほぼ同傾向を示しているが、利用ソフト別では、Winny ユーザーは「3ヶ月未満」の比率の高さが目立っている。

【図Ⅲ-14】ファイル共有ソフトの利用期間



利用経験があるファイル共有ソフトのトップは「Winny/Winnyp」の35.1%。以下、「BitComet/BitTorrent／μTorrent」29.8%→「Cabos」26.8%がトップ3。最も利用しているファイル共有ソフトも同順位となっている。

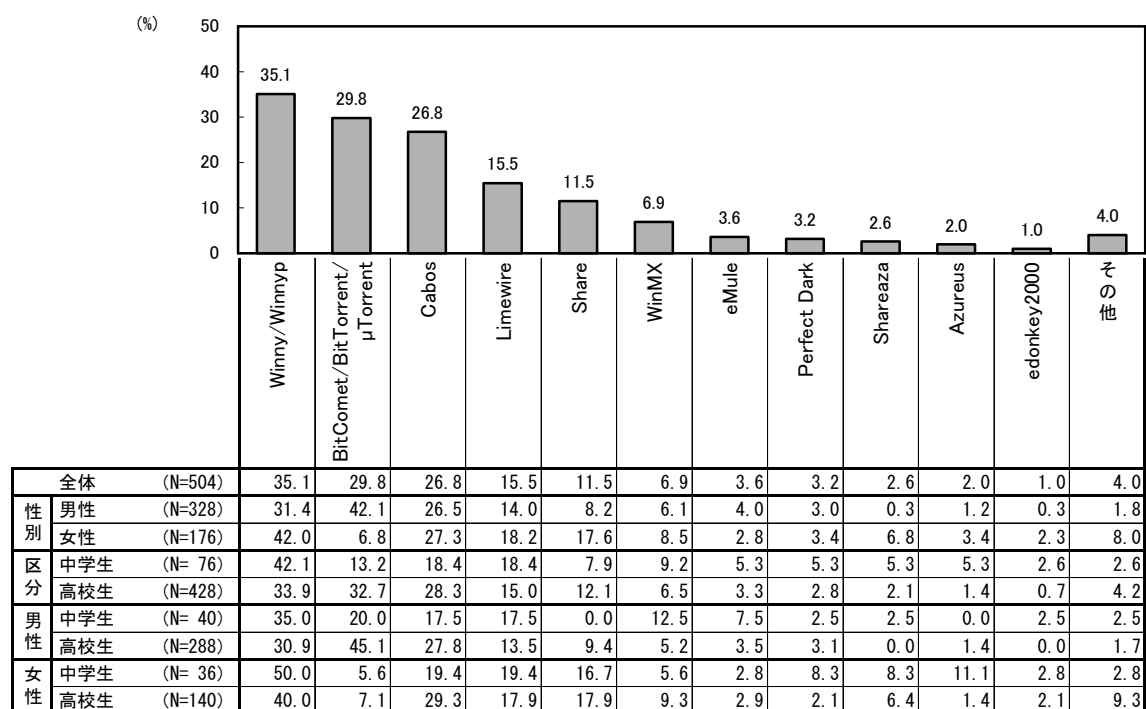
【図Ⅲ-15】利用経験がある／最も利用しているファイル共有ソフト



性別でみると、男性のトップは「BitComet/BitTorrent/ μ Torrent」の42.1%。一方、女性は「Winny/Winnyp」の42.0%が最高。

学校区分でみると、中学生は「Winny/Winnyp」への集中が目立つが、高校生は「BitComet/BitTorrent/ μ Torrent」や「Cabos」の利用も相対的に多い。

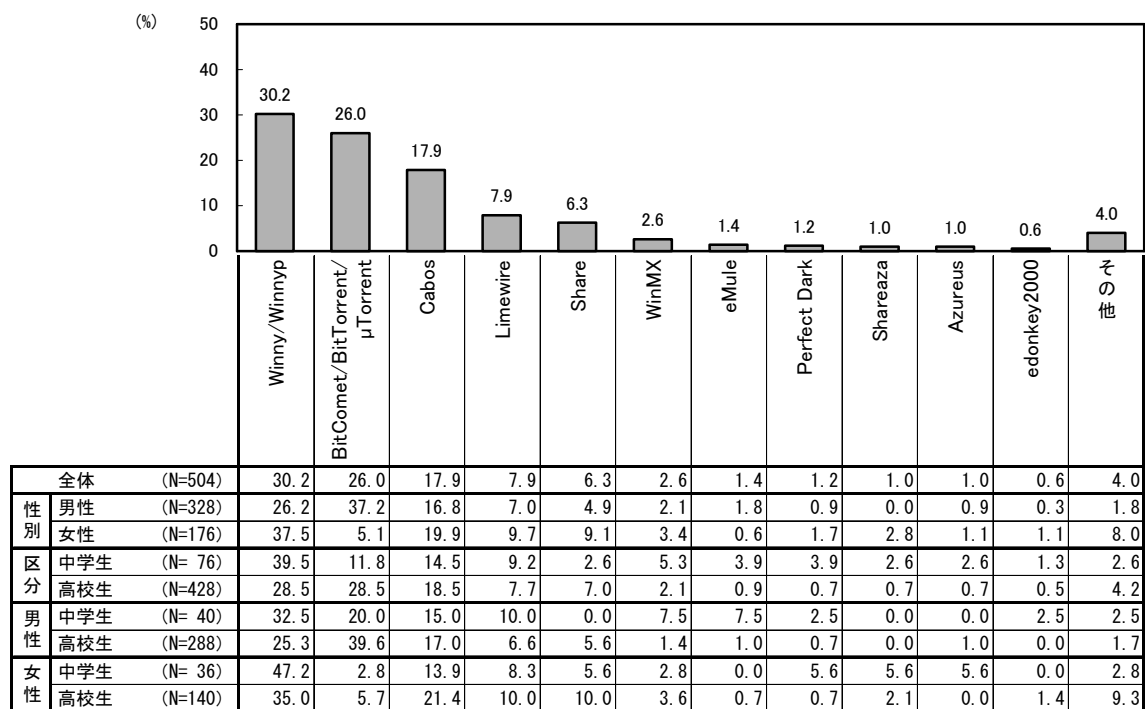
【図Ⅲ-16】利用経験があるファイル共有ソフト



最もよく利用しているファイル共有ソフトも、男性は「BitComet/BitTorrent/ μ Torrent」、女性は「Winny/Winnyp」がそれぞれ最も多い。但し、男子中学生は「Winny/Winnyp」が最も多い。

全体で3位の Cabos は、性別、学校区分での差はあまりみられない。

【図Ⅲ-17】最もよく利用しているファイル共有ソフト



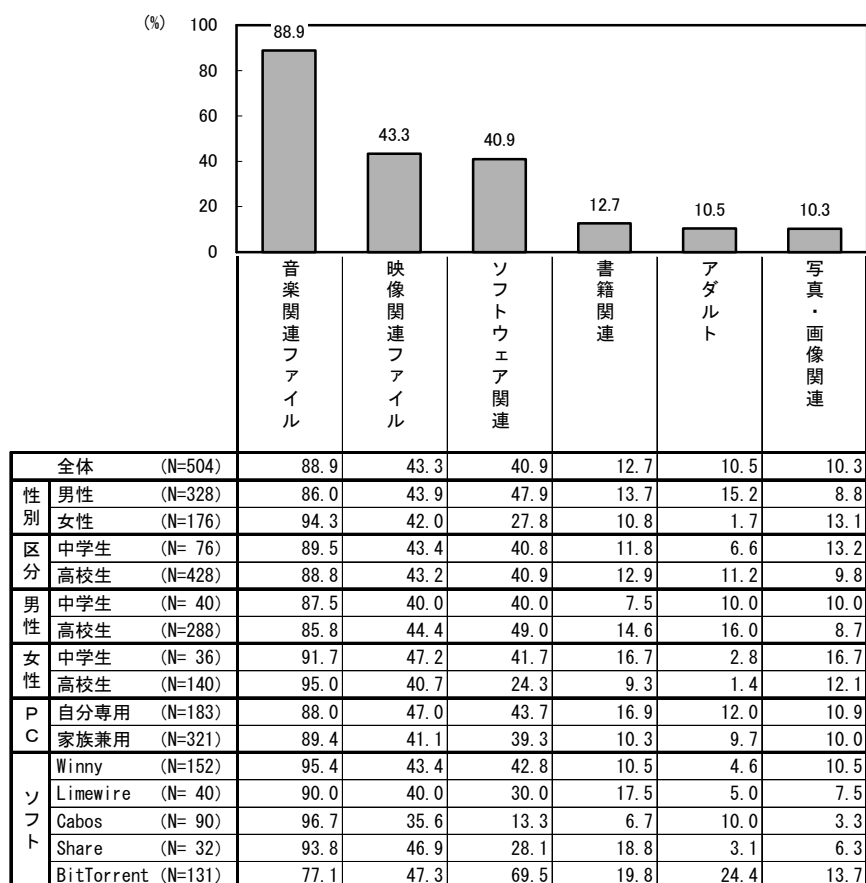
(2) ファイル共有ソフトによるダウンロードの状況

これまでにダウンロードしたことがあるファイルのジャンルは、「音楽関連ファイル」が88.9%で圧倒的。以下、「映像関連ファイル」「ソフトウェア関連」が4割台で続いている。

性別でみると、[ソフトウェア関連]「アダルト」は男性の比率が相対的に高くなっている。

利用ソフト別では、BitTorrent での「ソフトウェア関連」「アダルト」の比率の高さが目立っている。

【図Ⅲ-18】ダウンロード経験のあるファイルのジャンル

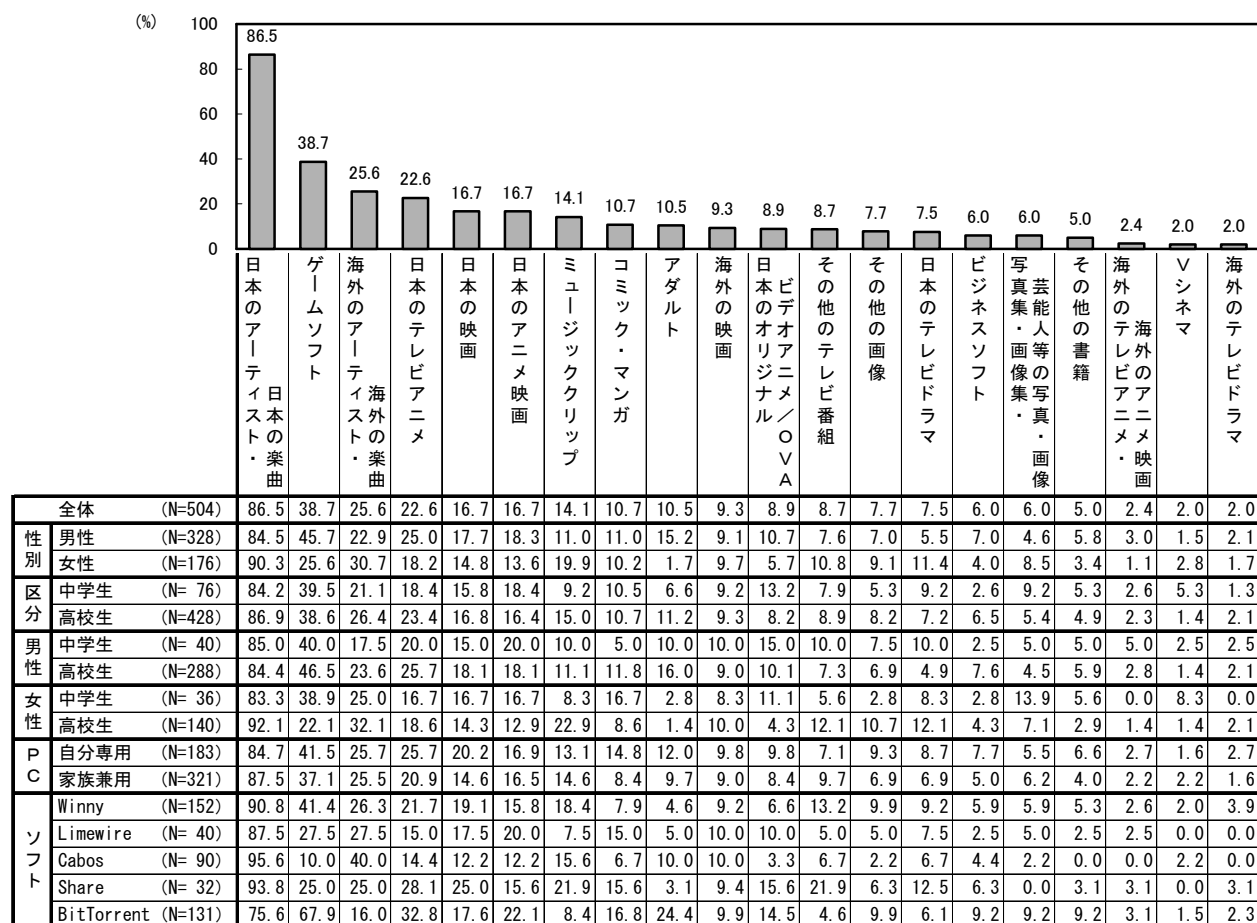


ファイルの種類では、「日本のアーティスト・日本の楽曲」が86.5%で最も多く、次いで「ゲームソフト」の38.7%。以下、「海外のアーティスト・海外の楽曲」→「日本のテレビアニメ」→「日本の映画」「日本のアニメ映画」(同率)がトップ5。

性別でみると、「ゲームソフト」「アダルト」などは男性が、「ミュージッククリップ」などは女性が、それぞれ相対的に高い比率となっている。

利用ソフト別では、BitTorrent は「ゲームソフト」が67.9%と相対的に高く、他ソフトとの差が非常に大きい。

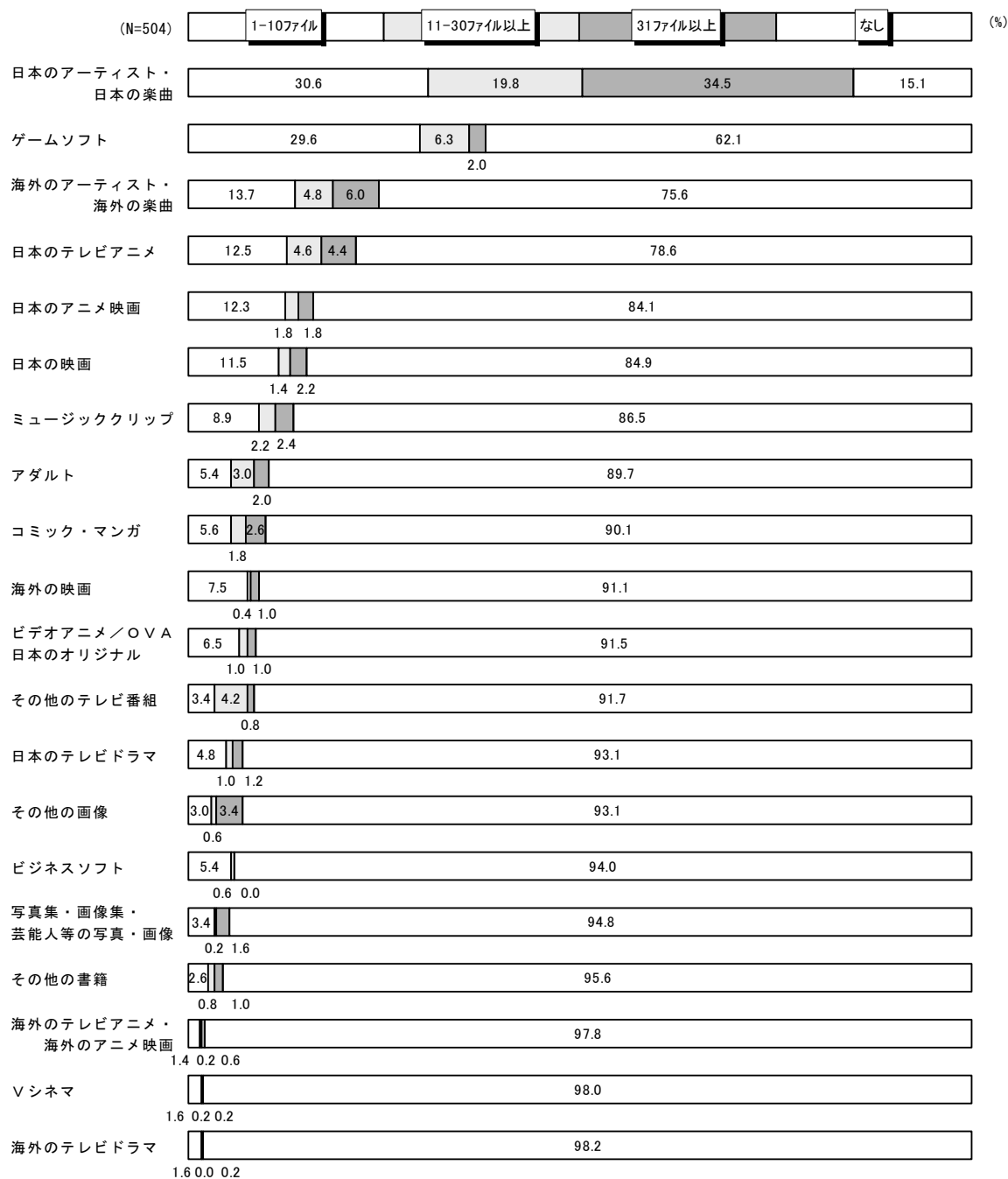
【図Ⅲ-19】ダウンロード経験のあるファイルの種類



過去1年間のファイル種類別ダウンロード数の内訳は下図のとおり。

ダウンロード率が最も高い『日本のアーティスト・日本の楽曲』は「31ファイル以上」が3分の1以上を占めている。ダウンロード率2位の『ゲームソフト』は、「1～10ファイル」が中心でダウンロード数は相対的に少ない。一方、ダウンロード率3～4位の『海外のアーティスト・海外の楽曲』『日本のテレビアニメ』は「11ファイル以上」の比率が相対的に高くなっている。

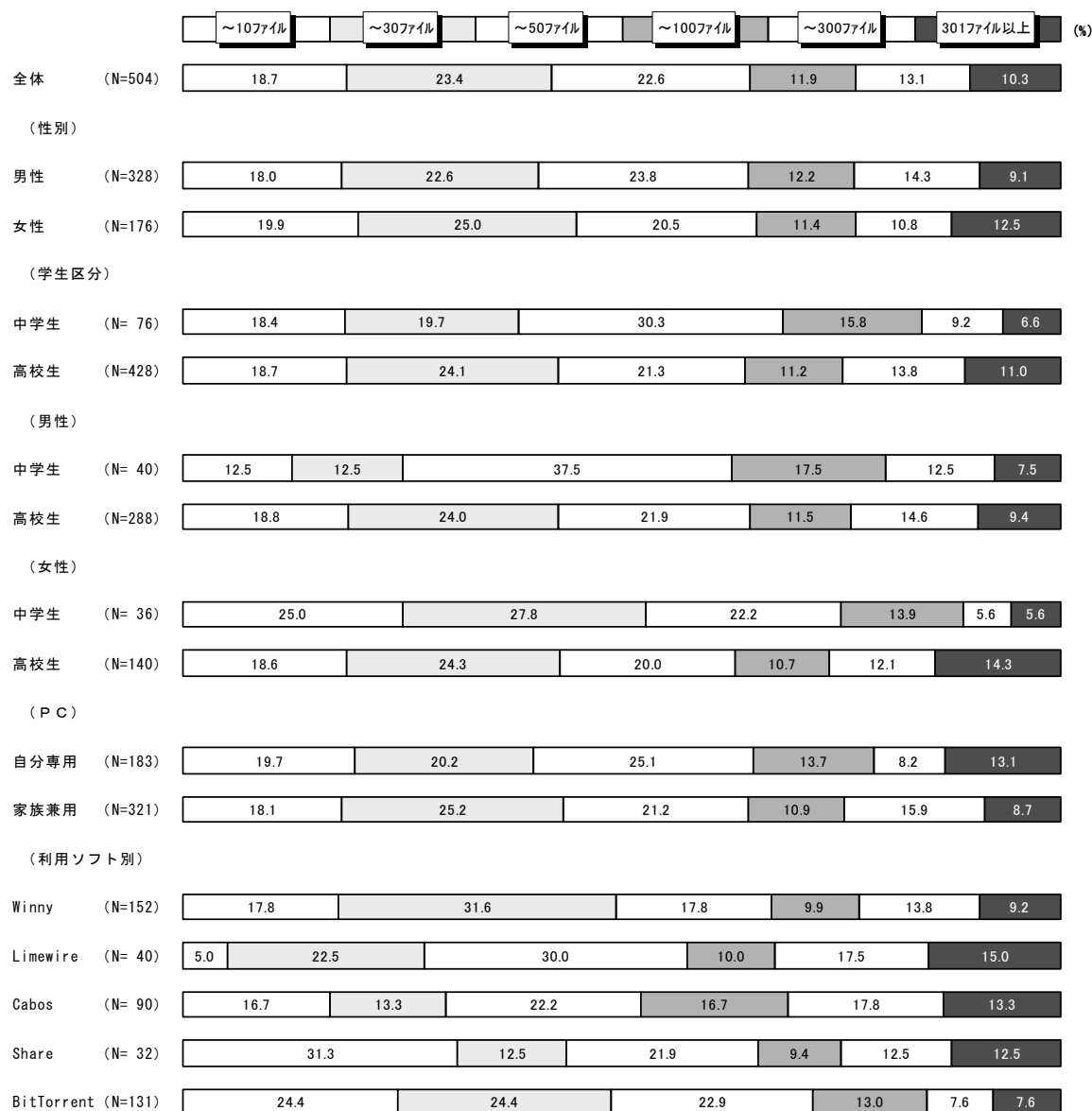
【図Ⅲ-20】過去1年間のファイル種類別ダウンロード数



過去1年間にダウンロードしたファイルの総数の内訳は下図のとおり。「50ファイル以下」が全体の6割以上を占めている。

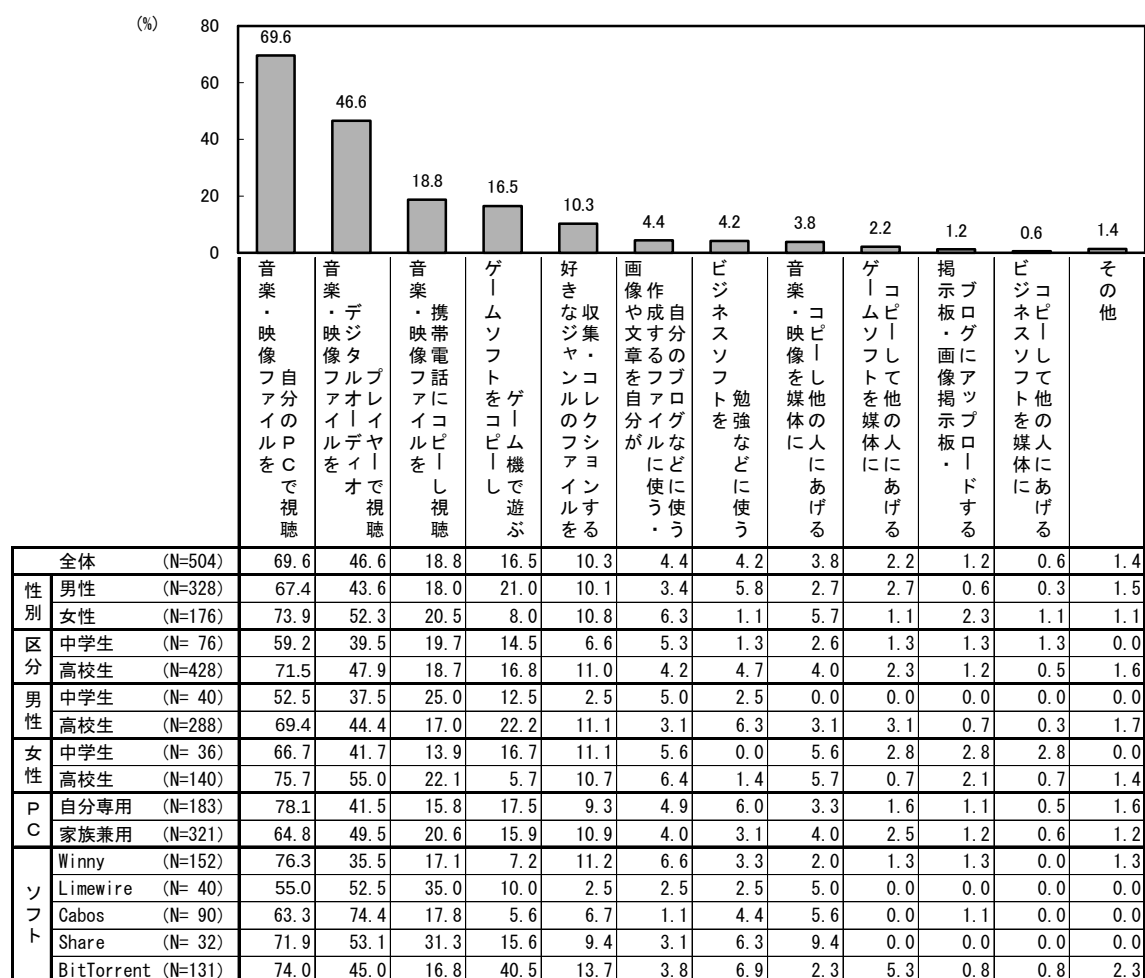
性別や学校区分での差はあまりみられないが、利用ソフト別では、Limewire や Cabos ユーザーはダウンロードしたファイル数が相対的に多くなっている。

【図Ⅲ-21】過去1年間にダウンロードしたファイルの総数



ダウンロードしたファイルやコンテンツの利用内容をみると、「音楽・映像ファイルを自分のPCで視聴」が69.6%で最も多く、「音楽・映像ファイルをデジタルオーディオプレーヤーで視聴」が46.6%で続いている。利用ソフト別でみると、LimewireとShare－「携帯電話にコピーし視聴」、Cabos－「デジタルオーディオプレーヤーで視聴」、BitTorrent－「ゲーム機で遊ぶ」が、それぞれ相対的に高い比率となっている。

【図Ⅲ-22】ダウンロードしたファイルやコンテンツの利用内容

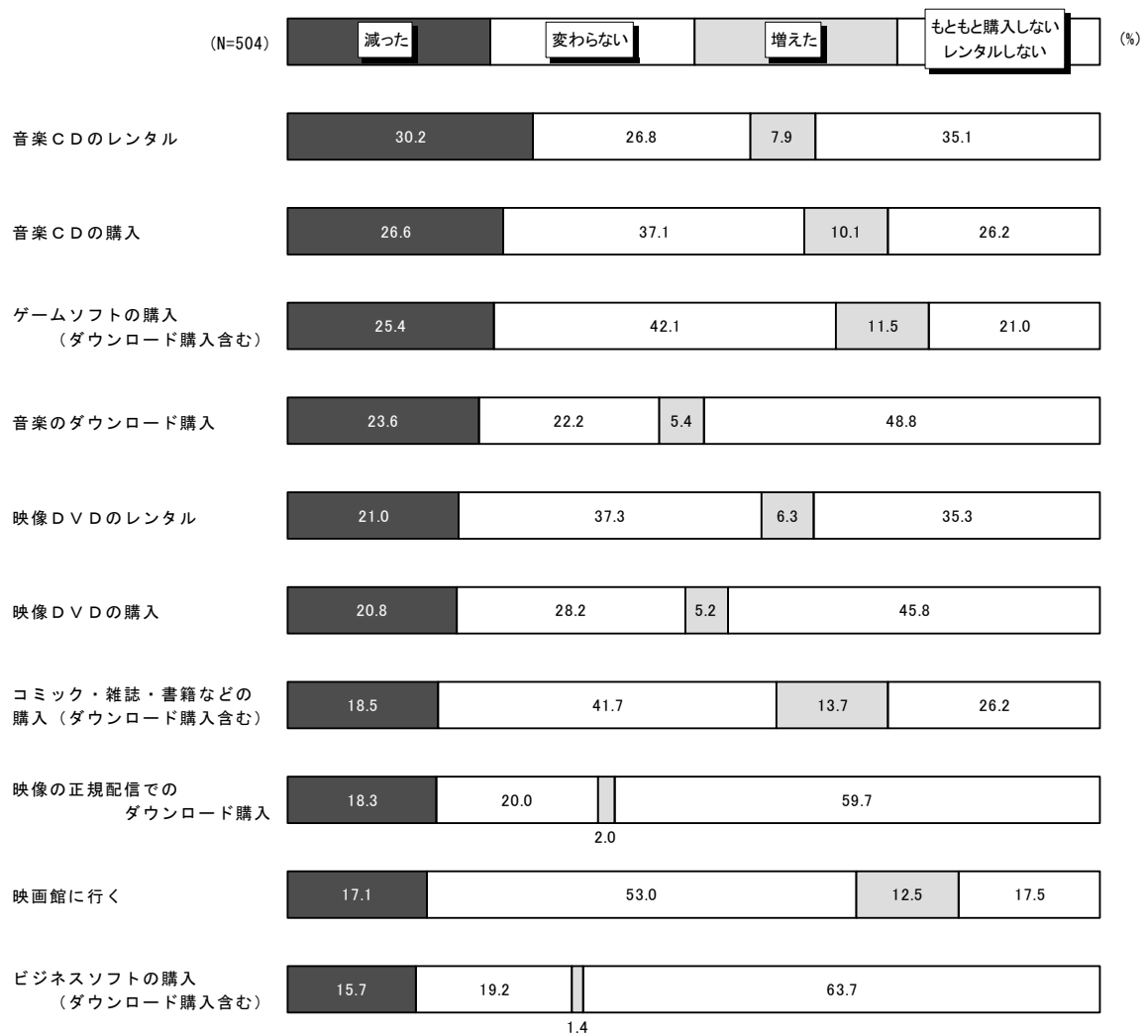


(3) ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化

ファイル共有ソフトの利用によるコンテンツの消費行動の変化をみると、「減った」比率が最も高いのは『音楽CDのレンタル』の30.2%、次いで、『音楽CDの購入』の26.6%。

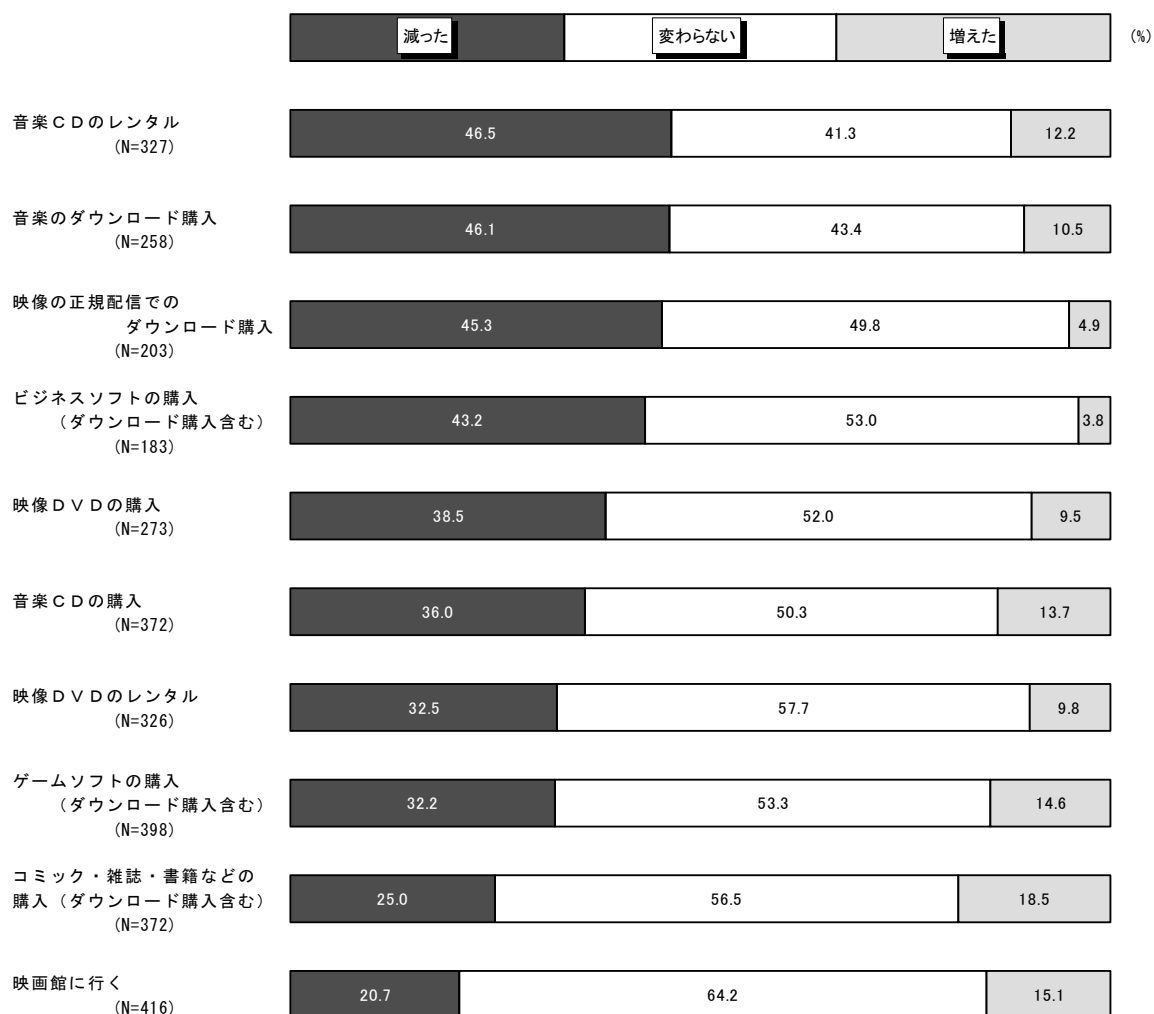
逆に、「増えた」比率が高い順に、『コミック・雑誌・書籍などの購入（ダウンロード購入を含む）』→『映画館に行く』。

【図Ⅲ-23】ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化



各行為の経験者に絞ってみると、『音楽CDのレンタル』を筆頭に、4項目で「減った」が4割を超えている。一方、『映画館に行く』『コミック・雑誌・書籍の購入』は、「減った」と回答した人は各行為経験者の2割台にとどまっている。

【図Ⅲ-24】ファイル共有ソフト利用による消費行動の変化(ベース:各行為経験者)



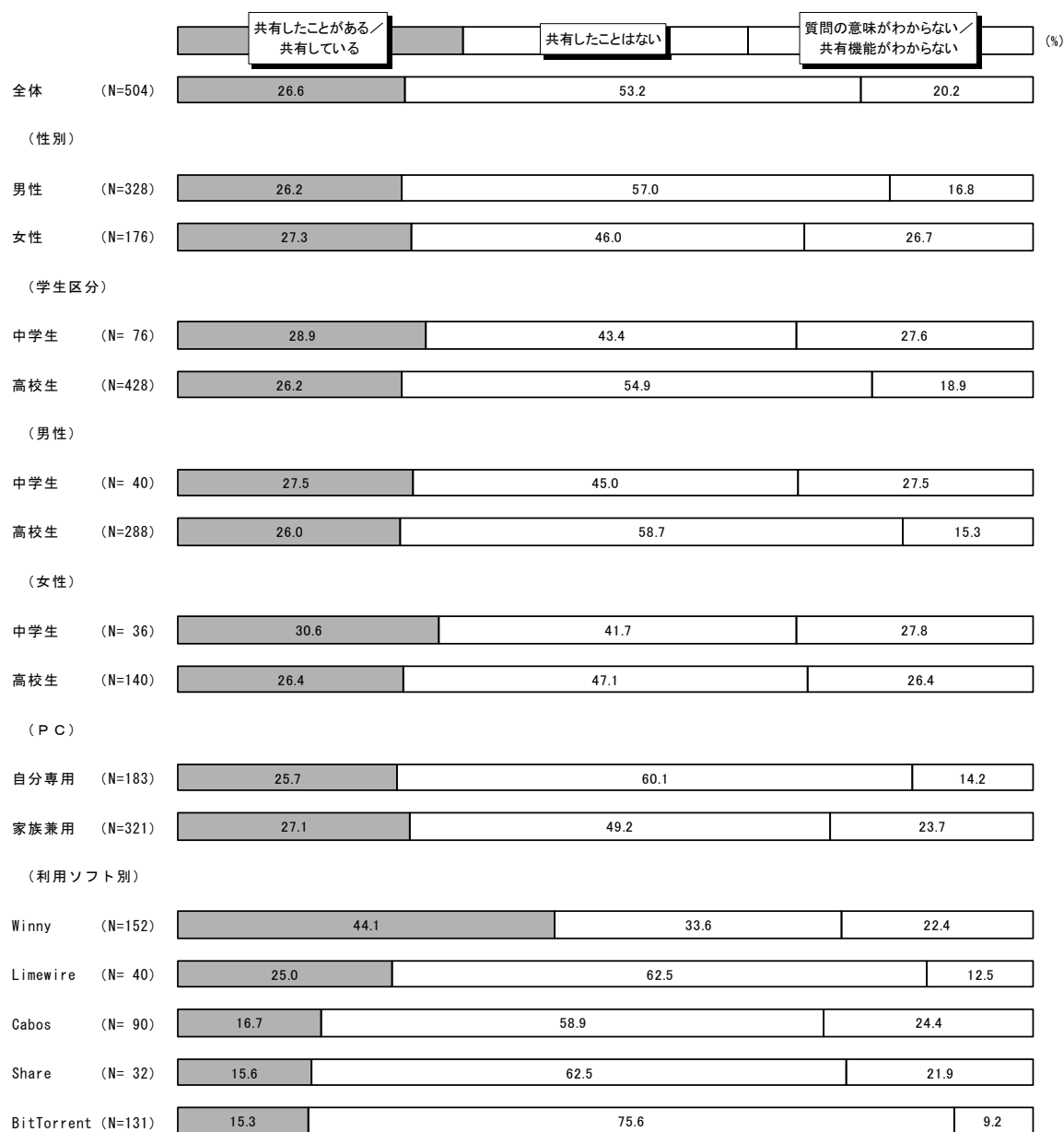
(4)ファイル共有ソフトによる共有の状況

ファイル共有ソフトを現在利用している人のうち、「共有したことがある」のは26.6%。

性別や学校区分別では、共有率にほとんど差がみられないが、「質問の意味がわからない／共有機能がわからない」は、女性や中学生に相対的に多い。

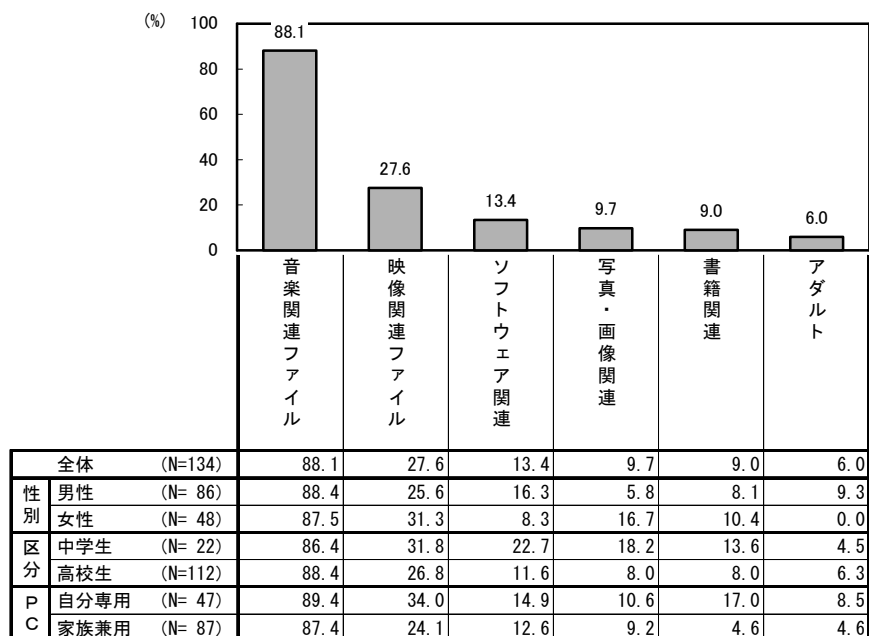
利用ソフト別では、Winny ユーザーの共有率の高さが目立つ。

【図Ⅲ-25】ファイル共有ソフトによる共有経験の有無



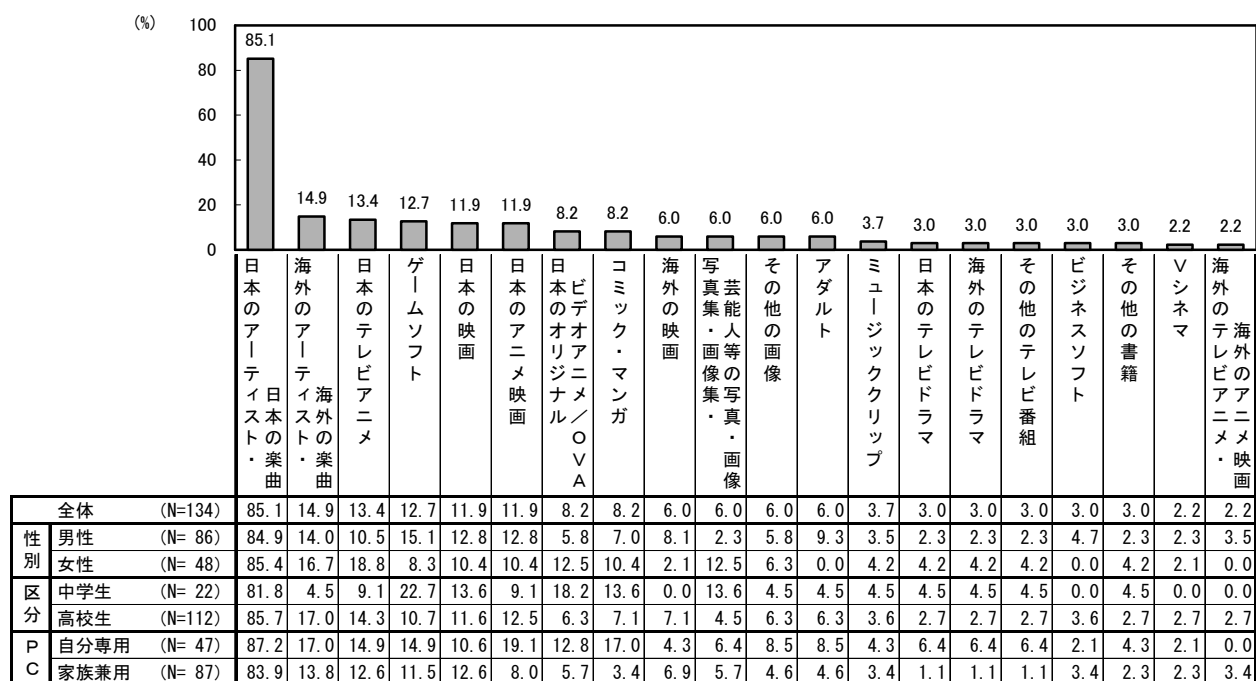
共有経験があるファイルのジャンルは、「音楽関連ファイル」が88.1%で圧倒的。「映画関連ファイル」が27.6%で次いでいる。

【図Ⅲ-26】共有経験のあるファイルのジャンル（ベース：共有経験者）



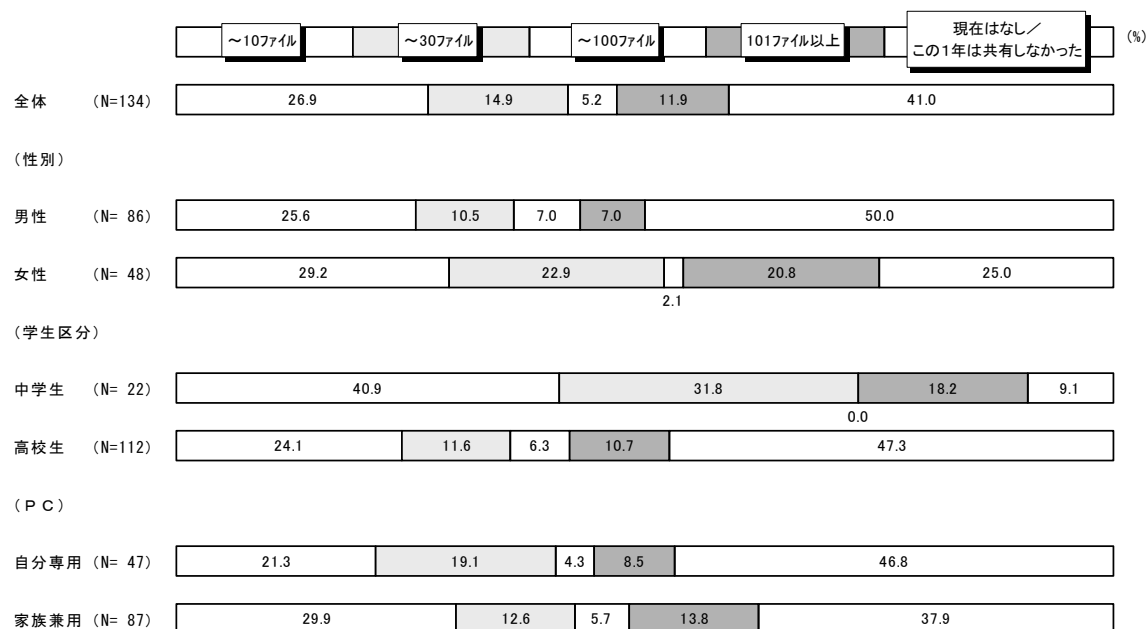
共有経験があるファイルの種類は、「日本のアーティスト・日本の楽曲」が85.1%で圧倒的。

【図Ⅲ-27】共有経験のあるファイルの種類(ベース: 共有経験者)



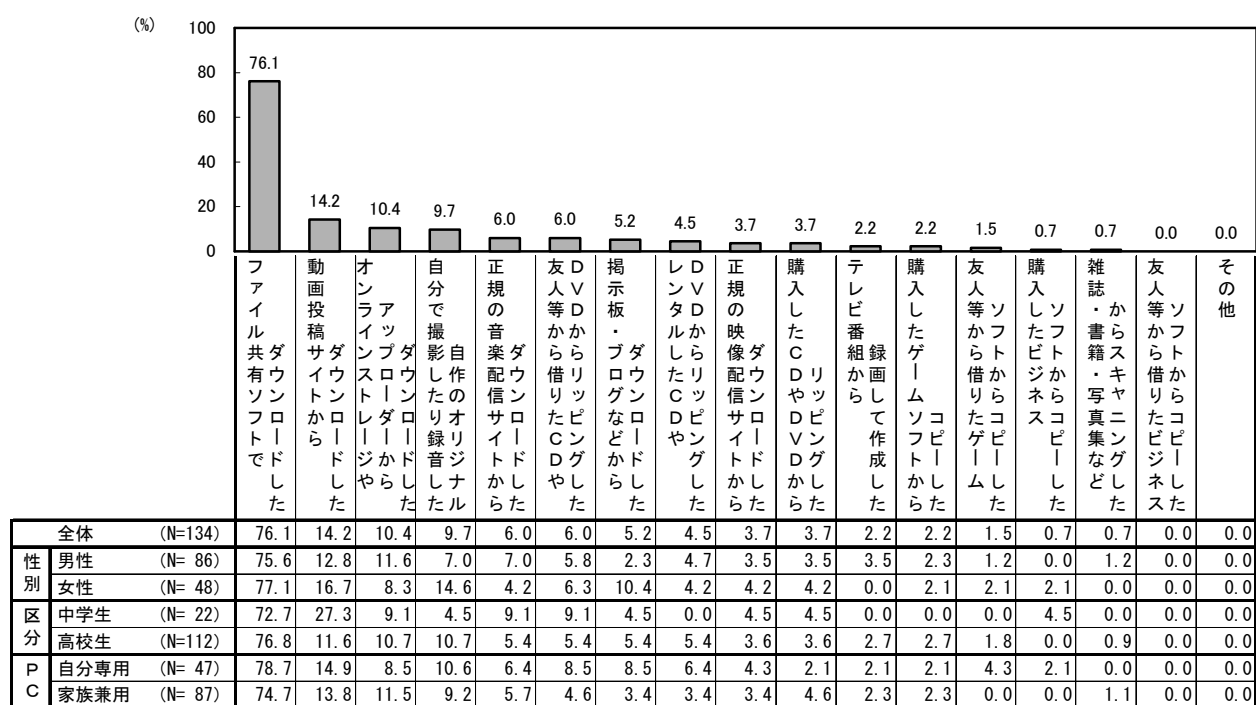
共有経験者のうち、調査時に共有フォルダ内に何らかのファイルが入っていた人は59.0%にとどまり、ファイル数の内訳をみると、「10ファイル以下」と「11ファイル以上」に大きく二分されている。

【図Ⅲ-28】共有しているファイルの総数（ベース：共有経験者）



共有したファイルの入手経路は「ファイル共有ソフトでダウンロードした」ものが76.1%で圧倒的。

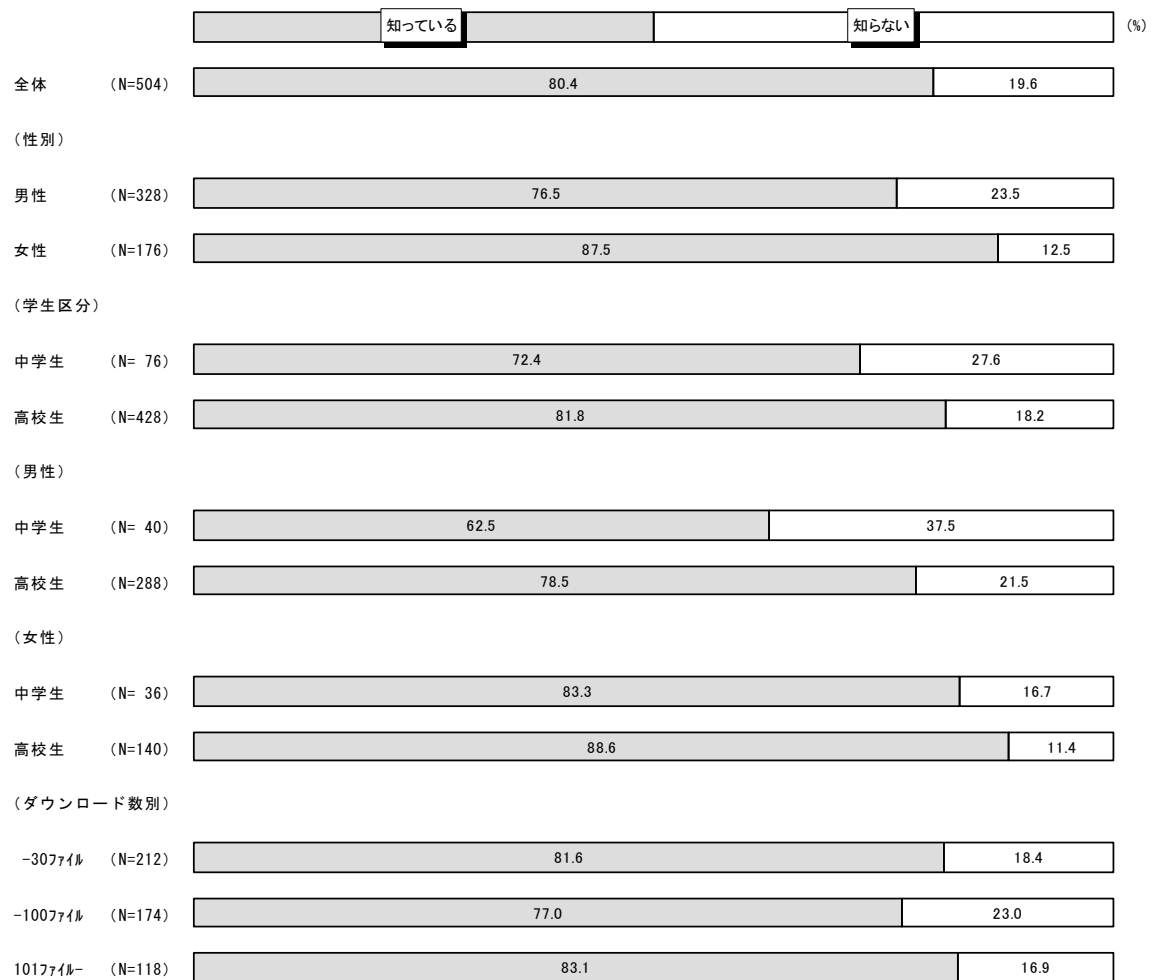
【図Ⅲ-29】共有したファイルの入手経路（ベース：共有経験者）



(5) 著作権法改正の認知とファイル共有ソフトの利用意向

自宅のパソコンからインターネットにアクセスしている中高生のうち、著作権法を「知っている」のは80.4%。男性よりも女性、中学生よりも高校生が、それぞれ認知率が高くなっている。

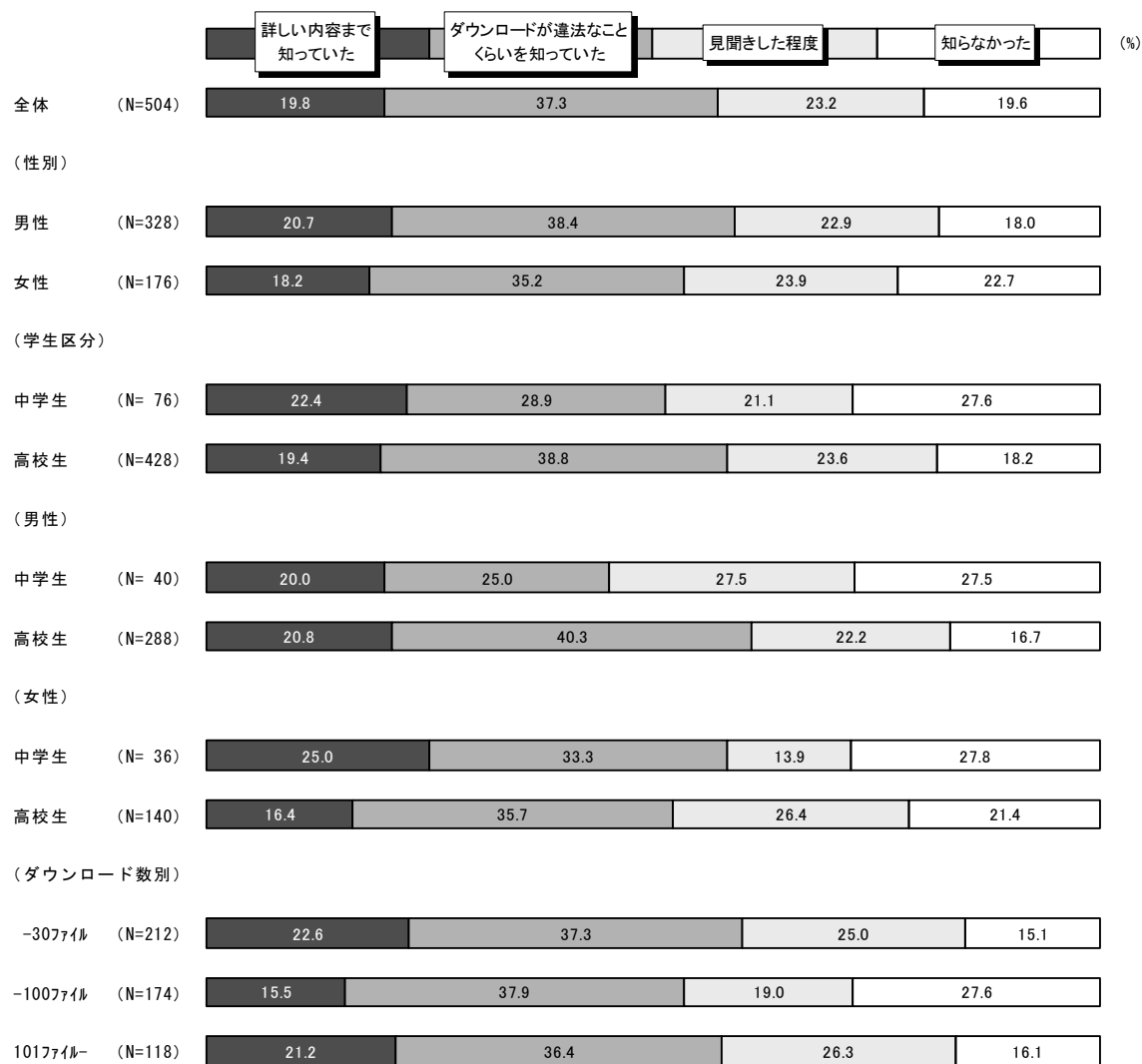
【図Ⅱ-30】著作権法の認知



著作権法の改正を「知らなかった」のは全体の19.6%。知っている人の認知レベルは、「見聞きした程度」23.2%、「ダウンロードが違法なことくらいを知っていた」37.3%、「詳しい内容まで知っていた」19.8%。

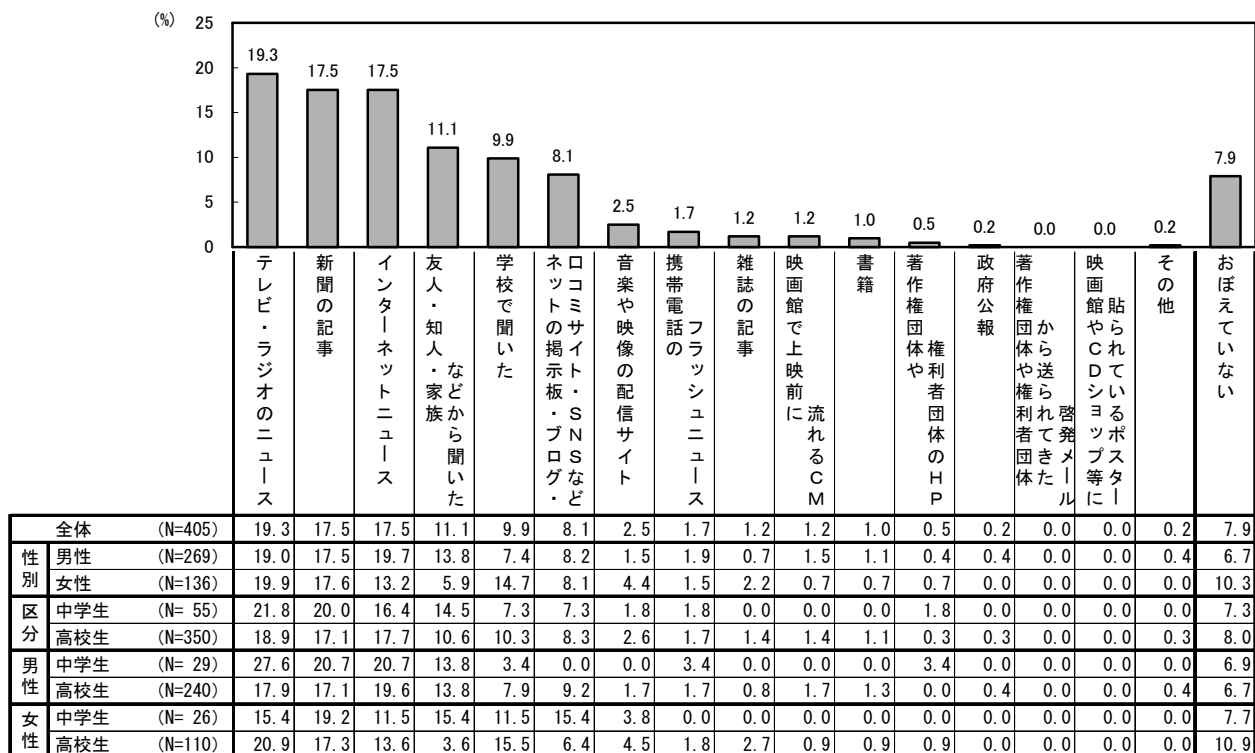
「知らなかった」比率は、男性よりも女性、高校生より中学生が、それぞれ高くなっている。

【図Ⅱ-31】著作権法改正の認知



著作権法改正を“見聞きした程度”までを含めて知っていた人の認知経路は、「テレビ・ラジオのニュース」が19.3%で最も多く、「新聞の記事」と「インターネットニュース」が僅差の17.5%が続いている。

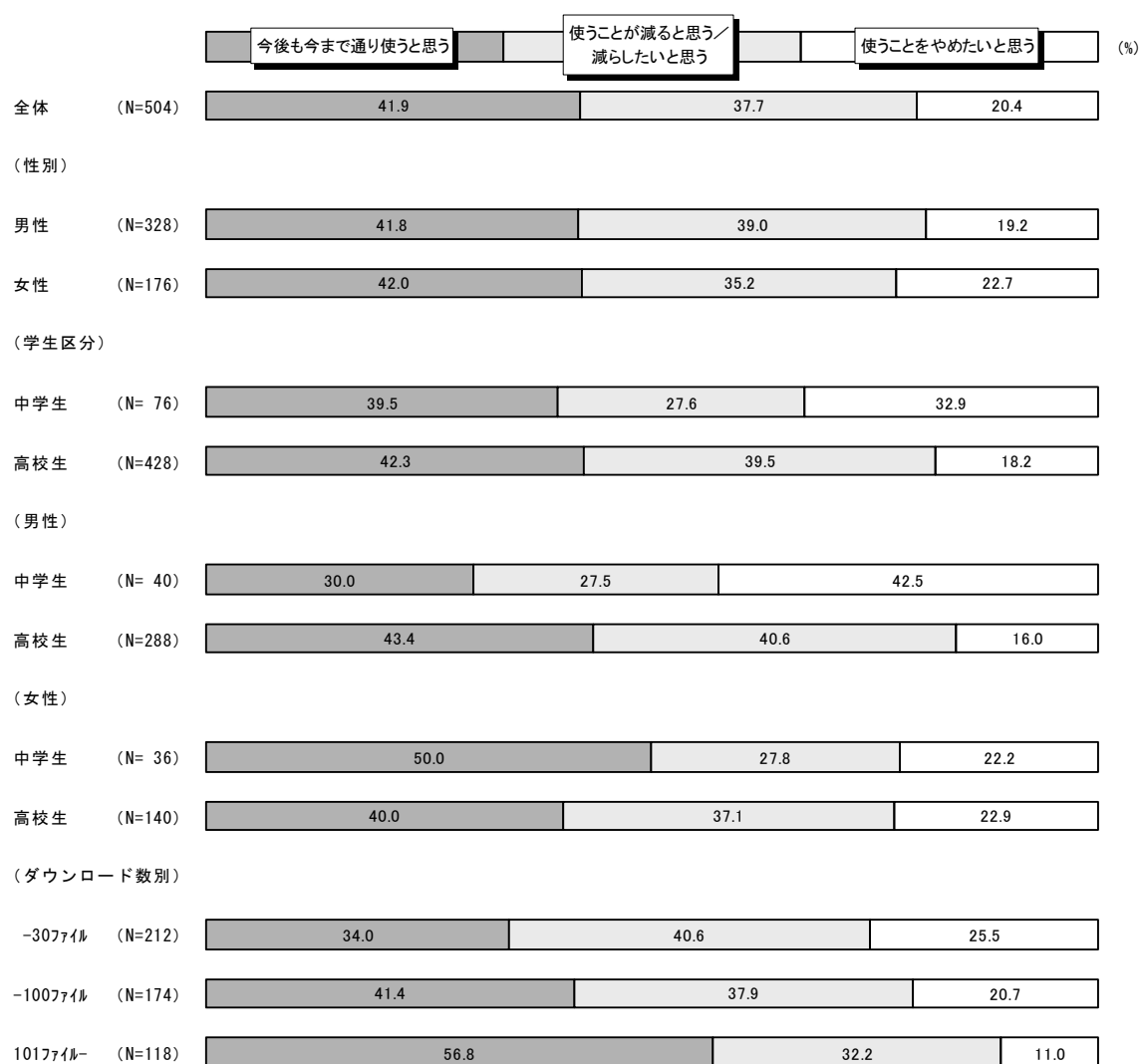
【図Ⅱ-32】著作権法改正の認知経路(ベース:改正を知っていた・見聞きした)



著作権法改正による、現在利用者の今後のファイル共有ソフトの利用意向への影響をみると、「使うことをやめたいと思う」と回答したのは全体の20.4%、「利用は減ると思う／減らしたいと思う」は37.7%で、6割近くの人が改正により利用意向の変化を示している。なお、「今まで通り利用すると思う」も4割以上を占めている。

「今後も今まで通り利用すると思う」の比率は、性別、学校区分別ではとく大きな差とはなっていないが、ダウンロード数別では、ダウンロード数が多い層ほどその比率が高く、101ファイル以上層は過半数を占めている。

【図Ⅱ-33】今後のファイル共有ソフトの利用意向



現在利用者がファイル共有ソフトの利用をやめるための要件としては、「法律の規制がより厳しくなったら」が58.7%で最も多く、次いで「ファイル共有ソフトユーザーの摘発が頻繁になったら」の39.9%。

【図Ⅱ-34】ファイル共有ソフトの利用をやめるための要件

